

町田の教育

2018

町田市教育委員会



目 次

【教育委員会】

1. 教育目標及び基本方針	2
2. 教育プラン	3
(1) 計画の構成	3
(2) 基本プラン	3
(3) 重点プラン	4
3. 教育委員会	6
(1) 教育委員会の委員	6
(2) 教育委員会の開催	7
(3) 2017年度教育委員の主な活動 状況	10
(4) 教育委員会の組織と事務分掌	12
4. 教育予算	15
主な事業と予算（2018年度）	16

【学校教育】

1. 市立小・中学校の概要	19
(1) 学校一覧	19
(2) 学級編制	23
(3) 児童・生徒数及び学級数	23
(4) 通学区域	30
(5) 通学区域緩和制度	30
2. 教育環境	32
(1) 学校施設	32
(2) 学校図書館	38
3. 町田市の特色ある取組	40
(1) 小・中学校間の連携	40
(2) 学力向上	41
(3) 体力向上	45
(4) 防災教育	47
(5) 生活指導補助者派遣	47
(6) 科学教育センター	48
(7) 児童・生徒の文化活動	50
(8) ICT教育	51
4. 研修・研究	52
(1) 研修	52
(2) 研究	54

5. 特別支援教育	56
(1) 就学・進学相談	56
(2) 特別支援学級	56
(3) 人的支援制度	59
(4) 連合行事	60
(5) 副籍制度	60
(6) 特別支援教育推進校・ 中学校特別支援教室モデル校	61
6. 教育相談等	62
(1) 教育相談	62
(2) 不登校児童・生徒支援	64
(3) まちだJ U K U	65
7. 家庭・地域と連携した学校づくり	66
(1) 学校支援地域理事・スクール ボード校	66
(2) 学校支援ボランティア	66
8. 教育のための支援	68
(1) 就学援助	68
(2) 通学費補助制度	69
(3) 校外学習への補助事業	70
(4) 奨学金制度	70
(5) 特別支援学級の就学奨励	71
9. 学校給食	72
(1) 指導目標	72
(2) 栄養管理	72
(3) 衛生管理	73
(4) 食物アレルギー対応	73
(5) 給食費	74
(6) 町田市学校給食問題協議会	74
10. 学校保健	75
(1) 定期健康診断	75
(2) 学校環境衛生の確保	80
(3) 町田市学校保健会	80
(4) 日本スポーツ振興センター 災害共済給付	80

【生涯学習】			
1. 生涯学習	82	5. 町田市民文学館	118
(1) 生涯学習審議会	82	(1) 施設概要	118
(2) 社会教育委員	83	(2) 施設内容	118
2. 歴史・文化財	84	(3) 利用案内	118
(1) 自由民権資料館	84	(4) 各種事業	118
(2) 考古資料室	85		
(3) 文化財の保護	86	【資料編】	
3. 生涯学習センター	92	1. 歴代教育委員	127
(1) 施設概要	92	2. 附属機関委員	128
(2) 施設貸出	92	3. 小・中学校配置図	130
(3) 学習活動の支援	93	4. 社会教育施設配置図	132
(4) 各種講座等の開催	95	5. 年表	134
(5) 町田市生涯学習センター運営協議会	98	6. 町田市子ども憲章	143
(6) 事業一覧（2017年度）	99	7. 問い合わせ先	144
4. 図書館	106		
(1) 市立図書館のあゆみ	106		
(2) 市立図書館の概要	106		
(3) 貸出サービス	107		
(4) 移動図書館サービス	110		
(5) リクエストサービス	111		
(6) レファレンスサービス	112		
(7) 障がい者サービス	112		
(8) 視聴覚サービス	113		
(9) 児童サービス	113		
(10) ヤングアダルトサービス	113		
(11) ホームページ上でのサービス	113		
(12) 相互利用サービス	114		
(13) 行事	115		
(14) 町田市立図書館協議会	116		
(15) 町田市子ども読書活動推進計画	117		
(16) 町田市子ども読書活動推進計画推進会議	117		

教育委員会



1. 教育目標及び基本方針

教育委員会は、日本国憲法及び教育基本法の精神を基盤とし、町田市子ども憲章の趣旨を踏まえて、教育目標及び基本方針を定めています。

教育目標は、教育委員会が育てようとする人間像と目指すべき社会を表すものです。基本方針は、教育目標を実現するための施策の指針であり、以下の4つを掲げています。

教育目標

町田市教育委員会は、子どもたちが知性と感性をはぐくみ、心身ともに健康で人間性豊かに成長し、互いの人格を尊重するとともに、社会の一員としての自覚をもって地域にかかわる人間に育つことを目指します。

また、だれもが生涯を通じ、あらゆる場で学び、支え合うことができる社会の実現を目指します。

基本方針1 子どもたちの生きる力と健やかな精神の育成

次代を担う子どもたちの、生涯にわたって学び続ける意欲を高め、健やかな精神、豊かな心、将来の職業や生活を見通して社会の中で自立的に生きていく力をはぐくみます。

基本方針2 学校の教育力の向上

様々な教育課題に対応し、子どもたちにとってよりよい教育を進めるために、教師の指導力を高め、教育環境の充実・整備を進めます。

基本方針3 家庭、地域、学校が連携した教育の推進

保護者や地域、関係諸機関と学校とが連携した教育の取組を推進し、子どもたちの健全育成や安全の確保を進めます。

基本方針4 生涯学習の推進

市民が生涯にわたって、いつでもどこでも自由に学び続け、支え合うことができる社会を目指し、学習の機会や場の充実、環境の整備を進めます。

2. 教育プラン

教育委員会では、2009年2月に策定した町田市の教育振興基本計画である「町田市教育プラン」を、2014年2月に改定しました。改定後の計画では、これまでの取組による成果や課題を踏まえ、2014年度から2018年度までの5年間に推進する施策を示しています。

(1) 計画の構成

町田市教育プランは、教育委員会の教育目標及び基本方針を受け、それを実現するための教育施策を体系化した全体計画である「基本プラン」と、教育委員会が直面する課題解決に向けて重点的に取り組む事業を示す「重点プラン」で構成されています。

(2) 基本プラン

基本プランの施策体系は、以下のとおりです。

基本方針	基本施策	個別施策	
1 子どもの生きる力と 健やかな精神の育成	(1) 確かな学力の定着	学力向上策の推進	
	(2) 豊かな心の醸成	人権教育の推進	
		規範教育の推進 問題行動の解消に向けた心の教育の推進	
	(3) 健やかな体の育成	体力の向上	
食育の推進			
2 学校の教育力の向上	(1) 小・中学校間連携の推進	小中連携体制の構築	
	(2) 教師力の向上	教員研修の充実 教員の心の健康づくり	
		(3) 特別支援教育の充実	特別支援教育の計画的な推進 特別支援学級における支援 通常の学級における支援 特別支援教室等の整備
	(4) 教育環境の充実		安全で快適な教育環境の整備 学校図書館の充実 ICT環境の充実 校務の改善
3 家庭、地域、学校が 連携した教育の推進			(1) 地域協働の学校づくり
	(2) 健全育成の推進	保育園・幼稚園・高校等との連携強化 教育相談の充実	
		(3) 児童・生徒の安全の確保	

基本方針	基本施策	個別施策
4 生涯学習の推進	(1) 学習機会の提供	学習情報の収集及び発信
		講座・講演会等の充実
		関係機関と連携した学習機会の充実
	(2) 自主的な学習の支援	学習相談の充実
		学習資料の提供
		学習の場の提供
		学習成果を活かす機会の充実
	(3) 学習環境の整備	学習施設等の充実
		学習事業の効果的な運営
		生涯学習の調査・研究
	(4) 文化資源の 保全・活用の促進	文化資源の維持管理
		文化資源の魅力の発信

(3) 重点プラン

重点プランの事業体系は、以下のとおりです。

重点目標	重点事業
1 「知」「徳」「体」のバランス のとれた”町田っ子”を 育成する	小中一貫町田っ子カリキュラムの推進
	学力向上推進プランの策定及び推進
	小中9年間を見通した学力向上策の推進
2 いじめ問題、不登校、 暴力行為等への対応を 強化する	教育相談体制の充実
	いじめ問題への対応
	不登校児童・生徒への対応
	暴力行為等への対応
3 教育環境の整備を推進する	中規模改修の実施
	校舎等の改築の実施
	トイレ改修の実施
	防音工事の実施
	学校体育館の非構造部材の耐震化工事の実施
	学校図書館の蔵書整備
4 東日本大震災を教訓として 災害に備える	防災マニュアルの策定
	防災教育デーの実施
5 効率的な学校運営体制を 実現する	学校文書ファイリングシステムの構築
	校務の合理化・効率化に向けた基本方針の策定及び推進
6 特別支援教育の充実を図る	町田市特別支援教育推進計画の策定及び推進
	特別支援教室及び特別支援学級の整備
	人的支援活用制度の再構築

重点目標	重点事業
7 家庭、地域、学校が協力した 学校運営を推進する	学校支援センター事業の推進
	学校評価の推進
8 生涯学習を広める	若年層への学習機会の提供
	学習機会の充実に向けた連携の強化
	生涯学習情報の充実
	学習成果を活かす仕組みの充実
	地域活動の支援
9 図書館の利便性を高める	I C タグの導入
	地域のサービス拠点の整備
	地域資料の活用の推進
10 文化資源の活用を推進する	遺跡の整備
	文学館の企画展示の充実



3. 教育委員会

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、地方公共団体が教育、学術、文化に関する事務を処理するために、市長から独立した行政委員会として設置された合議制の執行機関です。

(1) 教育長及び教育委員

教育委員会は、教育長及び4人の委員で組織されています。

教育長は、人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもののうちから、市長が議会の同意を得て任命します。教育長の任期は3年です。

委員は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもののうちから、市長が議会の同意を得て任命します。委員の任期は4年です。ただし、2015年4月1日に施行された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」附則第4条に基づき、委員の任期の満了の期日が特定の年に偏ることのないよう、施行の日から4年の間に任命される委員の任期は、1年以上4年以内で市長が定めることとなっています。

教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表します。(会議の主宰者、具体的な事務執行の責任者、事務局の指揮監督者)。

教育長職務代理者は、教育長に事故があるとき、または教育長が欠けたときに教育長の職務を代行します。

教育長及び教育委員 (2018年4月現在)

職名	氏名	任期
教育長	さかもと しゅういち 坂本 修一	2018.4.1～2021.3.31
教育長職務代理者	さとう のぼる 佐藤 昇	2016.4.1～2019.3.31
委員	もりやま けんいち 森山 賢一	2014.10.28～2018.10.27
委員	やつなみ きよこ 八並 清子	2014.10.28～2018.10.27
委員	さかうえ けいこ 坂上 圭子	2016.7.1～2020.3.31



坂本教育長



佐藤委員



森山委員



八並委員



坂上委員

(2) 教育委員会の開催

教育委員会の会議は、「町田市教育委員会会議規則」の定めるところにより、毎月1回定例会が開催されるほか、必要に応じて臨時会が開催されます。また、これらの会議とは別に、教育行政全般について協議するために協議会が開催されます。2017年度には、定例会12回、臨時会2回が開かれ、下表の議案が付議され、可決されました。



月日	会議名	付議案件
4/14	第1回定例会	議案第1号 町田市教育委員会いじめ問題対策委員会委員の委嘱について 議案第2号 町田市立学校学校支援地域理事の任命の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第3号 町田市子ども読書活動推進計画推進会議委員の委嘱等及び解任の臨時専決処理に関し承認を求めることについて
5/12	第2回定例会	議案第4号 教育委員会職員の休職に係る処分の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第5号 教育委員会職員の休職に係る処分について 議案第6号 町田市立学校学校支援地域理事の任命及び解職の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第7号 町田市立小学校教科用図書調査協議会委員の委嘱について 議案第8号 町田市立小学校教科用図書採択方針、選定基準及び評価方法について 議案第9号 都費負担教職員の休職に係る内申について 議案第10号 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第11号 町田市公立学校教職員の新規採用に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第12号 町田市情緒障がい学級（不登校）入退級相談委員会委員の指名について 議案第13号 町田市障がい児就学相談委員会委員の委嘱等について 議案第14号 第30期町田市社会教育委員の委嘱及び解職の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第15号 第3期町田市生涯学習審議会委員の委嘱及び解任の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第16号 第29期町田市文化財保護審議会委員の委嘱について 議案第17号 第16期町田市立図書館協議会委員の委嘱及び解任の臨時専決処理に関し承認を求めることについて
6/16	第3回定例会	議案第18号 (仮称) 町田市教育プラン（2019年度～2023年度）策定方針について 議案第19号 町田市教育委員会を実施機関とする個人情報の保護に関する規則の一部を改正する規則について 議案第20号 町田市教育委員会を実施機関とする情報公開に関する規則の一部を改正する規則について 議案第21号 教育委員会職員の休職に係る処分の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第22号 町田市立学校学校支援地域理事の任命及び解職の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第23号 町田市東京都立高等学校等入学者選抜に係る成績一覧表調査委員会委員の委嘱について 議案第24号 町田市人権教育推進委員会委員の委嘱について 議案第25号 都費負担教職員の休職に係る内申について 議案第26号 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 議案第27号 町田市障がい児就学相談委員会委員の解任及び指名について 議案第28号 第30期町田市社会教育委員の委嘱及び解職の臨時専決処理に関し承認を求めることについて

		議案第29号 議案第30号 議案第31号	第3期町田市生涯学習審議会委員の委嘱及び解任の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 町田市公立小学校PTA連絡協議会及び町田市立中学校PTA連合会の役員への感謝状の贈呈について 町田市子ども読書活動推進計画推進会議委員の委嘱及び解任の臨時専決処理に関し承認を求めることについて
7/7	第4回定例会	議案第32号 議案第33号 議案第34号 議案第35号 議案第36号	教育委員会職員の休職に係る処分等の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 町田市立学校学校支援地域理事の任命及び解職の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 第17期町田市立図書館協議会委員の委嘱について 町田市子ども読書活動推進計画推進会議委員の委嘱及び指名について
8/4	第5回定例会	議案第37号 議案第38号 議案第39号 議案第40号 議案第41号	2017年度町田市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(2016年度分)報告書について 教育委員会職員の休職に係る処分等の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 教育委員会職員の休職に係る処分について 町田市立学校学校支援地域理事の任命及び解職の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて
8/21	第1回臨時会	議案第42号 議案第43号 議案第44号 議案第45号	2018年度使用教科用図書(小学校「道徳」)の採択について 2018年度使用教科用図書(小学校)の採択について 2018年度使用教科用図書(中学校)の採択について 2018年度使用教科用図書(特別支援学級)の採択について
9/11	第6回定例会	議案第46号 議案第47号 議案第48号 議案第49号 議案第50号	教育委員会職員の休職に係る処分等の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 学校歯科医の委嘱及び解任の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の在籍専従に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 教育委員会職員の9月30日付け人事異動について
10/6	第7回定例会	議案第51号 議案第52号 議案第53号 議案第54号 議案第55号 議案第56号	教育委員会職員の休職に係る処分等の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 教育委員会職員の10月1日付け人事異動の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の退職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 町田市立学校職員出勤簿整理規程の一部を改正する規程について 町田市立学校学校支援地域理事の任命及び解職の臨時専決処理に関し承認を求めることについて
11/10	第8回定例会	議案第57号 議案第58号 議案第59号	教育委員会職員の休職に係る処分等の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて まちだ市民大学HATSプログラム委員の委嘱について
12/14	第9回定例会	議案第60号 議案第61号 議案第62号 議案第63号 議案第64号 議案第65号	教育委員会職員の休職に係る処分等の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の服務事故に係る処分内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求めることについて 都費負担教職員の配偶者同行休業に係る内申について 学校支援ボランティアへの感謝状の贈呈者について 町田市立学校学校支援地域理事任命の臨時専決処理に関し承認を求めることについて

1/12	第 10 回定例会	議案第66号 議案第67号 議案第68号 議案第69号 議案第70号	町田市教育委員会児童生徒表彰について 教育委員会職員の休職に係る処分の臨時専決処理に関し承認を求め ることについて 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求め ることについて 町田市指定有形文化財の指定について 学校医の委嘱及び解任の臨時専決処理に関し承認を求めることにつ いて
2/2	第 11 回定例会	議案第71号 議案第72号 議案第73号 議案第74号 議案第75号 議案第76号 議案第77号	教育委員会職員の休職に係る処分の臨時専決処理に関し承認を求め ることについて 町田市学校保健功労者の表彰及び感謝状の贈呈について 町田市立学校学校支援地域理事解職の臨時専決処理に関し承認を求 めることについて 都費負担教職員の休職に係る内申について 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求め ることについて 都費負担教職員の退職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求め ることについて 平成30年度町田市公立学校校長・副校長の人事異動及び統括校長 の任用について
3/2	第 12 回定例会	議案第78号 議案第79号 議案第80号 議案第81号 議案第82号 議案第83号 議案第84号 議案第85号 議案第86号 議案第87号 議案第88号	都費負担教職員の表彰及び感謝状の贈呈について 町田市教育委員会児童生徒表彰対象者の追加に係る臨時専決処理 に関し承認を求めることについて 教育委員会職員の休職に係る処分の臨時専決処理に関し承認を求 めることについて 町田市立学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則につい て 町田市立学校の通学区域の変更について 町田市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求 めることについて 都費負担教職員の服務事故に係る処分内申の臨時専決処理に関し 承認を求めることについて 都費負担教職員の配偶者同行休業に係る内申の臨時専決内申に関 し承認を求めることについて 町田市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則の一部 を改正する規則について 町田市教育委員会事務専決規程の一部を改正する規程について
3/30	第 2 回臨時会	議案第89号 議案第90号 議案第91号 議案第92号 議案第93号 議案第94号 議案第95号 議案第96号 議案第97号 議案第98号 議案第99号 議案第100号 議案第101号 議案第102号 議案第103号 議案第104号	教育委員会職員の3月31日付け人事異動について 教育委員会職員の4月1日付け人事異動について 町田市教育委員会を実施機関とする情報公開に関する規則の一部 を改正する規則について 町田市教育委員会を実施機関とする個人情報の保護に関する規則 の一部を改正する規則について 町田市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償 に関する条例施行規則の一部を改正する規則について 町田市立学校学校支援地域理事の任命について 都費負担教職員の休職発令の取り消しに係る内申の臨時専決処理 に関し承認を求めることについて 平成30年度町田市公立学校教育職員の人事異動に係る内申の臨 時専決処理に関し承認を求めることについて 町田市公立学校教職員の新規採用に係る内申の臨時専決処理に関 し承認を求めることについて 町田市公立学校教職員の新規採用に係る内申について 都費負担教職員の退職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求 めることについて 都費負担教職員の在籍専従に係る内申の臨時専決処理に関し承認 を求めることについて 都費負担教職員の兼務発令に係る内申の臨時専決処理に関し承認 を求めることについて 校長の任命(新任)に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求め ることについて 副校長の任命(新任)に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求め ることについて 都費負担教職員の休職に係る内申の臨時専決処理に関し承認を求 めることについて

(3) 2017 年度教育委員の主な活動状況

(2) で挙げた会議等のほか、以下のような活動を行い、教育委員会としての考えや思いを広め、また、さまざまな活動を称え激励し、さらに現場の状況や生の声を把握することにより、教育行政の一層の充実に努めています。

2017 年度の活動内容	
儀式・表彰式、市議会、教育委員会連合会、校長会等への出席	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員の辞令交付式 ○町田市議会定例会本会議（教育委員長、教育長） ○東京都教育施策連絡協議会 ○東京都市町村教育委員会連合会の総会・理事会・研修会 ○市町村教育委員研究協議会 ○東京都市教育長会の会議・研修会 ○関東甲信越静市町村教育委員会連合会の総会・研修会 ○定例校長会・副校長会 ○総合教育会議 ○教育委員会児童生徒表彰式 ○東京都教育委員会職員表彰式
学校への訪問	<ul style="list-style-type: none"> ○市教委訪問（11校）※1 ○指導主事訪問（12校）※2 ○研究発表会（9校）※3 ○その他（各校の入学式・卒業式、運動会・体育祭、道徳授業地区公開講座※4、周年記念式典等のほか、日常の授業見学など）
市や学校の連合団体等が主催する研修会等への参加	<ul style="list-style-type: none"> ○小・中学校教育研究会の総会・研究発表会 ○学校支援ボランティアコーディネーターミーティング ○町田市教育講演会など ○学校が主催する研修会
教育機関の事業や生涯学習施設の展示会・講座等への参加	<ul style="list-style-type: none"> ○小・中学校科学教育センター事業 ○文学館・国際版画美術館・自由民権資料館等の企画展やオープニングセレモニー ○障がい者青年学級開級式・成果発表会など
P T A や市民団体等との懇談	<ul style="list-style-type: none"> ○公立小学校 P T A 連絡協議会の情報交換会 ○中学校 P T A 連合会の総会・懇談会・交流会 ○都知事・市長・市議会議員との意見交換会 ○障がい児保護者団体との懇談会など

市や市民団体等が主催する文化・スポーツ等の行事・式典への参加	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校連合音楽会 ○中学校連合音楽会（吹奏楽・合唱） ○中学校連合演劇発表会 ○町田市公立小中学校作品展 ○社会を明るくする運動町田大会 ○町田市こどもマラソン大会 ○中学校連合陸上競技大会 ○公立中学校特別支援学級連合マラソン大会 ○中学生東京駅伝大会
その他教育に関連した活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ネルソン・マンデラ国際デー (南アフリカ共和国大使館職員訪問・町田駅前周辺清掃活動チャレンジ)

※1 市教委訪問・ ・教育長以下、学校教育部の管理職が学校を訪問するもので、各学校が抱える教育上の諸課題について、その実態を把握し、解決の方途を見出すために実施するものです。全学級の授業参観や教職員との協議・懇談会等を通じて、児童・生徒の教育指導、指導内容・方法、教材・用具、施設・設備、教育環境、保健衛生等、広い視野から教育上の諸課題について話し合い、学校と市教委との連携を深めるねらいがあります。4年に1度は各校を訪問することになります。

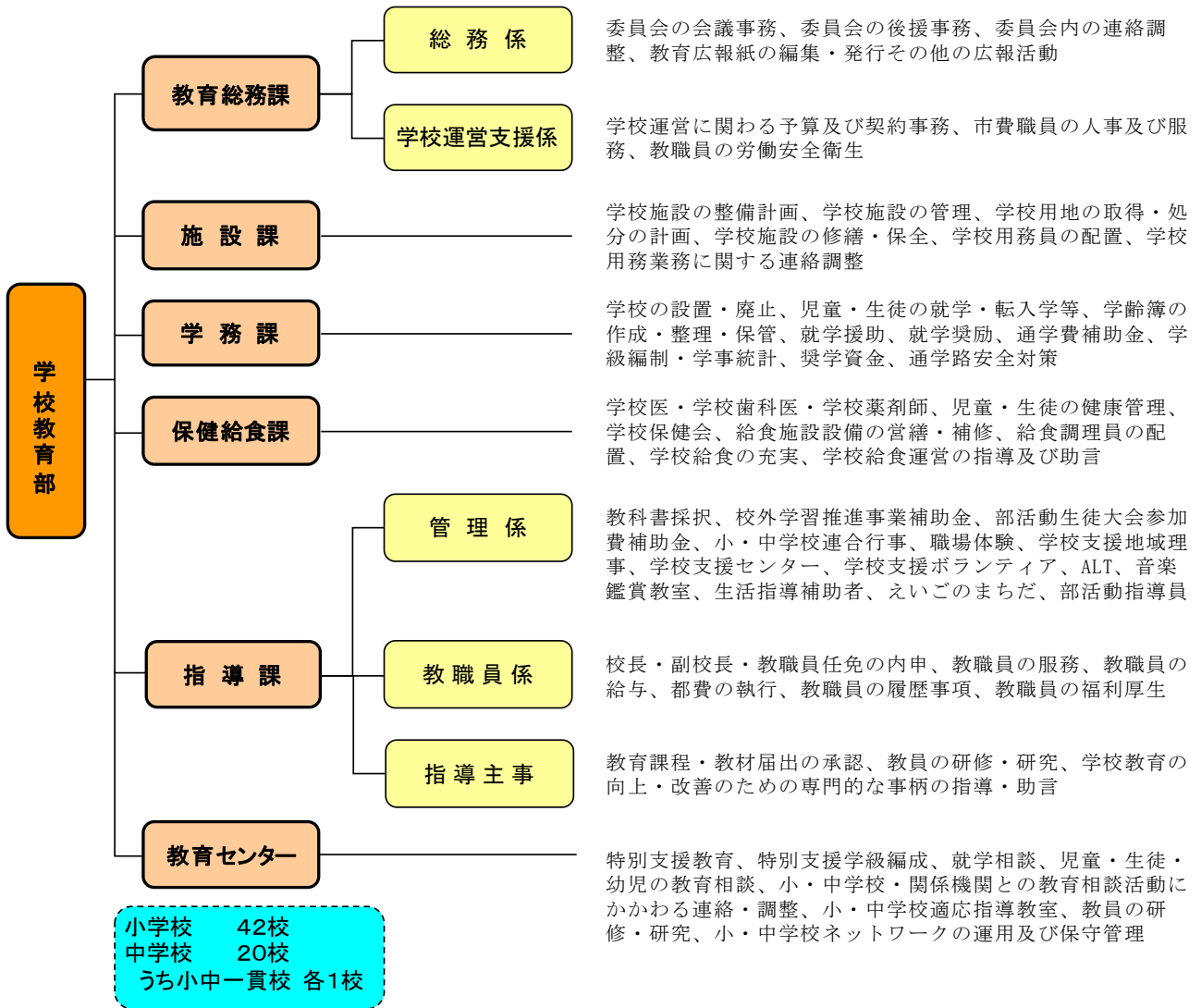
※2 指導主事訪問・ ・指導主事が学校を訪問するもので、各学校の状況に応じ、児童・生徒の指導上の諸問題を中心に、その学校のもつ課題について教職員とともに具体的な解決の方法を見出すために実施するものです。上記の市教委訪問と比較して、研究推進と授業改善に比重をかけています。教育委員も各学校の状況を知るために、この指導主事訪問に同行しています。4年に1度は各校を訪問することになります。

※3 研究発表会・ ・教育委員会が例示するテーマを参考にして、各学校が研究主題を決めて取り組むものです。ここ数年各学校の研究意欲は高く、研究推進校、研究校がその成果や知見を広く内外に公开发表しました。

※4 道徳授業地区公開講座・ ・東京都の「心の東京革命」の一環として全都の公立学校で開催しているもので、各学校での道徳の授業を保護者や地域の方々など、広く市民に公開しています。併せて、子どもの健全育成や子育てについての講演会を開催したり、授業後に意見交換会などを行ったりして、家庭・学校・地域社会が一体となった道徳教育を推進していくとともに、子どもたちの健全育成を図っています。

(4) 教育委員会の組織と事務分掌

教育委員会事務局は、教育長の指揮監督の下に、教育委員会の権限に属する事務を処理します。



市立学校に勤務する職員数（2018年5月1日現在）

①教職員数（都費職員）

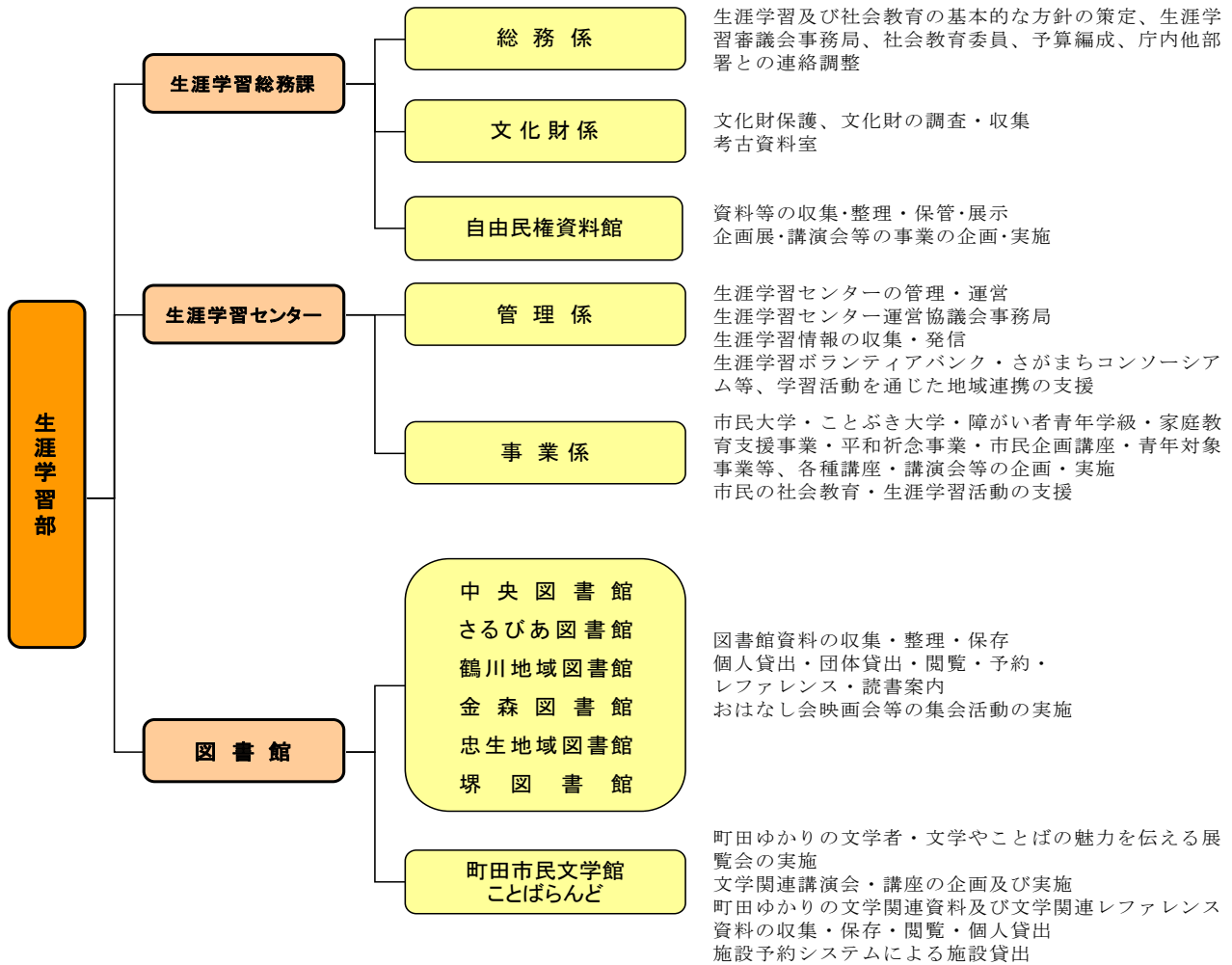
(人)

区分	教員						事務職員	栄養士	合計
	校長	副校長	教諭	栄養教諭	養護教諭	小計			
小学校	41	43	1,026	2	45	1,157	42	19	1,218
中学校	20	20	552	0	20	612	20	0	632
合計	61	63	1,578	2	65	1,769	62	19	1,850

②学校勤務職員数（市費職員）

（人）

区分	学校事務	一般用務	給食調理	栄養士	合計
小学校	33	28	47	22	130
中学校	14	16	0	0	30
合計	47	44	47	22	160





町田市役所
10階 教育委員会

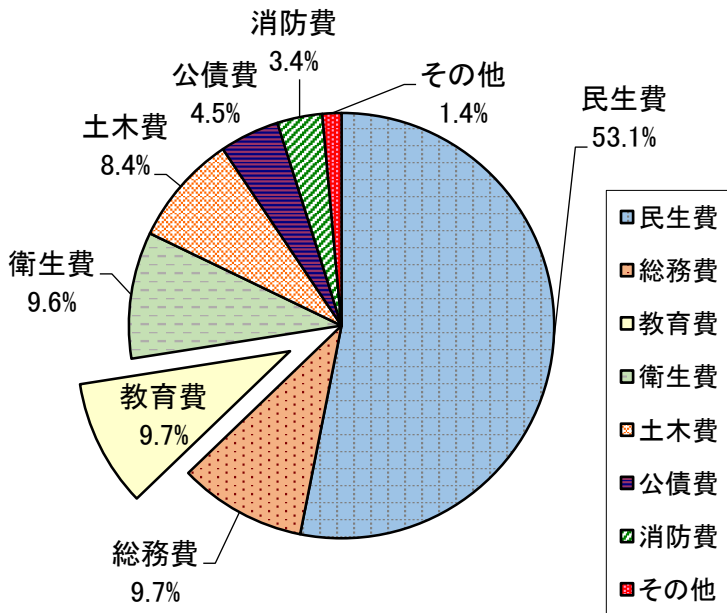


町田市教育センター
木曾東3-1-3

4. 教育予算

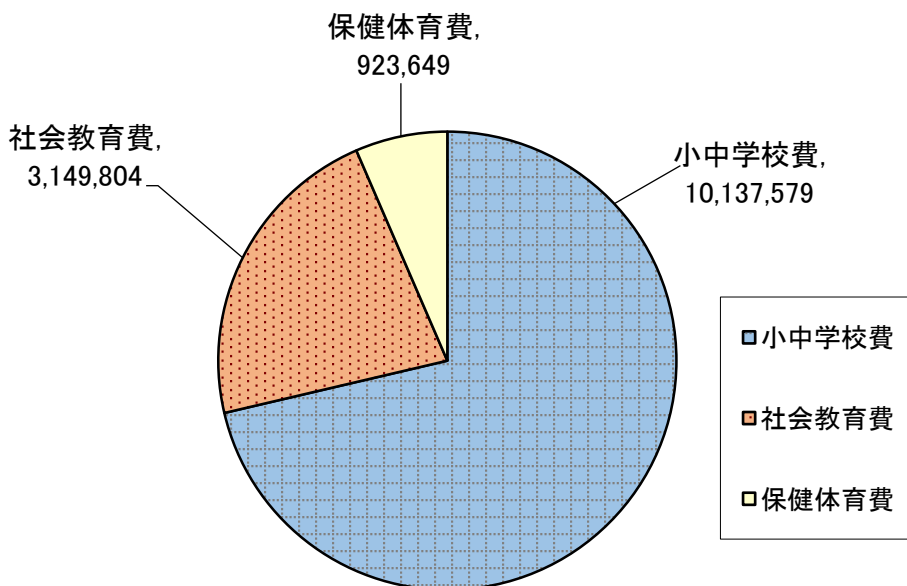
2018年度の一般会計当初予算歳出のうち、教育費は142億1103万2千円で、全体の9.7%の割合となっています。

一般会計当初予算歳出にみる教育費の割合



款	予算額(千円)	比率
民生費	77,833,231	53.1%
総務費	14,210,063	9.7%
教育費	14,211,032	9.7%
衛生費	14,109,688	9.6%
土木費	12,370,331	8.4%
公債費	6,656,500	4.5%
消防費	5,025,069	3.4%
その他	2,115,968	1.4%
合計	146,531,882	100.0%

教育費当初予算歳出の内訳 (単位：千円)



項	予算額(千円)	比率
小中学校費	10,137,579	71.3%
社会教育費	3,149,804	22.2%
保健体育費	923,649	6.5%
合計	14,211,032	100.0%

主な事業と予算(2018年度)

【学校教育】

(単位：千円)

事業	内容	予算額
奨学金の支給	高等学校等に在学し、成績が優秀で経済的理由により修学が困難な方に月額8,700円を支給します。	15,765
教育の研究	研究推進校(10校)の研究への助成、小・中学校教育研究会への助成、国・都委託研究事業を実施します。	49,660
学校の管理運営	小学校42校、中学校20校の教材物品の購入費、警備の委託料、光熱水費などです。	1,354,190
学校の維持	小・中学校62校の施設・設備を維持するため、修繕・補修工事等を行います。	143,092
特別支援学級の運営	小学校には、固定制として知的障がい学級を20校、肢体不自由学級を1校、自閉症・情緒障がい学級を4校、通級制として弱視学級を1校、難聴学級を2校、言語障がい学級を2校、情緒障がい等学級を8校、中学校には、固定制として知的障がい学級を10校、肢体不自由学級を1校、通級制として情緒障がい学級4校、難聴学級を1校設置しています。	256,340
就学の援助	小・中学校に在籍し、経済的理由で就学が困難な児童・生徒の保護者に、学用品・通学用品費、夏季施設費、給食費などを補助します。	342,946
特別支援学級在籍児童・生徒の保護者への補助	小・中学校の特別支援学級に在籍している児童・生徒の保護者に、学用品・通学用品費、給食費などを補助します。(保護者の所得により、補助の内容が変わります。)	40,582
通学費の援助	小・中学校に在籍し、自宅から学校までの距離が小学校1.5km・中学校2km以上で、公共交通機関で通学している児童・生徒の保護者に、定期代の2/3の金額を補助します。(区域外就学者、指定校変更者(特認地区を除く。)及び通学区域緩和制度利用者は対象になりません。)	9,995
集団宿泊事業	小学5・6年生、中学1・2・3年生の宿泊行事に対し、交通費の一部を補助し、看護師を派遣します。	81,578
生活指導補助者の派遣	小学校に入学したばかりの新1年生が学校生活に慣れるまでの約2ヶ月間、補助者を派遣します。	27,412
健康診断	学校保健安全法に基づき、児童・生徒の健康診断を行います。	59,935
小学校給食	自校調理方式により小学校全校で学校給食を実施します。	861,712
中学校給食	給食を希望する生徒に、業者が調理し学校に配送する弁当形式の給食(弁当併用外注給食方式)を提供するため、調理・配送等の委託をします。	106,156
学校ネットワーク	学校ネットワークの保守管理や拡張整備、インターネット通信費、教育用パソコンの整備などを行います。	741,377
学校施設の整備	校舎内部の改修や防音工事など、既存施設の整備を進めるとともに、老朽化した学校の改築工事を行います。	2,846,894

【生涯学習】

(単位：千円)

事業	内容	予算額
自由民権資料館	自由民権資料館の施設管理と、自由民権運動や町田市域の歴史に関する史料の収集・整理・保管・市民への公開を行います。また、常設展示に加えて企画展や講演会のほか、市民向け講座、図書の刊行を行います。	11,741
文化財の保護	文化財保護審議会の運営、指定文化財（国・都・市）の保存・活用、無形民俗文化財の保護・育成、文化財図書刊行事業、埋蔵文化財の発掘調査、考古資料室の管理・市民への開放などを行います。	154,152
生涯学習センターの管理	生涯学習センターの施設管理と、学習室、ホール、音楽室などの施設の貸出しを行います。	112,936
団体活動の援助	市民団体の提案による地域課題解決のための講座を開催するほか、学習活動に関して市民とボランティアの橋渡しなどを行います。	565
学校の教室開放	市民の生涯学習の場として、小学校3校、中学校1校の特別教室を市民団体に開放します。	2,083
公民館事業	あらゆる世代の市民を対象に、年間を通じて幅広いテーマの講座や講演会、イベントなどを開催します。	1,334
市民大学事業	市民一人一人が創造的で充実した人生を送ることができるように、また、地域づくりや地域文化の創造に主体的に参加してもらえるように、各種の講座事業を実施します。	3,459
家庭教育支援事業	家庭教育を支える担い手となる人材や団体の育成及び現役の子育て世代を対象とした講座等を実施します。	2,276
障がい者青年学級	主に知的障がい者を対象に、音楽、運動、演劇などのグループ活動を通じた社会参加や学習活動の場を提供します。	6,808
ことぶき大学事業	60歳以上の市民を対象に、音楽、歴史、文学など、幅広い分野の連続講座を実施します。	956
さがまちコンソーシアム連携事業	(社)相模原・町田大学地域コンソーシアム(略称：さがまちコンソーシアム)に加盟し、講座の開催や地域情報紙の発行などを行います。	4,000
図書館の管理運営	中央図書館、さるびあ図書館、鶴川駅前図書館、鶴川図書館、金森図書館、忠生図書館、木曾山崎図書館、堺図書館の施設管理と、図書などの貸出・閲覧を行います。また、図書館システムの維持管理を行います。	433,918
文学館の管理	町田市民文学館ことばらんの施設管理及び施設の貸出しを行います。	45,808
文学館の事業	年4回の展覧会や講演会、講座などを開催します。また、町田ゆかりの作家に関わる資料等を収集するとともに資料の貸出・閲覧を行います。	13,319



学校教育



1. 市立小・中学校の概要

2018年5月1日現在、町田市には42校の市立小学校と20校の市立中学校（うち小中一貫校1校）があります。

学校一覧、学級編制、児童・生徒数及び学級数、通学区域並びに通学区域緩和制度については、次のとおりです。

(1) 学校一覧

① 小学校

(2018年5月1日現在)

No.	学校名	所在地	電話	開校年月日	開校記念日	校長名
1	町田第一小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-machida1/	中町1-20-30	722・3105	明6.5.1	6月11日	宮島 徹
2	町田第二小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-machida2/	原町田4-26-40	722・3316	昭27.4.1	6月25日	貝原 俊明
3	町田第三小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-machida3/	本町田1212	722・3329	昭27.4.1	6月10日	野末 直美
4	町田第四小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-machida4/	森野2-21-28	722・3727	昭30.4.1	6月15日	山本 正則
5	町田第五小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-machida5/	玉川学園4-14-7	725・8178	昭38.4.1	6月1日	五十嵐 俊子
6	町田第六小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-machida6/	南大谷1260	722・3659	昭40.4.1	6月1日	武藤 雄丈
7	南大谷小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-minamioya/	南大谷811-1	725・2551	昭49.4.1	6月10日	関 雅人
8	藤の台小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-fujinodai/	金井町3040-15	726・1005	昭48.4.1	6月1日	三好 浩一
9	本町田東小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-honmachida-e/	本町田3350	722・8193	昭45.4.1	6月22日	土田 昇
10	本町田小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-honmachida/	本町田2032	721・5561	平14.4.1	6月24日	渡辺 恒彦
11	南第一小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-minamil/	南町田1-10-1	795・2274	明6.6.10	6月10日	清水 淳
12	南第二小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-minami2/	成瀬7-11-1	727・0805	明6.6.1	6月1日	麻生 豊

13	南第三小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-minami3/	金森東 1-2-1	722・2663	昭 33. 4. 1	6 月 2 日	吉田 孔一
14	南第四小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-minami4/	金森東 3-21-1	796・1326	昭 43. 4. 1	5 月 21 日	宇田 陽一
15	つくし野小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-tsukushino/	つくし野 2-21-11	795・3295	昭 47. 4. 1	5 月 27 日	渡邊 真
16	小川小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-ogawa/	小川 3-10-1	795・0002	昭 50. 4. 1	6 月 9 日	中田 和夫
17	成瀬台小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-narusedai/	成瀬台 2-5-2	723・3001	昭 50. 4. 1	6 月 10 日	櫻井 幹也
18	鶴間小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-tsuruma/	鶴間 4-17-1	796・1951	昭 52. 4. 1	6 月 9 日	工藤 成
19	高ヶ坂小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-kougasaka/	高ヶ坂 6-7-1	725・4295	昭 53. 4. 1	6 月 1 日	大和 愉子
20	成瀬中央小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-narusechuo/	成瀬 2-8	728・6020	昭 54. 4. 1	6 月 10 日	大泉 永
21	南成瀬小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-minaminaruse/	南成瀬 3-6	726・1080	昭 55. 4. 1	6 月 16 日	鯨坂 映子
22	南つくし野小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-minamitokusino/	南つくし野 2-4-8	796・1950	昭 55. 4. 1	6 月 10 日	望月 伸悟
23	鶴川第一小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-tsurukawa1/	野津田町 1290	735・1234	明 41. 4. 1	10 月 6 日	中村 雄一
24	鶴川第二小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-tsurukawa2/	能ヶ谷 7-24-1	735・5498	昭 39. 5. 1	5 月 1 日	後藤 良秀
25	鶴川第三小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-tsurukawa3/	鶴川 6-5	735・2127	昭 43. 1. 8	10 月 2 日	剣持 明正
26	鶴川第四小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-tsurukawa4/	鶴川 3-22	735・2868	昭 46. 4. 1	6 月 20 日	松井 修一
27	金井小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-kanai/	金井町 2612-183	735・0010	昭 53. 4. 1	6 月 1 日	梶野 明信
28	大蔵小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-okura/	大蔵町 286	734・2321	昭 55. 4. 1	6 月 16 日	草刈 あずさ

29	三輪小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-miwa/	三輪町 330-1	044・988・ 5214	昭 57. 4. 1	6 月 7 日	坂西 圭子
30	忠生小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-tadao1/	忠生 3-10-2	791・1021	大元. 9. 1	6 月 13 日	中山 晴義
31	小山田小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-oyamada/	上小山田町 614	797・1824	昭 27. 5. 20	5 月 20 日	三瓶 昌信
32	忠生第三小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-tadao3/	木曾東 3-11-3	791・0721	昭 37. 4. 1	6 月 12 日	西久保 律子
33	山崎小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-yamasaki/	忠生 2-15-26	793・2004	昭 55. 4. 1	6 月 10 日	小澤 智幸
34	小山田南小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-oyamadaminami/	小山田桜台 2-7	797・4541	昭 59. 4. 1	5 月 30 日	磯崎 正顯
35	木曾境川小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-kisosakaigawa/	木曾西 1-9-1	791・2086	平 13. 4. 1	11 月 1 日	永井 晋
36	七国山小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-nanakuniyama/	山崎町 1314-2	791・2171	平 15. 4. 1	6 月 23 日	山崎 聡
37	図師小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-zushi/	図師町 239-19	789・6361	平 21. 4. 1	1 月 30 日	北澤 正博
38	小山小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-oyama/	小山町 944	797・2733	明 6. 5. 1	5 月 1 日	篠田 康昌
39	小山ヶ丘小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-oyamagaoka/	小山ヶ丘 5-37	770・6251	平 17. 4. 1	11 月 12 日	佐野 友隆
40	小山中央小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-oyamagaoka/	小山ヶ丘 3-7-1	798・0670	平 22. 4. 1	1 月 29 日	岡部 ひとみ
41	相原小学校 http://www.machida-ky.ed.jp/e-aihara/	相原町 1673	771・2341	明 7. 7. 20	6 月 20 日	小林 憲市
42	大戸小学校 (小中一貫ゆくのき学園) http://www.machida-ky.ed.jp/e-ohto/	相原町 3765-3	782・9091	昭 58. 4. 1	6 月 6 日	守屋 裕一

② 中学校

(2018年5月1日現在)

No.	学校名	所在地	電話	開校年月日	開校記念日	校長名
1	町田第一中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida1/	中町1-27-5	722・2420	昭22.4.1	5月26日	花田 英樹
2	町田第二中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida2/	南大谷1327	722・1101	昭32.4.1	5月6日	吉川 篤
3	町田第三中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida3/	本町田1853	722・6095	昭43.4.1	5月27日	風間 茂
4	南大谷中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-minamiooya/	南大谷985-1	723・5567	昭50.4.1	5月27日	橋本 雅彦
5	南中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-minami/	金森3-27-1	796・2248	昭22.4.1	5月1日	大川 武司
6	つくし野中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-tsukushino/	南つくし野2-14-2	795・0323	昭50.9.1	9月30日	天利 公一
7	成瀬台中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-narusedai/	成瀬台2-5-1	728・6030	昭54.4.1	5月26日	奥山 拓雄
8	南成瀬中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-minaminaruse/	南成瀬7-7-1	729・3441	昭57.4.1	6月1日	吉田 知弘
9	鶴川中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-tsurukawa/	小野路町1905-1	735・2405	昭22.4.1	5月1日	岩田 敏行
10	鶴川第二中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-tsurukawa2/	鶴川6-4	734・4343	昭48.4.1	6月1日	奥平 雄二
11	薬師中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-yakushi/	金井1-20-1	725・5002	昭46.4.1	6月1日	中村 伊佐夫
12	真光寺中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-shinkoji/	真光寺3-8-1	734・4605	昭55.4.1	5月1日	矢島 加都美
13	金井中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-kanai/	金井6-15-1	734・0259	昭59.4.1	6月1日	仙北屋 正樹
14	忠生中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-tadao/	忠生3-14-1	791・0821	昭22.4.1	5月1日	橋本 顕嗣
15	山崎中学校 http://www.machida-ky.ed.jp/j-yamasaki/	山崎町1445	793・1021	昭54.4.1	6月2日	肝付 俊朗

16	木曽中学校 http://www.machida-tyky.ed.jp/j-kiso/	木曽西 2-4-9	792・3081	昭 58. 4. 1	6 月 6 日	大石 眞二
17	小山田中学校 http://www.machida-tyky.ed.jp/j-oyamada/	小山田桜台 1-12	797・4545	昭 59. 4. 1	6 月 25 日	石田 匡志
18	小山中学校 http://www.machida-tyky.ed.jp/j-oyama/	小山ヶ丘 1-2-4	798・1251	平 24. 4. 1	1 月 11 日	井手 伊澄
19	堺中学校 http://www.machida-tyky.ed.jp/j-sakai/	相原町 752	771・2348	昭 22. 4. 1	5 月 1 日	大石 龍
20	武蔵岡中学校（小中一貫ゆくのき学園） http://www.machida-tyky.ed.jp/j-musashioka/	相原町 3865	782・9155	昭 58. 4. 1	6 月 6 日	守屋 裕一

（２）学級編制

小・中学校の学級編制については、毎年度、4月1日を基準日として、教育委員会が定める「学級編制基準」に基づき、行います。

町田市では、1985年度まで小・中学校全校において全学年を「45人学級」で編制していましたが、小学校においては1986年度から、中学校においては1989年度から、それぞれ第1学年を「40人学級」とし、1991年度からは、小・中学校の全学年を「40人学級」で編制することとしました。

以後、この「40人学級」での編制が続きましたが、2011年4月の「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」の改正に伴い、東京都教育委員会の「学級編制基準」が改正され、2011年度から、小学校第1学年においては「35人学級」編制としました。

また、2012年度から小学校第2学年、2013年度から中学校第1学年においても「35人学級」編制としました。

（３）児童・生徒数及び学級数

市制が施行された1958年は、人口60,957人、小学校12校で児童数8,766人、中学校6校で生徒数3,460人でした。その後、高度経済成長期を迎え、都心から郊外へと人口移動がみられる中で、町田市は都心から比較的近距离であり、交通の利便性のあるベッドタウンとして注目され発展しました。とりわけ1960年代後半から1980年代前半にかけては、大規模集合住宅が相次いで建設され、急激な人口増加を生み、児童・生徒数は年々増え続け、児童数は1980年に36,928人（41校）、生徒数は1985年に17,689人（20校）と、それぞれピークに達しました（児童・生徒総数のピークは1982年の51,769人）。

その後、出生率の低下等により、児童・生徒数は減少傾向となりましたが、マンション建設や宅地開発等により、児童数は2001年度、生徒数は2006年度から再び増加傾向となりました。さらに、区画整理事業による市内周縁部の開発等により、地域によっては急激に児童・生徒数が増加してきました。

しかし、児童数は2011年度以降再び減少傾向に転じ、生徒数も、2017年度から減少傾向にあり

ます。

2018年度の学級数及び児童・生徒数は、5月1日現在、小学校においては、通常の学級 695 学級、児童数 21,957 人、特別支援学級 64 学級、児童数 451 人となっており、中学校においては、通常の学級 290 学級、生徒数 10,263 人、特別支援学級 31 学級、生徒数 212 人となっています。



2018年5月1日 児童・生徒数/学級数（通常の学級）

2018年5月1日	児童・生徒数/学級数	児童・生徒数							学級数						
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童・生徒数/学級数（通常の学級）	1 町田第一小学校	125	95	111	101	96	107	635	4	3	3	3	3	3	19
	2 町田第二小学校	58	65	66	59	61	75	384	2	2	2	2	2	2	12
	3 町田第三小学校	65	73	87	72	93	66	456	2	3	3	2	3	2	15
	4 町田第四小学校	91	98	84	88	98	101	560	3	3	3	3	3	3	18
	5 町田第五小学校	76	98	85	112	95	100	566	3	3	3	3	3	3	18
	6 町田第六小学校	41	40	43	43	42	55	264	2	2	2	2	2	2	12
	7 南大谷小学校	96	110	114	108	118	112	658	3	4	3	3	3	3	19
	8 藤の台小学校	61	94	79	89	106	86	515	2	3	2	3	3	3	16
	9 本町田東小学校	31	40	48	31	38	38	226	1	2	2	1	1	1	8
	10 本町田小学校	48	72	49	71	62	64	366	2	2	2	2	2	2	12
	11 南第一小学校	102	104	107	102	95	90	600	3	3	3	3	3	3	18
	12 南第二小学校	48	57	55	61	67	70	358	2	2	2	2	2	2	12
	13 南第三小学校	65	58	55	62	59	56	355	2	2	2	2	2	2	12
	14 南第四小学校	72	91	88	84	85	77	497	3	3	3	3	3	2	17
	15 つくし野小学校	58	68	64	55	65	70	380	2	2	2	2	2	2	12
	16 小川小学校	76	82	80	76	92	81	487	3	3	2	2	3	3	16
	17 成瀬台小学校	114	97	112	112	103	109	647	4	3	3	3	3	3	19
	18 鶴間小学校	108	116	109	96	77	100	606	4	4	3	3	2	3	19
	19 高ヶ坂小学校	51	47	64	71	53	51	337	2	2	2	2	2	2	12
	20 成瀬中央小学校	54	60	60	46	56	36	312	2	2	2	2	2	1	11
	21 南成瀬小学校	68	55	66	64	76	66	395	2	2	2	2	2	2	12
	22 南つくし野小学校	96	123	120	127	123	112	701	3	4	3	4	4	3	21
	23 鶴川第一小学校	121	157	126	146	124	170	844	4	5	4	4	4	5	26
	24 鶴川第二小学校	77	87	79	96	87	110	536	3	3	2	3	3	3	17
	25 鶴川第三小学校	60	71	75	101	88	81	476	2	3	2	3	3	3	16
	26 鶴川第四小学校	100	87	94	98	110	106	595	3	3	3	3	3	3	18
	27 金井小学校	89	97	72	87	102	103	550	3	3	2	3	3	3	17
	28 大蔵小学校	128	125	122	133	132	136	776	4	4	4	4	4	4	24
	29 三輪小学校	87	82	90	91	112	86	548	3	3	3	3	3	3	18
	30 忠生小学校	63	89	96	81	84	78	491	2	3	3	3	3	2	16
	31 小山田小学校	48	42	68	58	63	82	361	2	2	2	2	2	3	13
	32 忠生第三小学校	109	89	103	96	81	95	573	4	3	3	3	3	3	19
	33 山崎小学校	60	59	63	67	64	59	372	2	2	2	2	2	2	12
	34 小山田南小学校	86	93	100	109	114	91	593	3	3	3	3	3	3	18
	35 木曾境川小学校	79	75	85	69	88	61	457	3	3	3	2	3	2	16
	36 七国山小学校	102	101	113	113	133	105	667	3	3	3	3	4	3	19
	37 函師小学校	78	99	104	97	110	111	599	3	3	3	3	3	3	18
	38 小山小学校	125	142	171	131	145	176	890	4	5	5	4	4	5	27
	39 小山ヶ丘小学校	154	158	146	122	141	132	853	5	5	4	4	4	4	26
	40 小山中央小学校	122	129	129	152	152	183	867	4	4	4	4	4	5	25
	41 相原小学校	63	69	73	75	85	95	460	2	2	2	2	3	3	14
	42 小中一貫ゆきの学園(大戸小学校)	22	14	33	21	29	25	144	1	1	1	1	1	1	6
計		3,377	3,608	3,688	3,673	3,804	3,807	21,957	116	122	112	113	117	115	695
児童・生徒数/学級数（通常の学級）	1 町田第一中学校	247	234	260				741	8	6	7				21
	2 町田第二中学校	163	149	165				477	5	4	5				14
	3 町田第三中学校	135	132	132				399	4	4	4				12
	4 南大谷中学校	135	146	138				419	4	4	4				12
	5 南中学校	236	229	258				723	7	6	7				20
	6 つくし野中学校	245	221	274				740	7	6	7				20
	7 成瀬台中学校	130	124	155				409	4	4	4				12
	8 南成瀬中学校	189	176	208				573	5	5	6				16
	9 鶴川中学校	190	183	186				559	5	5	5				15
	10 鶴川第二中学校	231	268	280				779	6	7	7				20
	11 菓師中学校	108	115	115				338	4	3	3				10
	12 真光寺中学校	102	124	125				351	3	4	4				11
	13 金井中学校	162	167	188				517	5	5	5				15
	14 忠生中学校	243	236	234				713	7	6	6				19
	15 山崎中学校	99	106	107				312	3	3	3				9
	16 木曾中学校	95	93	108				296	3	3	3				9
	17 小山田中学校	164	180	152				496	5	5	4				14
	18 小山中学校	267	243	257				767	8	7	7				22
19 堺中学校	188	191	190				569	6	5	5				16	
20 小中一貫ゆきの学園(武蔵岡中学校)	23	34	28				85	1	1	1				3	
計		3,352	3,351	3,560				10,263	100	93	97				290

2018年5月1日 児童・生徒数/学級数（特別支援学級）

	種別	児 童 ・ 生 徒 数							学級数	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
2018年5月1日現在 児童・生徒数／学級数（特別支援学級）	1 町田第一小学校	知的	2	5	1	2	2	4	16	2
		情緒	1	0	1	1	2	1	6	1
	2 町田第二小学校	知的	2	5	2	3	6	1	19	3
	5 町田第五小学校	知的	1	1	2	4	1	0	9	2
	6 町田第六小学校	肢体	2	1	2	1	2	0	8	1
	7 南大谷小学校	知的	2	5	5	7	5	6	30	4
	8 藤の台小学校	知的	4	2	1	0	2	3	12	2
	10 本町田小学校	知的	5	3	2	3	5	6	24	3
		情緒	4	1	5	0	0	3	13	2
	12 南第二小学校	知的	0	6	1	0	4	3	14	2
	14 南第四小学校	知的	3	5	9	1	8	4	30	4
		情緒	0	3	7	3	3	2	18	3
	22 南つくし野小学校	知的	3	4	4	7	2	4	24	3
	24 鶴川第二小学校	知的	0	0	2	3	1	1	7	1
	26 鶴川第四小学校	知的	2	2	8	4	2	6	24	3
	27 金井小学校	知的	1	2	3	5	4	2	17	3
	30 忠生小学校	知的	2	3	10	3	7	6	31	4
		情緒	3	1	2	6	1	2	15	2
	34 小山田南小学校	知的	0	4	3	4	4	4	19	3
	35 木曾境川小学校	知的	3	2	2	2	5	0	14	2
	36 七国山小学校	知的	4	4	6	3	5	10	32	4
	38 小山小学校	知的	3	3	6	3	4	4	23	3
	39 小山ヶ丘小学校	知的	5	3	1	2	1	3	15	2
	40 小山中央小学校	知的	1	5	3	3	1	1	14	2
	41 相原小学校	知的	3	2	5	3	2	2	17	3
	計			56	72	93	73	79	78	451
1 町田第一中学校	知的	14	4	8				26	4	
	肢体	1	0	1				2	1	
4 南大谷中学校	知的	8	3	7				18	2	
5 南中学校	知的	8	11	2				21	3	
6 つくし野中学校	知的	4	3	8				15	2	
7 成瀬台中学校	知的	3	11	4				18	3	
9 鶴川中学校	知的	6	2	6				14	2	
11 薬師中学校	知的	4	9	8				21	3	
14 忠生中学校	知的	10	10	9				29	4	
15 山崎中学校	知的	6	9	10				25	4	
19 堺中学校	知的	7	7	9				23	3	
計			71	69	72			212	31	

2018年5月1日 児童・生徒数/学級数（通級指導学級等）

	種別	児 童 ・ 生 徒 数							学級数	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
2 0 1 8 5 月 1 日 現 在 児 童 ・ 生 徒 数 等 級	町田第一小学校	特別支援教室	3	3	6	6	6	5	29	
	町田第二小学校	特別支援教室	2	1	2	1	1	4	11	
	町田第三小学校	特別支援教室	1	3	3	1	3	4	15	
	町田第四小学校	特別支援教室	2	1	8	9	6	8	34	
	町田第五小学校	特別支援教室	1	1	5	6	3	5	21	
	町田第六小学校	特別支援教室	1	1	2	3	4	2	13	
	南大谷小学校	特別支援教室	5	3	4	1	2	0	15	
	藤の台小学校	特別支援教室	1	2	2	4	3	2	14	
	本町田東小学校	特別支援教室	0	2	6	0	1	0	9	
		弱 視	1	0	1	1	1	1	5	1
		難 聴	2	0	1	1	2	2	8	1
		言 語	1	9	7	2	5	2	26	2
	本町田小学校	特別支援教室	0	1	1	2	3	0	7	
	南第一小学校	特別支援教室	2	4	7	2	2	0	17	
	南第二小学校	特別支援教室	0	2	2	3	1	1	9	
	南第三小学校	特別支援教室	0	2	1	4	1	0	8	
	南第四小学校	特別支援教室	1	2	4	2	4	2	15	
	つくし野小学校	特別支援教室	1	1	4	0	0	3	9	
	小川小学校	特別支援教室	3	2	4	2	4	4	19	
	成瀬台小学校	特別支援教室	1	1	8	6	3	2	21	
鶴間小学校	特別支援教室	2	4	1	2	1	2	12		
高ヶ坂小学校	特別支援教室	1	1	3	1	5	0	11		
成瀬中央小学校	特別支援教室	2	1	6	3	0	1	13		
	言 語	1	8	8	8	6	1	32	2	
南成瀬小学校	特別支援教室	3	1	7	6	5	4	26		
南つくし野小学校	特別支援教室	1	3	2	3	1	5	15		
鶴川第一小学校	特別支援教室	2	4	2	4	3	4	19		
鶴川第二小学校	特別支援教室	2	1	2	1	1	3	10		
鶴川第三小学校	特別支援教室	1	4	7	1	3	7	23		
鶴川第四小学校	特別支援教室	1	2	14	4	3	3	27		
金井小学校	特別支援教室	2	2	1	3	4	1	13		
大蔵小学校	特別支援教室	3	5	4	4	3	2	21		
三輪小学校	特別支援教室	1	4	3	5	2	0	15		
忠生小学校	特別支援教室	0	3	7	2	4	4	20		
小山田小学校	特別支援教室	2	2	0	0	1	4	9		
忠生第三小学校	特別支援教室	6	10	7	5	6	11	45		
山崎小学校	特別支援教室	3	4	5	3	4	2	21		
	難 聴	0	1	0	0	0	2	3	1	
小山田南小学校	特別支援教室	4	3	8	7	5	2	29		
木曾境川小学校	特別支援教室	5	3	4	1	2	2	17		
七国山小学校	特別支援教室	2	2	7	4	6	3	24		
函師小学校	特別支援教室	5	1	0	8	4	4	22		
小山小学校	特別支援教室	4	2	4	2	0	1	13		
小山ヶ丘小学校	特別支援教室	3	7	4	5	2	2	23		
小山中央小学校	特別支援教室	4	7	4	10	11	7	43		
相原小学校	特別支援教室	2	2	3	4	3	4	18		
大戸小学校	特別支援教室	1	1	2	0	2	1	7		
計			91	129	193	152	142	129	836	
級	町田第二中学校	難 聴	3	0	2				5	1
		情 緒	23	20	21				64	7
	町田第三中学校	情 緒	0	6	17				23	3
	南成瀬中学校	情 緒	6	13	11				30	3
	小山中学校	情 緒	15	20	20				55	6
計			47	59	71			177	20	

※1・・種別欄の「特別支援教室」は、情緒障がい等のある児童を対象とし、各小学校に指導を行うための教室を設置し、教員が児童の在籍校を巡回して指導を行うものです。町田市では、2018年度に全ての公立小学校に設置が完了しました。

なお、特別支援教室については、学級数としてのカウントを行わないため、学級数に斜線を引いています。

※2・・通級指導学級等の在籍児童・生徒は、平常は通常の学級で勉強し、特定の時間だけ、通級指導学級等で指導を受けているため、学級編制上は通常の学級の人数としてカウントされます。

児童・生徒数・学級数の推移（通常の学級）

（各年5月1日現在）

年度	小 学 校			中 学 校			合 計		
	学校数	学級数	児童数	学校数	学級数	生徒数	学校数	学級数	児童・生徒数
1989	44	721	24,855	20	370	14,763	64	1,091	39,618
1990	44	719	24,162	20	355	13,520	64	1,074	37,682
1991	44	711	23,376	20	350	12,912	64	1,061	36,288
1992	44	698	22,699	20	333	12,221	64	1,031	34,920
1993	44	681	22,171	20	313	11,512	64	994	33,683
1994	44	672	21,605	20	303	11,047	64	975	32,652
1995	44	655	20,968	20	291	10,554	64	946	31,522
1996	44	638	20,104	20	291	10,420	64	929	30,524
1997	44	613	19,444	20	281	10,110	64	894	29,554
1998	44	613	19,062	20	275	9,892	64	888	28,954
1999	44	604	18,747	20	262	9,471	64	866	28,218
2000	44	600	18,675	20	257	9,182	64	857	27,857
2001	43	603	18,831	20	252	8,893	63	855	27,724
2002	41	616	19,411	20	247	8,725	61	863	28,136
2003	39	628	20,013	20	241	8,453	59	869	28,466
2004	39	639	20,582	20	240	8,287	59	879	28,869
2005	40	656	21,418	20	236	8,215	60	892	29,633
2006	40	669	21,973	20	242	8,393	60	911	30,366
2007	40	686	22,572	20	244	8,660	60	930	31,232
2008	40	696	23,111	20	255	9,091	60	951	32,202
2009	41	710	23,398	20	259	9,235	61	969	32,633
2010	42	715	23,687	20	265	9,444	62	980	33,131
2011	42	720	23,554	19	272	9,732	61	992	33,286
2012	42	735	23,407	20	281	10,076	62	1,016	33,483
2013	42	726	23,259	20	291	10,398	62	1,017	33,656
2014	42	724	23,020	20	294	10,576	62	1,018	33,596
2015	42	712	22,740	20	301	10,696	62	1,013	33,436
2016	42	714	22,476	20	301	10,700	62	1,015	33,176
2017	42	708	22,347	20	293	10,395	62	1,001	32,742
2018	42	695	21,957	20	290	10,263	62	985	32,220

児童・生徒数・学級数の推移（特別支援学級）

（各年5月1日現在）

年度	小 学 校		中 学 校		合 計	
	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	児童・生徒数
1989	29	116	14	87	43	203
1990	30	113	13	67	43	180
1991	30	120	13	63	43	183
1992	30	123	14	61	44	184
1993	31	130	12	62	43	192
1994	35	123	12	62	47	185
1995	36	119	16	66	52	185
1996	36	139	16	68	52	207
1997	38	145	15	64	53	209
1998	36	152	15	67	51	219
1999	37	146	17	77	54	223
2000	38	160	21	86	59	246
2001	39	160	20	93	59	253
2002	31	167	15	85	46	252
2003	36	199	15	81	51	280
2004	37	222	16	98	53	320
2005	41	246	17	104	58	350
2006	44	268	22	125	66	393
2007	51	299	20	120	71	419
2008	48	302	23	148	71	450
2009	48	312	27	179	75	491
2010	51	320	30	209	81	529
2011	51	314	34	221	85	535
2012	51	318	31	205	82	523
2013	52	331	30	197	82	528
2014	53	332	29	184	82	516
2015	55	347	30	192	85	539
2016	65	402	29	202	94	604
2017	67	434	32	213	99	647
2018	64	451	31	212	95	663

(4) 通学区域

小・中学校では、住所により通学する学校（指定校）が定められています。これは、市内に小学校または中学校が2校以上あるときには、就学すべき学校を指定しなければならないとする学校教育法施行令第5条第2項の規定を根拠としています。この指定された学校に通学すべき地域を通学区域といいます。

(5) 通学区域緩和制度

通学区域緩和制度（2013年度から名称変更）は、入学に際し、保護者やお子さんが通学区域により指定された学校（指定校）以外の小・中学校への入学を希望できる制度です。希望できる対象学年は、翌年度に入学する新小学1年生、新中学1年生で、2年生以上の児童・生徒は対象になりません。

町田市では2004年4月入学者から、通学区域緩和制度の前身である学校選択制度を実施していましたが、2011年7月に「町田市立学校選択制度等検討委員会」を発足し、制度の在り方について再検討を行いました。

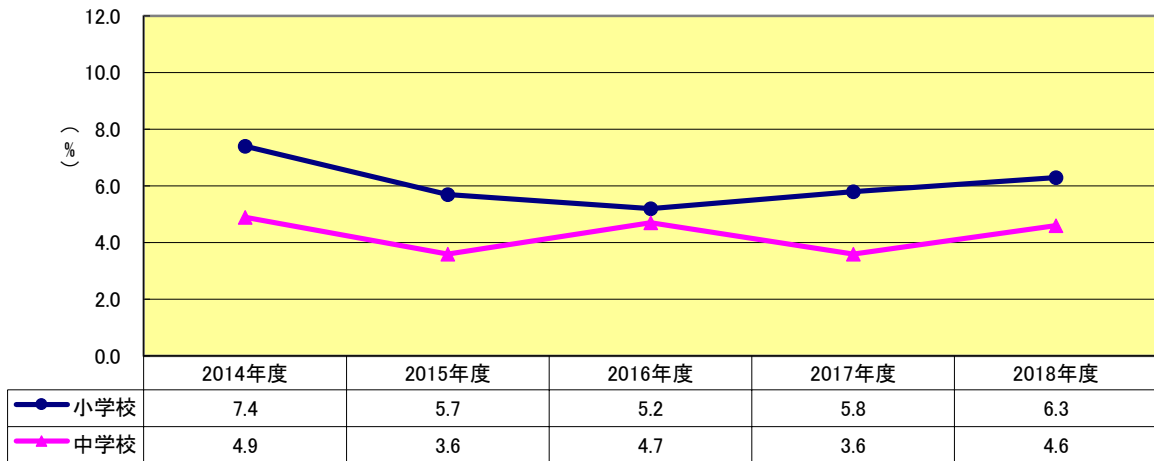
その結果、児童の通学上の安全を確保するために、小学校については、入学希望校を居住地に関わらず自由に選択できる自由選択制から、指定校の隣接校もしくは通学距離が片道1.5km未満の学校とする隣接区域選択制への変更等を行い、名称を現在の「通学区域緩和制度」に改め、2013年度入学者から運用を開始しています。

2004年度の制度発足以来、多くの児童・生徒がこの制度により希望の小・中学校に入学しています。

入学児童・生徒数と通学区域緩和制度（旧学校選択制度）利用者数（人）（各年度入学時点）

年度		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
区分						
新小学 1年生	入学児童数	3,786	3,621	3,656	3,595	3,373
	うち制度利用者数	282	206	190	209	214
新中学 1年生	入学生徒数	3,618	3,474	3,526	3,345	3,343
	うち制度利用者数	179	125	164	122	154

通学区域緩和制度利用率の推移



2. 教育環境

子どもたちの学校生活や学習活動をより充実させるため、学校施設や学校図書館などの教育環境の整備を進めています。

(1) 学校施設

① 学校施設一覧

(2018年5月1日現在)

小学校	体育館		25m プール		校地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)			教室数	
	建築年月	面積 (㎡)	建築年月	幅 (m)		鉄筋	鉄骨 外	合計	普通	特別
町田第一小学校	平 14. 9	1,259	平 14. 9	10	12,570	4,979	37	5,016	23	13
町田第二小学校	昭 48. 3	668	昭 44. 7	10	9,923	4,330	74	4,404	15	12
町田第三小学校	昭 49. 11	684	昭 46. 7	10	13,892	4,823	419	5,242	15	15
町田第四小学校	昭 49. 6	691	昭 44. 7	10	15,677	5,490	85	5,575	18	21
町田第五小学校	昭 48. 3	681	昭 44. 7	09	12,426	5,314	46	5,360	20	17
町田第六小学校	昭 47. 3	701	昭 44. 7	10	15,702	5,559	151	5,710	15	16
南大谷小学校	昭 51. 9	706	昭 49. 7	10	14,099	5,258	217	5,475	25	10
藤の台小学校	昭 49. 11	726	昭 48. 7	10	13,322	5,835	92	5,927	21	17
本町田東小学校	昭 49. 5	736	昭 46. 7	10	16,771	5,706	17	5,723	8	22
※ ¹ 本町田小学校	(昭 53. 6)	659	(昭 52. 6)	10	17,509	5,746	172	5,918	18	18
南第一小学校	昭 46. 2	675	昭 57. 3	10	13,650	5,712	68	5,780	18	12
南第二小学校	昭 53. 7	743	昭 54. 3	10	16,500	5,970	62	6,032	14	15
南第三小学校	昭 49. 9	723	昭 52. 6	10	11,531	4,964	79	5,043	12	21
南第四小学校	昭 48. 10	678	昭 44. 7	10	15,825	5,323	331	5,654	21	16
つくし野小学校	昭 48. 3	668	昭 46. 7	10	15,197	4,156	106	4,262	12	13
小川小学校	昭 52. 8	703	昭 50. 7	10	16,076	5,776	51	5,827	17	18
成瀬台小学校	昭 52. 7	703	昭 50. 6	10	16,513	6,483	95	6,578	19	20
鶴間小学校	昭 53. 7	710	昭 52. 6	10	19,910	5,115	182	5,301	17	10
高ヶ坂小学校	昭 54. 5	683	昭 53. 6	10	18,639	3,656	948	4,604	12	11
成瀬中央小学校	昭 55. 3	682	昭 54. 6	10	16,509	4,720	169	4,889	11	11
南成瀬小学校	昭 55. 5	780	昭 55. 6	10	16,228	6,139	13	6,152	12	23
南つくし野小学校	昭 55. 3	694	昭 55. 5	10	14,653	6,448	13	6,461	25	13
鶴川第一小学校	昭 47. 3	664	平 28. 3	11. 4	19,362	7,450	0	7,450	26	17
鶴川第二小学校	昭 48. 2	668	昭 41. 6	10	21,571	5,442	1,110	6,552	20	19
鶴川第三小学校	昭 49. 11	724	昭 44. 8	10	19,828	7,070	27	7,097	16	28
鶴川第四小学校	昭 49. 12	724	昭 46. 7	10	19,829	6,634	91	6,725	23	23
金井小学校	昭 53. 5	708	昭 53. 7	10	16,072	5,361	71	5,432	19	12
大蔵小学校	昭 55. 3	695	昭 55. 7	10	19,223	5,394	1,119	6,513	24	13
三輪小学校	昭 57. 7	725	昭 57. 7	10	13,812	4,364	662	5,026	18	11

小学校	体育館		25m プール		校地面積 (㎡)	校舎面積 (㎡)			教室数	
	建築年月	面積 (㎡)	建築年月	幅 (m)		鉄筋	鉄骨 外	合計	普通	特別
※ ² 忠生小学校	昭 47. 3	668	昭 45. 9	10	14, 228	5, 246	1, 391	6, 637	24	13
小山田小学校	昭 55. 11	888	昭 55. 10	10	18, 617	4, 157	782	4, 939	14	10
忠生第三小学校	昭 51. 6	689	昭 44. 7	10	13, 138	5, 586	82	5, 668	19	20
山崎小学校	昭 55. 3	732	昭 55. 6	10	16, 299	5, 236	141	5, 377	12	15
小山田南小学校	昭 59. 3	710	昭 59. 5	10	17, 833	6, 321	670	6, 991	21	18
※ ¹ 木曽境川小学校	(昭 53. 5)	681	(昭 52. 6)	10	16, 735	5, 501	225	5, 726	17	15
※ ¹ 七国山小学校	(昭 51. 3)	653	(昭 51. 6)	10	22, 772	4, 928	1, 294	6, 222	25	14
図師小学校	平 21. 3	1, 161	平 21. 3	11. 4	20, 542	7, 043	0	7, 043	20	20
小山小学校	昭 51. 9	714	昭 53. 6	10	20, 716	6, 433	120	6, 553	28	13
小山ヶ丘小学校	平 17. 3	1, 045	平 17. 3	10	15, 743	8, 402	0	8, 402	28	16
小山中央小学校	平 22. 2	1, 101	平 22. 2	11. 2	29, 125	8, 236	756	8, 992	27	20
相原小学校	昭 48. 3	668	昭 61. 5	10	13, 246	5, 965	33	5, 998	16	17
※ ³ 大戸小学校	昭 58. 4	753	昭 58. 5	10	26, 738	5, 476	0	5, 476	9	19

※¹ 学校適正規模適正配置事業による統合校です。()内は、統合年月ではなく、旧施設が完成した年月です。

※² 忠生第一小学校は、2011年9月1日から、校名を忠生小学校に変更しました。

※³ 大戸小学校は小中一貫校(大戸小学校と武蔵岡中学校をあわせて「ゆくのき学園」)として整備したため、大戸小学校の教室数には中学校で使用している教室も含まれます。

(2018年5月1日現在)

中学校	体育館		25m プール		校地 面積 (㎡)	校舎面積(㎡)			教室数	
	建築年月	面積 (㎡)	建築年月	幅 (m)		鉄筋	鉄骨 外	合計	普通	特別
町田第一中学校	平 4. 8	1, 366	平 4. 8	11	15, 113	6, 679	1, 344	8, 023	24	25
町田第二中学校	昭 57. 3	976	昭 43. 8	11	17, 684	6, 562	208	6, 770	14	26
町田第三中学校	昭 47. 3	702	昭 44. 12	11	14, 196	5, 470	78	5, 548	12	24
南大谷中学校	昭 51. 7	944	昭 50. 6	11	19, 026	6, 263	102	6, 365	16	19
南中学校	平 11. 2	1, 924	平 11. 2	11	24, 928	7, 099	94	7, 193	22	20
つくし野中学校	昭 51. 6	983	昭 51. 7	11	16, 527	7, 676	150	7, 826	25	22
成瀬台中学校	昭 54. 5	992	昭 54. 6	11	16, 502	8, 231	143	8, 374	15	26
南成瀬中学校	昭 57. 3	1, 084	昭 57. 3	11	19, 962	6, 680	0	6, 680	16	23
鶴川中学校	平 14. 1	1, 293	平 14. 1	11	19, 656	10, 821	82	10, 903	17	25
鶴川第二中学校	昭 48. 10	772	昭 48. 8	11	16, 520	7, 490	146	7, 636	20	20
薬師中学校	昭 47. 3	710	昭 46. 7	11	20, 048	6, 539	83	6, 622	14	20
真光寺中学校	昭 55. 5	947	昭 55. 6	11	17, 940	6, 179	148	6, 327	11	17
金井中学校	昭 59. 5	1, 048	昭 59. 5	11	20, 323	5, 385	213	5, 417	16	14

中学校	体育館		25m プール		校地 面積 (㎡)	校舎面積(㎡)			教室数	
	建築年月	面積 (㎡)	建築年月	幅 (m)		鉄筋	鉄骨 外	合計	普通	特別
忠生中学校	平 5. 8	2,206	平 5. 8	11	22,021	7,966	86	8,052	23	22
山崎中学校	昭 54. 5	1,005	昭 54. 6	11	22,042	6,813	160	6,973	14	22
木曾中学校	昭 58. 3	1,031	昭 58. 5	11	21,599	6,455	0	6,455	9	22
小山田中学校	昭 59. 3	1,085	昭 59. 3	11	21,274	5,312	949	6,261	14	21
小山中学校	平 24. 2	1,231	平 24. 2	13	26,148	9,361	0	9,361	24	23
堺中学校	平 20. 2	1,234	平 20. 2	11	14,907	7,600	66	7,666	19	20
武蔵岡中学校	昭 58. 5	904	昭 58. 5	11	29,574	3,842	0	3,981	0	13

② 学校施設の整備

小・中学校の耐震補強工事が 2010 年度に完了したことで、学校施設の耐震化率は 100%になりました。2011 年度以降は、学習環境の改善を目的として、老朽化した施設の改築、トイレ改修、および航空機騒音による学習への影響を軽減するための施設の防音化を進めています。また、安全で快適な学習環境を確保するために、特別教室の空調機設置、体育館等の高所に設置された設備等の落下防止(防災機能の強化)、建物の長寿命化や省エネを目指した施設改修等の事業も進めています。

2017 年度は、トイレ改修を 10 校で、校庭芝生化を 1 校でそれぞれ実施しました。また、2016 年度から 2017 年度にかけての 2 ヶ年の事業として進めていた鶴川第一小学校給食棟改築及び旧校舎解体の各工事を行いました。

2017 年度 主な整備実績

工事内容	小学校	中学校
トイレ改修	南第三小学校 小山田南小学校 町田第一小学校 町田第六小学校(※2)	金井中学校 堺中学校 南成瀬中学校 木曾中学校 成瀬台中学校 南大谷中学校
校庭芝生化	木曾境川小学校	
中規模改修(※1)	小山小学校 南成瀬小学校	

※1 中規模改修とは、屋上防水、外壁改修、サッシ改修を行うもので、建築後 30 年以上、または改修工事後 20 年以上が経過している学校を対象として実施しています。

※2 町田第六小学校のトイレ改修は、2018 年度にも、防音工事と合わせて引き続き実施予定です。

③ 学校施設増改築のあゆみ

※建築面積とは保有面積のことであり、数値は建築時のものです。

学校名	1期			2期			3期			4期			5期			
	年月	建築面積	普通教室	特別教室	年月	建築面積	普通教室	特別教室	年月	建築面積	普通教室	特別教室	年月	建築面積	普通教室	特別教室
町田第一小学校	昭44.7	給(140) 3,947㎡	26	4	平14.9	1,032㎡	0	3								
町田第二小学校	昭40.3	1,819㎡	12	3	昭45.8	給(144) 1,600㎡	9	1	昭47.9	370㎡	訪問学級	昭55.8	911㎡	4	2	
町田第三小学校	昭41.3	747㎡	4	2	昭43.7	571㎡	6	0	昭45.10	給(146) 1,782㎡	10	1	昭49.11	1,857㎡	7	4
町田第四小学校	昭46.5	1,244㎡	11	0	昭47.9	給(200) 1,236㎡	5	0	昭48.1	1,826㎡	11	4	昭49.6	1,198㎡	5	3
町田第五小学校	昭42.3	630㎡	6	0	昭45.6	604㎡	3	3	昭51.8	2,907㎡	12	3	昭52.12	給(271) 1,139㎡	6	2
町田第六小学校	昭40.3	1,819㎡	12	3	昭41.12	659㎡	3	0	昭42.9	給(151) 451㎡	5	0	昭44.6	941㎡	8	0
南大谷小学校	昭48.12	給(293) 3,820㎡	20	4	昭51.9	1,438㎡	5	3								
藤の台小学校	昭48.3	給(347) 4,007㎡	22	5	昭49.11	1,578㎡	7	4	昭51.6	370㎡	4	0				
本町田東小学校	昭45.7	2,349㎡	12	3	昭46.3	1,311㎡	9	1	昭48.7	1,368㎡	11	0	昭49.5	678㎡	0	4
本町田小学校	平15.3	給(344) 5,918㎡	18	11												
南第一小学校	昭41.3	1,820㎡	10	4	昭44.2	507㎡	6	0	昭45.8	909㎡	8	0	昭54.9	給(265) 2,626㎡	4	4
南第二小学校	昭53.7	給(307) 6,018㎡	25	6												
南第三小学校	昭46.3	1,185㎡	11	0	昭47.8	給(204) 488㎡	3	0	昭48.5	889㎡	5	1	昭49.9	2,402㎡	8	5
南第四小学校	昭42.2	766㎡	4	2	昭42.10	1,260㎡	11	0	昭44.10	給(144) 960㎡	4	1	昭48.3	1,385㎡	7	2
つくし野小学校	昭46.3	1,147㎡	6	1	昭47.3	給(163) 1,511㎡	9	2	昭49.10	1,711㎡	11	3				
小川小学校	昭50.3	3,025㎡	13	3	昭51.6	1,029㎡	7	0	昭52.8	666㎡	0	4	昭53.8	1,149㎡	8	3
成瀬台小学校	昭50.3	2,771㎡	11	3	昭51.5	1,846㎡	11	1	昭52.7	666㎡	0	4	昭53.8	1,413㎡	15	0
鶴間小学校	昭52.3	3,814㎡	15	5	昭53.7	1,554㎡	6	0	昭62.2	給(223)						
高ヶ坂小学校	昭53.5	3,799㎡	12	5	昭55.3	給(181)			平3.3	424㎡	0	1				
成瀬中央小学校	昭54.5	給(333) 5,088㎡	20	5												
南成瀬小学校	昭55.5	給(255) 6,127㎡	25	9												
南つくし野小学校	昭55.5	給(254) 6,461㎡	26	8												

学校名	1期			2期			3期			4期			5期			
	年月	建築面積	普通教室	特別教室	年月	建築面積	普通教室	特別教室	年月	建築面積	普通教室	特別教室	年月	建築面積	普通教室	特別教室
鶴川第一小学校	平28.3	7,367㎡	26	15	平30.3	給(485)										
鶴川第二小学校	昭48.10	1,738㎡	13	1	昭49.11	1,875㎡	10	2	平51.6	1,730㎡	3	3	平60.3	給(212)		
鶴川第三小学校	昭42.9	2,268㎡	12	2	平44.11	874㎡	8	0	平47.3	1,858㎡	7	4	昭49.11	1,983㎡	8	6
鶴川第四小学校	昭46.3	3,308㎡	20	3	平48.3	給(238) 1,665㎡	8	3	昭49.12	666㎡	0	4	平50.6	1,178㎡	8	0
金井小学校	昭53.3	給(293) 5,432㎡	24	5												
大蔵小学校	昭55.5	給(252) 5,554㎡	25	5	平17.11	132㎡	0	1	平19.3	443㎡	4	2	平19.3	891㎡	4	2
三輪小学校	昭57.7	給(256) 4,349㎡	15	6	平4.2	662㎡	4	1								
忠生小学校	昭42.1	1,406㎡	14	0	昭43.7	1,245㎡	4	2	昭45.6	781㎡	5	1	昭48.7	1,803㎡	6	4
小山田小学校	昭55.11	給(220) 4,157㎡	11	5	昭63.3	179㎡	2	0	平18.3	498㎡	2	2				
忠生第三小学校	昭49.11	2,626㎡	20	0	昭52.12	給(250) 2,882㎡	10	7								
山崎小学校	昭55.5	給(257) 5,377㎡	21	6												
小山田南小学校	昭59.3	給(244) 4,845㎡	18	5	平60.3	1,688㎡	9	2	平62.3	406㎡	2	1				
木曾境川小学校	平14.3	給(428) 6,407㎡	13	11												
七国山小学校	平16.3	給(395) 6,273㎡	20	9												
図師小学校	平21.3	給(394) 7,043㎡	17	19												
小山小学校	昭51.9	給(257) 5,237㎡	23	6	平57.3	1,303㎡	8	2								
小山ヶ丘小学校	平17.3	給(505) 8,402㎡	26	15												
小山中央小学校	平22.2	給(485) 8,236㎡	22	17												
相原小学校	昭44.3	900㎡	8	0	平46.3	488㎡	6	0	平51.6	2,192㎡	10	4	平52.12	給(389) 2,439㎡	6	3
大戸小学校	昭58.5	給(251) 4,967㎡	18	6	平5.12	473㎡	2	0								

学校名	6期		
	年月	建築面積	普通教室
南第四小学校	平15.3	給(88) 167㎡	6
忠生第一小学校	平16.3	給(93) 1,338㎡	6

学校名	1期			2期			3期			4期			5期						
	年月	建築面積	普通教室	特別教室	年月	建築面積	普通教室	特別教室	年月	建築面積	普通教室	特別教室	年月	建築面積	普通教室	特別教室			
町田第一中学校	昭37.8	1,987㎡	10	3	昭39.3	1,440㎡	9	3	昭45.7	1,320㎡	9	0	昭48.10	1,666㎡	0	8	昭51.8	514㎡	訪問学級
町田第二中学校	昭47.12	1,445㎡	9	1	昭49.1	2,041㎡	14	3	昭50.12	3,052㎡	1	13							
町田第三中学校	昭43.3	2,981㎡	12	8	昭46.3	749㎡	6	0	昭47.3	683㎡	0	4	昭49.5	1,021㎡	6	2			
南大谷中学校	昭50.3	4,289㎡	18	7	昭51.7	784㎡	0	4	昭51.9	1,344㎡	7	0							
南中学校	昭43.8	762㎡	9	0	昭46.3	1,226㎡	6	2	昭47.3	2,116㎡	13	1	昭52.9	2,605㎡	4	9			
つくし野中学校	昭50.7	4,643㎡	17	8	昭53.8	2,164㎡	10	4	昭61.1	1,010㎡	3	3							
成瀬台中学校	昭54.5	5,987㎡	23	10	昭56.5	1,242㎡	10	1	昭61.5	1,145㎡	0	5							
南成瀬中学校	昭57.3	6,700㎡	30	9															
鶴川中学校	平13.1	5,369㎡	13	18															
鶴川第二中学校	昭48.3	3,123㎡	15	3	昭48.10	818㎡	0	4	昭50.7	1,355㎡	8	2	昭57.3	2,269㎡	7	4			
薬師中学校	昭46.3	3,378㎡	12	7	昭47.3	692㎡	0	4	昭50.7	1,026㎡	7	1	昭55.3	1,492㎡	12	0			
真光寺中学校	昭55.5	6,327㎡	21	10															
金井中学校	昭59.5	5,403㎡	15	9															
忠生中学校	昭48.7	2,146㎡	11	4	昭49.11	4,439㎡	12	10	昭56.5	1,225㎡	10	0							
山崎中学校	昭54.5	6,103㎡	22	9	昭62.3	870㎡	0	3											
木曾中学校	昭58.5	6,487㎡	20	10															
小山田中学校	昭59.3	4,499㎡	13	8	昭60.3	748㎡	3	2	昭62.3	397㎡	0	2	昭63.3	207㎡	2	0	平7.2	345㎡	1
小山中学校	平24.2	9,361㎡	24	26															
堺中学校	昭47.11	1,437㎡	12	0	昭48.8	2,096㎡	6	7	昭55.5	2,308㎡	4	3	昭50.2	292㎡			平20.2	3,031㎡	校舎棟及び体育館棟
武蔵岡中学校	昭58.5	3,133㎡	9	5	平4.1	848㎡		2											

(2) 学校図書館

学校図書館は、自由な読書活動の場として、学びの場として、子どもの成長を支える重要な拠点です。学校図書館をよりよいものとし、子どもたちの読書環境を充実させることで、豊かな知性や感性を養い「生きる力」をはぐくんでいきます。

① 町田市取組

・学校図書指導員の配置

学校図書館の充実を図るため、全校に学校図書指導員（2013年度に学校図書ボランティアから名称変更）を配置しています。学校図書指導員は、蔵書管理、図書館の環境整備、教育指導支援（読み聞かせ、ブックトーク、委員会支援、調べ学習支援など）等を行っています。

・教員等の研修の充実

2017年度は、学校図書館に関する研修を年5回開催しました。対象は、司書教諭、学校図書館担当教諭、初任者教諭及び学校図書指導員です。市立図書館・市民文学館職員からの実践事例紹介や、ワークショップ、ブックトークの実演などを通じて学校ですぐに役立つ研修を行いました。



ワークショップの様子

・市立図書館との連携

児童・生徒や学校の多様なニーズに応えるため、市立図書館では学校図書館支援貸出を実施し、市立図書館に所蔵している資料を貸し出して、学校図書館をサポートしています。

また、児童・生徒が図書館に行って調べ学習をしたり、市立図書館職員を学校に招き、授業で読み聞かせやブックトークをしたり、市立図書館の豊富な蔵書や知識・技能を有効活用しています。



小学校の学校図書館



中学校の学校図書館

② 学校図書館蔵書状況

文部科学省は、学校図書館の蔵書の充実を図るため、1993年に学校図書館図書標準を策定し、学級数に応じて整備すべき蔵書数を定めました。

教育委員会では、学校図書館の蔵書を計画的に整備していくため、2013年度に「町田市立学校図書館蔵書整備計画作成指針」を策定し、この指針に基づき、各校において「町田市立学校図書館蔵書整備計画」を作成しました。2019年度末までに全小・中学校で学校図書館図書標準の達成を目指します。

また、「読書センター」及び「学習・情報センター」機能を十分に果たすことができるよう、蔵書の整備を図っていきます。

小・中学校の蔵書整備状況（2017年度末）

学校図書館 図書標準達成率	小学校	中学校
100%以上	30校	9校
75%以上 100%未満	12校	11校
50%以上 75%未満	0校	0校



3. 町田市の特色ある取組

小・中学校に通う児童・生徒に対し、次の取組を行っています。

(1) 小・中学校間の連携

町田市では、小中9年間を見通して小・中学校の教育活動の連続性を確保し、学力の向上に向けた取組や心身の発達に応じたきめ細やかな指導を行うため、小・中学校間の連携を推進しています。

① 小中一貫（連携）教育推進地区の指定

町田市では、2013年に小・中学校全62校を対象に、各中学校と、その中学校が進学先となる小学校をあわせたブロックである「小中一貫（連携）教育推進地区」を指定しました。この地区内の小・中学校が連携し、小中9年間を見通して、地域や児童・生徒の実態に応じた生活指導や学力向上に取り組むとともに、教員や児童・生徒の交流などを行います。

小中一貫（連携）教育推進地区一覧

地区	中学校	小学校			
1	町田第一中学校	町田第一小学校	町田第三小学校	町田第四小学校	
2	町田第二中学校	町田第二小学校	町田第六小学校	高ヶ坂小学校	
3	町田第三中学校	本町田小学校	忠生第三小学校		
4	南大谷中学校	町田第五小学校	南大谷小学校		
5	南中学校	南第一小学校	南第三小学校	南第四小学校	
6	つくし野中学校	つくし野小学校	小川小学校	鶴間小学校	南つくし野小学校
7	成瀬台中学校	成瀬台小学校	成瀬中央小学校		
8	南成瀬中学校	南第二小学校	南成瀬小学校		
9	鶴川中学校	鶴川第一小学校	大蔵小学校		
10	鶴川第二中学校	鶴川第二小学校	鶴川第三小学校	三輪小学校	
11	薬師中学校	藤の台小学校	本町田東小学校		
12	真光寺中学校	鶴川第四小学校			
13	金井中学校	金井小学校			
14	忠生中学校	忠生小学校	山崎小学校	函師小学校	
15	山崎中学校	七国山小学校			
16	木曾中学校	木曾境川小学校			
17	小山田中学校	小山田小学校	小山田南小学校		
18	小山中学校	小山小学校	小山中央小学校		
19	堺中学校	小山ヶ丘小学校	相原小学校		
20	武蔵岡中学校	大戸小学校			

② 小中一貫町田っ子カリキュラム

小中9年間を通じた教育を推進するため、2014年に「規範教育・キャリア教育・食育」の3領域について改訂版「小中一貫町田っ子カリキュラム」を発行し、どの小・中学校でも効果的な学習ができるよう取り組んでいます。2013年度まで「小中一貫町田っ子カリキュラム」に含まれていた「英語教育」については、2014年度から「町田市小学校英語教育カリキュラム」をベースに行い、2018年度は「えいごのまちだ」事業の推進を行っています。

2017年度の小中一貫町田っ子カリキュラム（規範教育・キャリア教育・食育）の内容

	基礎期（小学校 1・2・3・4 年）	充実期（小学校 5・6年、中学校 1年）	発展期（中学校 2・3年）
小中一貫町田っ子カリキュラム「規範教育」	ルール定着期	基礎的な教養期	実践・発展期
小中一貫町田っ子カリキュラム「キャリア教育」	働く大人の姿に触れる学習期	働く意味・意義を考える学習期	適性や進路を考える学習期
小中一貫町田っ子カリキュラム「食育」	基礎となる体験の充実期	体験の充実と知識の習得期	学んだことの実践期

2017年度の町田市小学校英語教育カリキュラムの内容

	基礎期（小学校 5・6年）	充実期（中学校1 年）	発展期（中学校 2・3年）
町田市小学校英語教育カリキュラム	コミュニケーション能力の素地を養う	コミュニケーション能力の基礎を養う	

（2）学力向上

町田市では、小・中学校に通う児童・生徒の学力状況を分析し、その実態に沿った学力向上策を検討・提案する組織として、2013年度に「町田市学力向上推進委員会」を設置し、全市的に学力向上策に取り組んでいます。また、同一地域の小・中学校が連携して、地域ごとの学力上の課題を解決するための学力向上策にも取り組んでいます。

2015年3月には、全小・中学校で統一して取り組む「町田市学力向上推進プラン（第1次）」を策定しました。また、同年5月に「町田市学力向上推進フォーラム」を実施し、教職員、保護者、学校関係者、一般市民に対し、「町田市学力向上推進プラン（第1次）」の周知を図るとともに、これまでの学力向上に向けた取組とその成果について報告を行いました。

さらに、2017年3月に文部科学省から小学校及び中学校学習指導要領改訂が公示されたことを踏まえ、「町田市学力向上推進プラン（第2次）」を策定しました。それを受け2017年5月に2回目となる「町田市学力向上推進フォーラム」を主に市民向けに実施し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた町田市の学力の取組について説明しました。

2017年度 「全国学力・学習状況調査」の町田市平均正答率

科目	小学6年生	中学3年生
国語A	74%	80%
国語B	58%	74%
算数(数学)A	78%	66%
算数(数学)B	46%	50%

※「国語A及び算数(数学)A」は主として知識に関する問題、「国語B及び算数(数学)B」は主として活用に関する問題を指しています。

① 町田市学力向上推進委員会の設置

2013年度に、小・中学校校長会の代表や教育委員会の職員で構成する「町田市学力向上推進委員会」を設置しました。委員会の設置期間は2018年度までの6年間です。委員会では学識経験者を顧問に迎え、小・中学校に通う児童・生徒の学力向上に向け学力向上策の検討・提案を行いました。

2017年度 町田市学力向上推進委員会構成員

委員長	小山ヶ丘小学校統括校長	佐野 友隆	委員	指導室長	金木 圭一
副委員長	木曾中学校長	大石 眞二	委員	統括指導主事	熊木 崇
委員	図師小学校長	北澤 正博	委員	指導主事	酒井 章
委員	鶴間小学校長	工藤 成	委員	指導主事	日向 義弘
委員	忠生第三小学校長	西久保 律子	委員	指導主事	谷山 優司
委員	南成瀬小学校	鯨坂 映子	委員	指導主事	赤司 祐介
委員	南大谷中学校長	橋本 雅彦	委員	指導主事	奥田 奈緒子
委員	町田第三中学校長	風間 茂			
委員	成瀬台中学校長	奥山 拓雄			
委員	山崎中学校	肝付 俊朗			

町田市学力向上推進委員会顧問

東京大学大学院	藤村 宣之 教授
---------	----------

2017年度 町田市学力向上推進委員会活動

町田市学力向上推進プラン(第2次)の推進
町田市学力向上推進フォーラムの開催
学力向上推進パイロット校での実践結果を受けた「協同的探究学習の手引き」の検討
「わかる学力」(思考力・判断力・表現力)を高めるための「協同的探究学習」ステップアップ・シート作成
協同的探究学習授業アイデア集の検討
「学力向上に関わる実践資料集」の作成 (学力向上に関わる実践資料集:小・中学校各校が取り組んだ協同的探究学習の授業実践を記載した資料)

② 学力向上推進パイロット校

小・中学校児童・生徒の学力向上のための指導法を開発し、その成果を検証する学校として、2013年度から小・中学校それぞれ2校ずつを「学力向上推進パイロット校」に指定しています。このパイロット校の指定期間は2年間です。パイロット校では、自分自身あるいは他者の知識を利用しながら考えを構成したり、その思考プロセスを表現して他者と共有して理解を深めたりする学習法である「協同的探究学習」を実践しています。パイロット校での実践結果を踏まえ、2014年3月に「協同的探究学習の手引き」を作成しました。

さらに学力向上推進委員会で検討を重ね、2016年11月には協同的探究学習の流れを整理した「協同的探究学習の手引き」第2版を作成しました。

2015年度・2016年度 学力向上推進パイロット校一覧

科目	小学校	科目	中学校
国語	つくし野小学校	国語	鶴川中学校
算数	忠生第三小学校	数学	木曾中学校

2017年度・2018年度 学力向上推進パイロット校一覧

科目	小学校	科目	中学校
国語	鶴間小学校	英語	成瀬台中学校
算数	南成瀬小学校	理科	山崎中学校

③ 研究推進校

研究推進校は、学力向上に関わる実践的な研究を推進する学校が指定を受けて研究活動を行っています。指定期間は2年間とし、1・2年次各5校で合計10校となっています。2年次に研究推進校研究発表会を行い、広く市内小・中学校に取組を普及・啓発します。

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
町田第一小学校・南第一小学校 金井小学校・町田第二中学校 南成瀬中学校				
	町田第四小学校・町田第五小学校 山崎小学校・小山小学校 小山ヶ丘小学校			
		鶴川第一小学校・南つくし野小学校 三輪小学校・南第二小学校 木曾中学校		
			町田第五小学校、南第一小学校 小山ヶ丘小学校、金井中学校、 堺中学校	

④ 学力向上チャレンジ校

学力向上チャレンジ校は、「協同的探究学習の取組」、「基礎・基本の取組」、「中学校区の取組」の3つのテーマに沿った研究を推進する学校が指定を受け研究を行っています。

	2016年度	2017年度	2018年度
協同的探究学習の取組	大蔵小学校 南大谷中学校	小川小学校 南大谷中学校	南大谷中学校 町田第三中学校
基礎・基本の取組	本町田小学校 南中学校	本町田小学校 南中学校	本町田小学校 南中学校
中学校区の取組	藤の台小学校 本町田東小学校 薬師中学校 鶴川第四小学校 真光寺中学校	藤の台小学校 本町田東小学校 薬師中学校 鶴川第四小学校 真光寺中学校	藤の台小学校 本町田東小学校 薬師中学校 鶴川第四小学校 真光寺中学校

⑤ 学力向上プラスワン研究校

学力向上プラスワン研究校は基礎的な学力に課題がある児童・生徒に対して主体的に学習に取り組む習慣を養うことを目的として、家庭学習や放課後学習の在り方について研究します。

2017年度	2018年度
小山田小学校・忠生第三小学校 小山田南小学校・函師小学校 ゆくのき学園・小山田中学校	忠生小学校・忠生第三小学校 小山田南小学校・函師小学校 ゆくのき学園・鶴川中学校

⑥ ICT活用教育推進モデル校

町田市立小・中学校において、ICTを活用した教育を推進することを目的に①情報活用能力育成年間指導計画及び評価規準の作成②授業におけるICTの効果的な活用方法の開発③校内OJT研修資料の作成を行います。

2017年度	2018年度	2019年度
小山ヶ丘小学校・堺中学校		

〈年次計画〉

	2016年度	2017年度	2018年度
学力向上推進パイロット校	2年次	2年間の指定	
研究推進校	2年次	2年間の指定	
	2年間の指定		1年次
学力向上チャレンジ校	1年間の指定	1年間の指定	1年間の指定
学力向上プラスワン研究校		1年間の指定	1年間の指定
ICT活用教育推進モデル校	3年間の指定		

(3) 体力向上

町田市では、児童・生徒の体力の向上に向けて、次の取組を実施しています。

① 一校一取組

小・中学校各校では、児童・生徒の体力・運動能力に関する具体的な目標を定め、地域や学校の実態に合った取組を行う「一校一取組」を実施しています。

2017年度 各校の一校一取組

【小学校】

学校名	取組名	学校名	取組名
町田第一小学校	町一スポーツタイム	南つくし野小学校	運動旬間
町田第二小学校	楽しく運動しよう月間	鶴川第一小学校	朝スポ（朝のスポーツタイム）
町田第三小学校	持久走月間・長縄月間	鶴川第二小学校	なわとび週間 持久走週間
町田第四小学校	持久走	鶴川第三小学校	つる三タイム
町田第五小学校	鉄棒遊び・短縄遊び・長縄遊び・ 柔軟運動・リズム馬跳び など	鶴川第四小学校	なわとびタイム
町田第六小学校	マッスル週間	金井小学校	ジョギング月間・大なわ月間
南大谷小学校	マラソン週間	大蔵小学校	長なわタイム・マラソンタイム
藤の台小学校	マラソン・縄跳び・スポーツ大会	三輪小学校	みわっ子かけ足・なわとびタイム
本町田東小学校	なわ跳び・持久走	忠生小学校	走ってGO 忠生小ランナー
本町田小学校	マラソン月間	小山田小学校	長なわとび大会・3分間持久走
南第一小学校	全校体育	忠生第三小学校	長縄・ジョギング・短縄
南第二小学校	長縄で元気アップ	山崎小学校	マッスルタイム
南第三小学校	縄跳び運動	小山田南小学校	大縄跳び集会・南小マラソン大会
南第四小学校	体育朝会・コーディネーシ ョントレーニング	木曾境川小学校	みんなで走ろう旬間
つくし野小学校	校庭マラソン	七国山小学校	持久走・なわとび
小川小学校	縄跳び運動・マラソン	函師小学校	鉄棒・短なわ・長なわ・持久走
成瀬台小学校	なわとび大作戦	小山小学校	縄跳び・持久走
鶴間小学校	目指せ ツルマスター	小山ヶ丘小学校	おおなわ大会
高ヶ坂小学校	基礎体力プログラム・長縄記 録会・持久走記録会	小山中央小学校	縄跳び週間・持久走週間
成瀬中央小学校	スキルアップコーナー 走力向上に向けた取組	相原小学校	レッツエンジョイ！【あいつ子 なわとびタイム】
南成瀬小学校	みんなで楽しく体力アップ	大戸小学校	持久走大会

【中学校】

学校名	取組名	学校名	取組名
町田第一中学校	補強運動	薬師中学校	持久走
町田第二中学校	かけ声ランニング・筋力トレーニング	真光寺中学校	体力づくり
町田第三中学校	3年間で水泳個人メドレー完泳	金井中学校	体力増強トレーニング
南大谷中学校	駅伝（長距離走）	忠生中学校	毎時間の補強トレーニング・秋の統一体力テスト
南中学校	集団行動	山崎中学校	山崎トレーニングプログラム
つくし野中学校	3T（つくし野・トレーニング・タイム）	木曾中学校	体育的行事との関連を図った取組
成瀬台中学校	基礎体力の向上（ラジオ体操）	小山田中学校	昼休みの校庭・体育館開放・オリンピック・パラリンピック教育
南成瀬中学校	サーキットトレーニング	小山中学校	コアトレーニング・SAQトレーニング
鶴川中学校	筋トレ・ストレッチ・ランニング	堺中学校	体力の向上を意識した補強運動
鶴川第二中学校	走行距離の設定	武蔵岡中学校	持久走大会

② 体力向上フロンティア校

特定の分野について研究主題を掲げ、実践、研究にあたる学校である研究校のうち、体力の向上に関する研究を行う学校を「体力向上フロンティア校」に指定し、研究費の助成を行っています。この体力向上フロンティア校の研究内容は、他の小・中学校にも情報発信しています。

2017年度 体力向上フロンティア校

対象校	主な取組
町田第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○「体育科」「保健体育科」の授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ・意欲や技能を高める「ウォーミングアップ」の工夫 ・9年間を見通した「体づくり運動」の充実 ・タグラグビーを基にした易しいゴール型ゲームの実践（小学校） ○授業以外の活動の工夫 ○食育の推進
南第三小学校	
南第四小学校	
成瀬台小学校	
鶴川第三小学校	
金井小学校	
小山田小学校	
つくし野中学校	
成瀬台中学校	
鶴川第二中学校	

③ 小学校連合運動会

陸上運動や体づくり運動をとおして学校間の競技交流、競技力及び体力の向上を図ることを目標として、2014年度に、南地区の複数の小学校が集まって小学校連合運動会を行いました。そして、2015年度からは、全小学校42校を近接する2～4校ごとの17地区に分けて小学校連合運動会を実施しています。

④ 町田市中学校連合陸上競技大会

生徒にスポーツ実践の機会を与え、体力、技能の向上を図り、心身ともに健康な生徒を育成するとともに、スポーツ交流を通じて各学校間の親睦を図ることを目的として、町田市中学校連合陸上競技大会を開催しています。

2017年度 町田市中学校連合陸上競技大会実施状況

開催日	場所	参加校	参加者
9月28日	市立陸上競技場	市内中学校（私立学校を含む）	各中学校の選抜選手

（４）防災教育

小・中学校では、月1回の避難訓練日を教育課程に位置付け、学校生活のあらゆる時間帯での地震・火災等を想定して、避難の方法や行動の仕方を確実に身に付けさせるための訓練を行っています。

また、9月1日の「防災の日」には、小学校では保護者への引き渡し訓練、中学校では下校計画に基づいて帰路の安全を確認の上、帰宅方面別に集団下校等を行っています。

授業においては、「3.11を忘れない」（防災教育補助教材・東京都教育委員会作成）を活用した指導を、小学校は5・6年生、中学校は2・3年生で行っています。また、「東京防災」（東京都総務局総合防災部防災管理課発行）を活用し首都直下地震等の様々な災害に対する備えや対応などについても学習しています。

さらに、2014年度からは、全ての中学校区で「防災教育デー」を設定し、各中学校区の小・中学校が共通の取組をすることで、大規模災害に対する備えを進めています。

（５）生活指導補助者派遣

小学校に入学したばかりの新1年生がスムーズに学校生活に慣れることができるように、約2ヶ月間、学級担任の補助者として生活指導補助者を派遣しています。登下校の指導、学校での約束事や学習規律の徹底、清掃・給食・安全指導補助など、学級担任と打ち合わせを行いながら必要な指導の補助を行います。

(6) 科学教育センター

児童・生徒の科学的態度・能力・技術の向上や創造力の育成を目的に、小学5年生、中学2年生から希望を募り、土曜日に研究活動を行っています。

運営は小・中学校の校長会が行い、理科専門の教員が実験や作業を指導しています。小学校科学教育センターは、2017年4月から翌年2月まで、教育センターをメイン会場として、16回実施しました。中学校科学教育センターは2017年7月から12月まで、指導教員の所属する中学校で、10回実施しました。閉講式には、それぞれ研究の成果を発表しています。

なお、2017年度は、小学生85名、中学生27名が参加しました。

2017年度 第58回町田市小学校科学教育センター開催実績 (85人参加)

No.	日程	内容		会場
第1回	4月22日	開講式・オリエンテーション		教育センター
第2回	4月29日	基礎研究①・自由研究①		
第3回	5月13日	基礎研究②・自由研究②		
第4回	6月3日	基礎研究③ (出前授業)		
第5回	6月24日	町田の自然を調	野外観察	大地沢青少年センター
第6回		べる①	まとめ	
第7回	7月1日	自由研究③、海の事前学習		教育センター
第8回	8月7日	海の生物観察	野外観察	三浦半島油壺海岸
第9回			見学	
第10回	8月26日	自由研究④		教育センター
第11回	9月9日	自由研究⑤		
第12回	9月23日	自由研究⑥		
第13回	10月14日	発展研究①		
第14回	10月28日	発展研究②		
第15回	12月2日	各組の自由研究発表		
第16回	2月17日	研究発表・閉講式		

2017年度 第54回町田市中中学校科学教育センター開催実績（27人参加）

No.	日程	内容	会場
第1回	7月23日	開講式	教育センター
第2回	7月27日	光センサー	都立町田工業高校
第3回	7月29日	プラネタリウム	玉川学園
第4回	8月2日	免疫について	町田第二中学校
第5回	10月1日	自然観察	南大谷中学校
第6回	10月22日	カエルの解剖	南中学校
第7回	11月5日	化学の不思議	鶴川中学校
第8回	11月26日	偏光レンズ	つくし野中学校
第9回	12月3日	液体窒素	町田第一中学校
第10回	12月10日	閉講式	教育センター



科学教育センターの実施風景

(7) 児童・生徒の文化活動

児童・生徒は学習活動や部活動等の時間における文化活動を通して、日々自己を磨き、高める活動を行っています。そして、その成果を各種大会で遺憾なく発揮し、優秀な成績を収めています。

① 連合行事の開催

児童・生徒が日ごろの活動成果を発表する場として次のような連合行事を開催しました。

連合行事（2017年度の実施内容）

行 事 名		実施日	場 所
小学校	音楽会	11/29～ 12/1	町田市民ホール
中学校	音楽会（吹奏楽）	7/25	町田市民ホール
	音楽会（合唱）	11/7	町田市民ホール
	演劇発表会	11/4 ～ 11/5	ひなた村

② 町田市公立小・中学校作品展

毎年1月～2月に国際版画美術館で、日ごろの学習活動の成果を発表しています。小学校については書写と図画工作、中学校については美術作品を展示しています。

(8) ICT教育

「ICT」とは、Information and Communication Technology の略称で、情報通信技術を意味します。

町田市では、町田市5ヵ年計画 17-21 の中で、『教育の情報化推進』を重点事業に掲げており、2017年度から町田市ICT活用教育推進モデル校である小山ヶ丘小学校及び堺中学校にICT機器を導入し、ICTを活用した授業に取り組んでいます。

教育におけるICTの活用は、子どもたちの学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業や子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」を実現する上で効果的であり、確かな学力の育成につながるものです。また、ICTを活用することによって、一人一人の子どもたちの能力や特性に応じた「個別学習」や、子どもたちが教え合い学び合う「協働学習」の実施が可能になります。

ICTを活用した魅力ある授業を実現するため、2020年度までに全小・中学校の普通教室に大型提示装置を整備するほか、児童・生徒用のタブレット（Chromebook：google社が開発したクロームOSを搭載したパソコン）を1校に40台配備していきます。また、教員のICT活用力と指導力の向上を図るため、ICT活用に関する教育活動の中核となる教員（ICT活用マスター）を指名し、ICTを活用した授業の普及を図っていきます。

さらには、授業支援や教材作成の助言などを行うICT支援員の増加や、ICT教育研修制度の充実を図っていきます。

町田市ICT活用マスター

	小学校	中学校
2017年度	4人	3人
2018年度	4人	3人

4. 研修・研究

学校の教育力の向上を図るため、次のとおり、教員を対象とした研修の実施や、教員・学校の研究活動の支援を行っています。

(1) 研修

子どもの「人格の完成」を目指す教育を支えているものは教員です。そのために、児童・生徒、保護者及び地域から信頼を得られるよう教員の資質の向上を常に図る必要があります。法令においても教員に対して絶えず自己研さんに励む責務を課すとともに、行政に対しても教員の研修の機会を付与する責務を課しています。教育委員会では、基本的な指導力及び専門的な指導力の向上を図るため、各種の研修を行っています。

また、毎年各学校から希望を募って、国や都の研修事業に研修生の派遣を行っています。

2017年度 教育委員会実施研修一覧

No.	研修名	回数	参加人数	研修の目的
1	校長研修	2	61	学校教育における諸課題を多角的に認識するとともに、その解決に必要な教職員の意識改革と管理職のリーダーシップの在り方や新しい学校づくりを目指した学校経営の在り方を探る。
2	副校長研修	2	62	副校長としての実務能力を高め、資質・能力の向上を図る。
3	教務主任研修	3	62	主幹及び教務主任としての資質・能力の向上と教育課題への対応能力をはぐくむ。(2014年度の重点課題は学力向上。)
4	生活指導主任研修	5	62	主幹及び生活指導主任としての資質・能力の向上と校内における調整能力をはぐくむ。
5	研究主任研修	4	62	研究主任や研究担当としての資質・能力の向上を図り、校内研究の推進能力を身に付ける。
6	新任主幹教諭研修	2	21	主幹教諭としての役割を理解するとともに資質・能力の向上を図る。
7	新任主任教諭研修	1	71	主任教諭としての役割を理解するとともに資質・能力の向上を図る。
8	中堅教諭資質向上研修 I	10	70	中堅教員としての資質・能力の向上を図る。
9	若手教員育成研修【3年次】	3	109	2年次における研修内容を定着させるとともに、外部との連携・折衝力、学校経営力・組織貢献力について、講義や演習を通して学ぶ。
10	若手教員育成研修【2年次】	4	93	1年次における研修内容を定着させるとともに、学習指導力、生活指導力・進路指導力を中心に、講義や演習を通して学ぶ。
11	若手教員育成研修【1年次】	16	144	新任教諭に対し、幅広い知見をもたせて児童・生徒及び保護者の期待に応えることができるようにするとともに、実践的指導力を培い、教員として資質・能力の向上を図る。
12	人権教育研修	3	62	各校での人権教育推進に向け、人権に関する諸課題について研修を深める。
13	学校図書館担当者(司書教諭・図書指導員)研修	3	108	司書教諭及び図書指導員の職務についての理解を深め、学校図書館の充実に資する。
14	特別支援教育に関する研修	8	1077	特別支援教育を推進するため、コーディネーター、学級主任、学級担任の資質・能力の向上を図る。

15	授業力・教育課題研修	39	1434	授業力や新たな教育課題等への対応力を高める。
16	情報教育研修	2	62	情報モラル教育の在り方とセキュリティ対策に関する知識・技術について理解を深め、教育の情報化を推進するための資質及び指導力の向上を図る。
17	パソコン実技研修	26	244	コンピュータの操作技能を高め、授業での活用、教材作成等活用指導力の向上を図る。
18	熱中症予防対応研修	1	88	熱中症予防についての知識と具体的な対応策を理解する。
19	安全な水泳指導のための講習会	1	62	水泳指導の基本的な考え方や進め方について周知するとともに、小・中学校における安全管理、教職員及びプール指導員等の指導力向上及び事故防止の徹底を図る。 ※水泳指導責任者が各校において伝達講習会を行い報告書を提出する。
20	体力向上担当者研修	3	62	実技研修や公開授業参観を通して、体力向上に関する理解を深め、実践力を養う。

2017年度 研修生派遣先一覧

No.	研修名	派遣人数
1	東京教師道場	12
2	東京都教育研究員	11
3	教職大学院派遣研修	1

(2) 研究

小・中学校では、教員の資質向上及び各学校の課題解決のため、自主的に研究主題を設定して校内研究を進めています。

教育委員会では、学校からの希望等により文部科学省や東京都の研究指定事業に推薦しています。応募状況や研究内容により、文部科学省または、東京都教育委員会等の研究指定を受けることもあります。

その他の研究活動として、小・中学校の教員が各教科・領域の研究を行う教育研究会があります。

2018年度 研究校一覧（文部科学省指定校・東京都指定校）

（町田市研究指定校については「3. 町田市の特色ある取組」をご覧ください）

【文部科学省研究指定】

研究開発学校	鶴川第二小学校
教育課程の改善に資する実証的資料を得るため、学校教育法施行規則第55条（同規則第79条及び第108条第1項で準用する場合を含む。）、第85条（同規則第108条第2項で準用する場合を含む。）及び第132条に基づく研究開発を実施する学校として指定を受けた学校。	

地域未来塾ICT導入校	町田第三中学校・忠生中学校 鶴川第二中学校
地域活性化のための仕組みづくりや、地域の活性化に直結する施策を有機的に組み合わせて、まち全体で地域の将来を担う子どもたちを育成するとともに、地域創生の実現を目指すために指定を受けた学校。	

【東京都研究指定】

プログラミング教育推進校	町田第五小学校・木曽境川小学校
小学校におけるプログラミング教育を推進するに当たり、企業等の支援団体等と小学校との効果的な連携を推進するため、プログラミング教育推進校として指定を受けた学校。	

道徳教育推進拠点校	木曽中学校
「特別の教科 道徳」の実施に向けて、指導内容等の先行実施を行うなど道徳教育に先進的に取り組んで研究・開発等を行い、各区市町村における道徳教育推進の中核的な役割を担う学校として指定を受けた学校。	

道徳教育モデル校	小山ヶ丘小学校
2018年度からの小学校における「特別の教科 道徳」の全面実施に合わせ、より効果的な実践事例の開発や、児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子を適正に把握するための評価方法の工夫等について、全都のモデルとなるべく指定を受けた学校。	

コーディネーショントレーニング拠点校	南成瀬小学校
脳・神経・筋肉等の調和的発達を促進し、児童・生徒の体力向上を図ることが期待できるコーディネーショントレーニングを普及するために指定を受けた学校。	

オリンピック・パラリンピック教育アワード	南第四小学校・小山田小学校
オリンピック・パラリンピック教育を一層推進するため、2017年度に優れたオリンピック・パラリンピック教育を行った学校の中から東京都がその取組を顕彰した学校。	

学力格差解消推進校	七国山小学校・町田第三中学校
学力格差解消加配により配置された教員（学力向上担当教師）を中心に、関係諸機関との連携等も行いながら、学力向上への学校の取組を活性化させ、他の教員の意識を一層醸成することを目的として指定を受けた学校。	

人権尊重教育推進校	七国山小学校・山崎中学校
東京都人権施策推進指針及び都教育委員会の教育目標、基本方針に基づき、人権尊重の理念を広く社会に定着させ、あらゆる偏見や差別の解消を目指すとともに、人権教育を一層充実させるために指定を受けた学校。	

アクティブライフ研究実践校事業	南第四小学校(3年次)
体育の授業をはじめ、保護者や地域と連携を図り、学校生活や家庭生活の様々な場面において、目標値を定め、意図的・計画的に健康教育を先進的に取り組むなど、具体的取組を研究開発するとともに、健康教育をより一層推進することを目的として指定を受けた小学校。	

スーパーアクティブスクール事業	つくし野中学校(3年次) 忠生中学校(2年次)
体力向上に先進的に取り組む中学校を指定し、具体的取組を研究開発するとともに、成果を広く発信することを通して中学生の体力向上を具現化することを目的として指定を受けた学校。	

5. 特別支援教育

障がいがあり、特別な支援を必要とする児童・生徒について、一人一人の教育的ニーズに応じた指導を行っています。

児童・生徒は、特別支援学級に籍を置いて、その障がいや発達に応じた指導を受けながら、一部の教科や給食などは通常の学級で交流学习をする、また、通常の学級で学びながら、ある一定の時間は通級制の学級に通って指導を受けたり、巡回制の学級で教師の訪問指導を受けたりするなど、様々な形での指導を受けています。

障がいのある児童・生徒は、障がいのない児童・生徒と共に学ぶことで、学習への意欲や社会性などをはぐくみます。障がいのない児童・生徒もまた、同じ社会の一員として認め合い、育ち合うことの意味について理解し、思いやりの心を身に付けていきます。

(1) 就学・進学相談

障がいのある児童・生徒が、その程度や発達に応じた教育が受けられるように、就学・進学相談を行っています。

小学校や中学校への入学にあたっては、児童・生徒の観察や診察、保護者との面接の結果等から、どのような教育が望ましいか、「町田市障がい児就学相談委員会」が所見を出し、保護者の方と就学・進学先について考えていきます。「町田市障がい児就学相談委員会」は、専門的、総合的立場から判断する機関として設置されており、学校、教育関係、福祉・保育関係、医療関係等の専門家により構成されています。

また、入学後、その障がいや発達の状況に変化が生じたときや、現在の学級に適応が困難となったときにも、保護者から随時相談を受け付けています。

就学・進学相談 利用者数（人）

区分 \ 年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
就学相談	175	176	248	200	227
進学相談	136	164	163	165	178

(2) 特別支援学級

障がいがあることにより、特別な支援を必要とする児童・生徒の教育の場として、一部の小・中学校に特別支援学級を設けています。特別支援学級では、児童・生徒の障がいや習熟度に応じた学習活動を行います。

小・中学校の特別支援学級は、1959年に町田第二小学校、1961年に町田第一中学校に知的障がい学級を開設したのにはじまり、2018年5月1日現在では、小学校42校、中学校14校に特別支援学級（知的障がい、自閉症・情緒障がい、肢体不自由、弱視、難聴、言語障がい、情緒障がい等の7種類の学級）を設置しています。

これらの特別支援学級には、障がいの種別により、固定制、通級制、巡回制の3つの指導形態が

あります。

固定制は、通常の学級での学習では十分にその効果を上げることが困難な児童・生徒のために、障がいや発達の状態にふさわしい指導計画を作成し、指導を行う形態です。

通級制は、通常の学級での学習におおむね参加できるが、一部特別な指導を必要とする児童・生徒に対して、特定の時間だけ、特別な場に児童・生徒が通って指導を受ける形態です。

巡回制は、通級制の一形態で、教員が一部特別な指導を必要とする児童・生徒の在籍校を巡回して指導する形態です。

知的障がい、自閉症・情緒障がい、肢体不自由の固定制学級では、校内の通常の学級との授業や学校行事での交流、他校の特別支援学級や特別支援学校との連合行事も盛んに行われています。

○ 知的障がい学級〈固定制〉

知的な発達に遅れがある児童・生徒を対象とした固定制の学級です。

この学級では、児童・生徒の障がいや発達に合わせて、個別学習やグループ学習により、基礎的な能力を身に付ける学習や身辺自立の練習など、きめ細かい指導をしています。

また、卒業後のことも考えて、社会適応のための学習や自立活動も行っています。

○ 自閉症・情緒障がい学級〈固定制〉

知的な発達に遅れを伴わない自閉症・情緒障がいがある児童を対象とした固定制の学級です。

この学級では、児童の障がいや発達に合わせて、個別学習やグループ学習により、言語の理解と使用や、場面に応じた適切な行動などができるように、きめ細かい指導をしています。

○ 肢体不自由学級〈固定制〉

脳性マヒや進行性筋萎縮症などにより身体に不自由がある児童・生徒を対象とした固定制の学級です。

この学級では教科学習のほか、理学療法士、作業療法士による自立活動も行っています。

○ 弱視学級〈巡回制〉

治療をしても、メガネをかけても十分な視力を得ることができない児童を対象とした学級です。

児童は平常、通常の学級で勉強していますが、週1～2回程度、弱視学級の先生の指導を受けて、拡大鏡やレンズを使用した物の見方など、視覚をとおして物事を理解するための視知覚向上練習や、運動能力及び表現力を向上させるための練習などを行っています。

○ 難聴学級〈巡回制〉

補聴器を使用しても話し声を聞きとることが困難な児童・生徒を対象とした学級です。

児童・生徒は平常、通常の学級で勉強していますが、週1～2回程度、難聴学級の先生から、補聴器を使用しての聴能練習、発音の指導やグループ指導を受けています。

○ 言語障がい学級〈巡回制〉

口蓋裂（こうがいれつ）、吃音（きつおん）などにより、発音や話し方に課題のある児童を対象と

した学級です。

児童は平常、通常の学級で勉強していますが、週1～2回程度、言語障がい学級の先生から、ことばや発音の指導等を受けています。

○ 情緒障がい等学級〈通級制・巡回制〉

情緒の不安定や社会性の未発達のため、対人関係や集団への適応に困難を示す、文字や計算など特定の分野に発達の偏りがあるなどの児童・生徒を対象とした学級です。児童・生徒はコミュニケーション能力を伸ばす、社会性を養うなどの指導を個別又はグループで受けています。

2015年度までは小・中学校ともに通級制（指導を受ける際に、在籍校から他校に児童・生徒が通う）の指導形態をとっていましたが、2016年度以降、小学校は順次巡回性の在籍校での指導に切り替え、2018年度には全ての小学校で巡回制となりました。これにより、児童は、特定の曜日・時間に在籍校に設置された情緒障がい等学級（サポートルーム）において、指導を受けています。

中学校については、通級制の指導形態をとっており、生徒は、在籍校の通常の学級で勉強していますが、特定の曜日・時間に指定の情緒障がい等学級の設置校に通い、指導を受けています。中学校の巡回制への移行に関しては2019年度から順次切り替えていく予定です。

2018年度 特別支援学級

《小学校》

(2018年5月1日現在)

区 分	学級数	人数	学 校 名		
知的障がい学級 《固定制》	55	390	町田第一小学校 南大谷小学校 南第二小学校 鶴川第二小学校 忠生小学校 七国山小学校 小山中央小学校	町田第二小学校 藤の台小学校 南第四小学校 鶴川第四小学校 小山田南小学校 小山小学校 相原小学校	町田第五小学校 本町田小学校 南つくし野小学校 金井小学校 木曾境川小学校 小山ヶ丘小学校
自閉症・情緒障がい学級 《固定制》	8	52	町田第一小学校 本町田小学校	南第四小学校	忠生小学校
肢体不自由学級 《固定制》	1	8	町田第六小学校		
弱視学級《巡回制》	1	5	本町田東小学校		
難聴学級《巡回制》	2	11	本町田東小学校	山崎小学校	
言語障がい学級 《巡回制》	4	58	本町田東小学校	成瀬中央小学校	
情緒障がい等学級《巡回制》		762	全校		

《中学校》

(2018年5月1日現在)

区 分	学級数	人数	学 校 名		
知的障がい学級 《固定制》	30	207	町田第一中学校 つくし野中学校 薬師中学校 堺中学校	南大谷中学校 成瀬台中学校 忠生中学校	南中学校 鶴川中学校 山崎中学校
肢体不自由学級 《固定制》	1	2	町田第一中学校		
難聴学級《巡回制》	1	5	町田第二中学校		
情緒障がい等学級《通級 制》	19	172	町田第二中学校 小山中学校	町田第三中学校	南成瀬中学校

(3) 人的支援制度

特別支援学級に在籍する児童・生徒だけでなく、通常の学級に在籍するLD（学習障がい）、ADHD（注意欠如・多動性障がい）、高機能自閉症等の児童・生徒も含め、特別な支援を必要とする児童・生徒の学校生活、また学校の教育活動をサポートするため、次の人的支援を行っています。

○ 特別支援教育支援員

学校に配置し、教員の補助者として、特別な支援が必要な児童・生徒の介助や安全への配慮を行い、児童・生徒の学校生活、学校の教育活動を支援しています。

○ 特別支援教育専門家チーム

学校からの求めに応じ、大学教授などの特別支援に関する専門員（10名）が、学校に出向き、事例相談や校内研修での特別支援教育に関する講義などを行っています。

事例相談では学校に対し、特定の特別な支援を必要とする児童・生徒について、発達障がいの状況や課題に関して見解を示し、必要な支援・配慮等を踏まえた学習指導や生活指導の具体策、保護者への支援にかかる方策、学校の組織的取組に関する改善策などについて指導・助言を行っています。

○ 特別支援教育巡回相談員

通常の学級における特別な支援を要する児童・生徒に関する各校の実態を把握し、児童・生徒への指導や、管理職、特別支援教育コーディネーター、担任等への助言を行います。

また、特別な支援を要する児童・生徒への指導について、専門家チーム、関係諸機関への連絡・相談を円滑に行えるようにします。

○ 特別支援学級専任相談員

通常の学級に在籍し、特別な支援が必要な児童・生徒への指導方法や対応についての助言を行います。また、特別支援学級の指導内容や方法について必要な助言を行います。

(4) 連合行事

特別支援学級の児童・生徒は普段、少人数で指導を受けていますが、より大きな集団の中で交流することも必要です。そこで、いくつかの学級が連合して、宿泊学習、遠足、合同学習会等を実施しています。

2017年度 実績

行事名	実施日	場 所	備 考
町田の丘学園 交流会	5月9日	町田の丘学園体育館	中学校の特別支援学級と町田の丘学園中学部の生徒が一堂に会し、交流しています。
町田市中学校 連合マラソン大会	10月27日	市立陸上競技場	中学校の特別支援学級と町田の丘学園中学部の生徒が、障がいの程度に応じて参加しています。
スポーツ交流会	2月9日	市立総合体育館	中学校の特別支援学級の生徒が一堂に会し、スポーツで交流しています。

(5) 副籍制度

都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・生徒が、居住する地域の小・中学校（地域指定校）に副次的な籍（副籍）をもち、交流を通じて、居住する地域とのつながりの維持・継続を図る制度です。

副籍制度によって、地域指定校の学校行事や授業等への参加などの直接的な交流や、学校便りや学級便りの交換などの間接的な交流が行われています。交流の内容は、保護者の希望をもとに、都立特別支援学校と地域指定校との間で相談して決定します。

（6）特別支援教育推進校・中学校特別支援教室モデル校

小学校の巡回制の情緒障がい等学級（サポートルーム）における指導内容や方法の研究等を行い、その成果を検証する学校として 2018 年度から町田第四小学校を特別支援教育推進校に指定しています。

また、2019 年度からの中学校の情緒障がい等学級（サポートルーム）の巡回制の導入にあたり、指導方法等の研究のため、2018 年度から南成瀬中学校を中学校特別支援教室モデル校に指定しています。また、2019 年度以降、南成瀬中学校、南中学校、成瀬台中学校、つくし野中学校の 4 校をモデル地区として巡回制のサポートルームを展開していく予定です。



6. 教育相談等

すべての児童・生徒が家庭、学校、地域でいきいきと活動し、人間性豊かに成長するよう、いじめや不登校、子育てに伴う保護者の悩みなどの教育上の問題について、児童・生徒、保護者、学校等に対し、様々な支援・指導を行っています。

(1) 教育相談

児童・生徒及び幼児の様々な教育上の問題について、専門の相談員が児童・生徒、保護者、学校・保育園・幼稚園関係者の相談に応じています。主な相談内容は、不登校、いじめ、体罰、集団不適應、友人関係、発達の問題、学習に関すること、生活面に関することなどですが、その他子どもの教育に関するあらゆる相談に応じています。

また、2013年度から小・中学校全校に配置されたスクールカウンセラーが、家族や友人関係、学習や進学等の様々な悩みに関して、児童・生徒の相談に応じたり、児童・生徒の教育上の問題について保護者の相談に応じたりしています。

その他、学校だけでは支援が難しい課題を抱える児童・生徒に対して、スクールソーシャルワーカーが、社会福祉の専門的知識・技術を活用し、児童相談所、福祉事務所等の様々な関係機関と連携して、問題の解決に向けた支援を行っています。

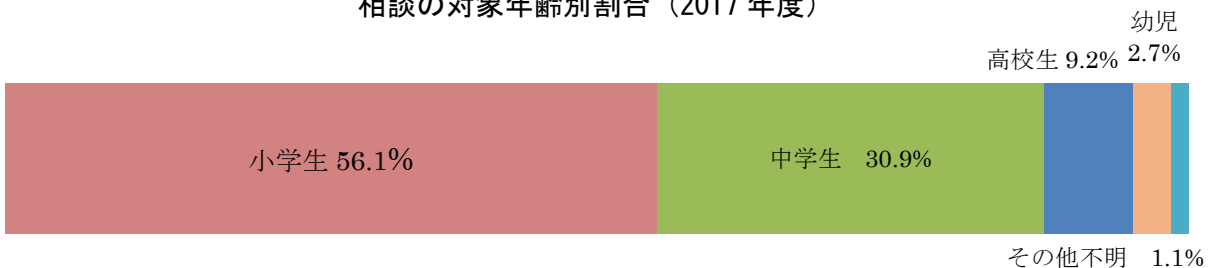
専門の相談員による教育相談

区 分	相談日時	場所	担当	問い合わせ・予約
来所相談	月～金曜日及び第1・第3土曜日 午前8時30分～正午 午後1時～午後5時 ※ 予約制	教育センター	教育 相談員 (心理)	792-6546
出張教育相談	市内3会場にて隔月1回開催 午前10時～正午 ※ 予約制	市民センター (南、鶴川、堺)	教職 経験者	
電話による 教育相談	月～金曜日 午前9時～正午 午後1時～午後4時	教育センター	教職 経験者	792-6548

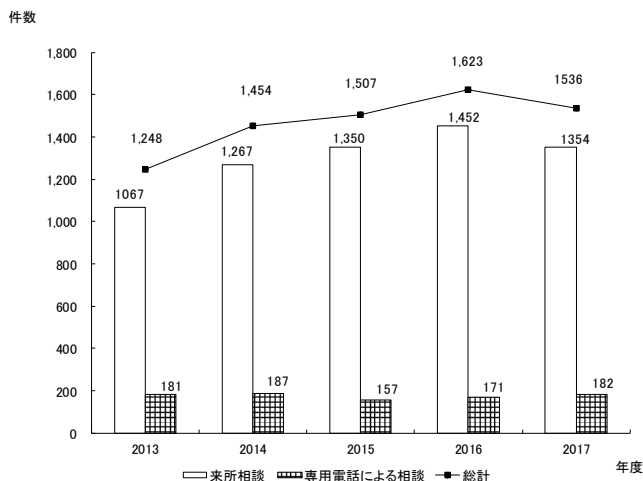
2017年度 相談件数

相談内容	来所相談（出張相談含む）					電話 相談	合計 (件)
	就学前	小学生	中学生	高校生	その他		
不登校	2	163	266	78	3	49	561
発達障がい	14	343	73	13	4	34	481
育て方等	0	4	1	2	0	13	20
落ち着きなし	4	94	14	1	0	19	132
いじめ	0	5	2	0	0	3	10
学校等との関係	1	7	6	1	0	16	31
進路	3	7	3	2	0	4	19
知的発達	1	36	14	1	1	2	55
友人関係	0	3	1	1	0	9	14
反社会的行動	0	18	11	7	2	6	44
その他	6	85	31	13	7	27	169
合計	31	765	422	119	17	182	1536

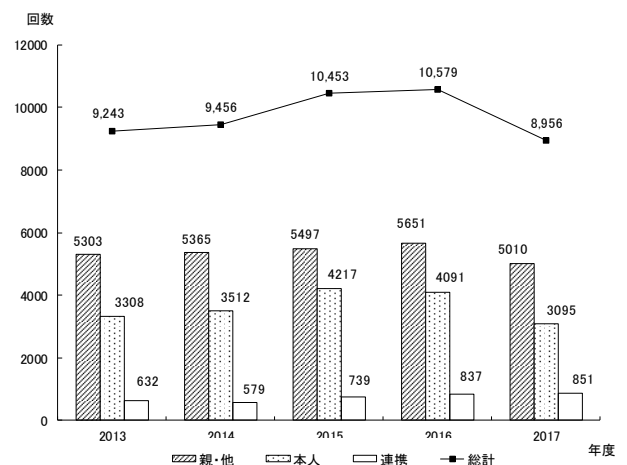
相談の対象年齢別割合（2017年度）



相談件数の推移



相談回数（延べ）の推移



(2) 不登校児童・生徒支援

① 適応指導教室

小・中学校に在籍する児童・生徒の中には、心理的な要因により不登校又は不登校の傾向にある児童・生徒がいます。教育委員会では、そのような児童・生徒の学校復帰に向けた支援を目的として、2003年度から小学校適応指導教室（けやき教室）を、2013年度から中学校適応指導教室（くすのき教室）を設置しています。

開設時間は、月曜日から金曜日の午前9時から午後3時までです。社会性・協調性を育てるための体験的活動や学習内容の補充、生活リズムの調整、自信を取り戻すための励ましなど、児童・生徒の状況に応じて、保護者と相談の上、具体的な指導内容を決めて指導を行い、学校復帰に向けた支援を行っています。

けやき教室通室児童数

年 度	人 数 (人)
2013 年度	14
2014 年度	9
2015 年度	13
2016 年度	12
2017 年度	10

くすのき教室通室生徒数

年 度	人 数 (人)
2013 年度	16
2014 年度	10
2015 年度	8
2016 年度	9
2017 年度	13



けやき教室



くすのき教室

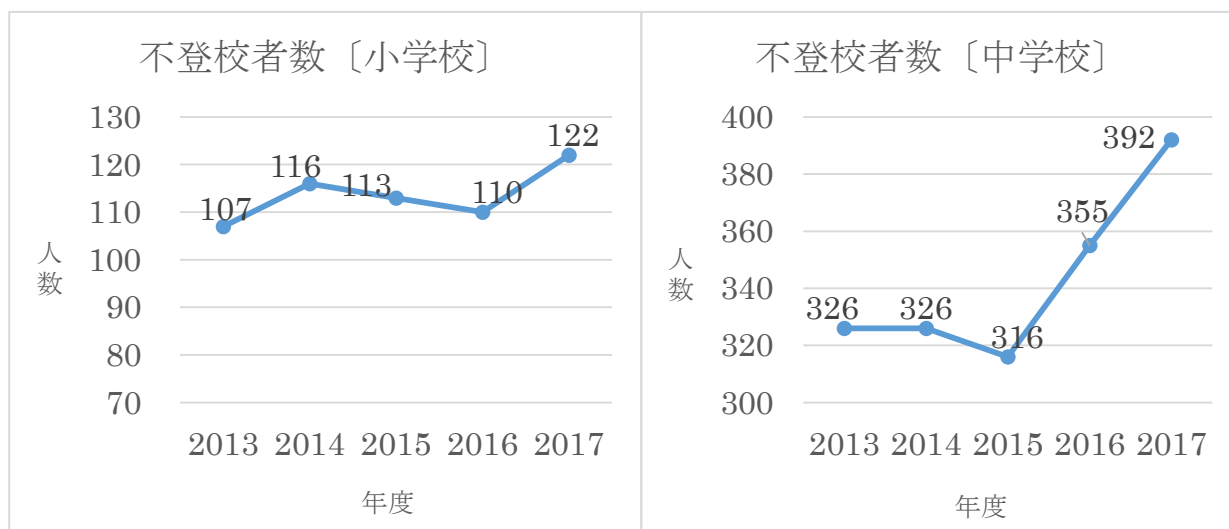
② 「e-ラーニング」による学習支援

不登校児童・生徒への対応のための事業として、2007年度から桜美林大学と連携して、e-ラーニングによる学習支援を行っています。これは、不登校の児童・生徒が自宅等のパソコンを使い、インターネット上のドリル学習を進めるプログラムです。

2017年度は、児童・生徒、保護者の希望により
9名分のID・パスワードを配付しました。



不登校児童・生徒数の推移（過去5年間）



（3）まちだJUKU

「まちだJUKU」は、様々な要因によって問題行動を起こす生徒や、学習の時間に参加しにくい生徒などの指導上の課題を、関係機関が連携して対応することにより、生徒の問題行動を改善するとともに、健全な学校生活を送ることができるよう支援することを目的として開設しています。

中学校からの要請に応じて「まちだJUKU」の専門チームが、学校の意向を踏まえ、警察や児童相談所などの各関係機関との連携をサポートしています。

7. 家庭・地域と連携した学校づくり

家庭・地域・学校が連携・協働し、地域の資源などを生かした教育活動を推進するために様々な取組を行っています。

(1) 学校支援地域理事・スクールボード校

地域での学校支援の機能を高め、効果的かつ円滑な学校運営を行うため、小・中学校各校に学校支援地域理事を設置しています。学校支援地域理事は、教育活動の支援、学校評価、地域や保護者と学校職員との連絡調整業務を行っています。この学校支援地域理事を設置する学校をスクールボード校と称しています。

(2) 学校支援ボランティア

① 学校支援センター

家庭・地域・学校が協力して子どもを育てていく“しくみ”をつくるため、町田市学校支援センターを設置し、地域連携に取り組んでいます。

学校支援センターでは、学校支援ボランティア活動の総合窓口として、地域ボランティアの学校支援活動を推進するとともに、各校に配置されているボランティアコーディネーターの活動支援及び活動の活性化を図るための研修・ミーティングを実施しています。

また、学校支援センターが事務局となり、各校のボランティアコーディネーター、市内連携団体の代表、学校長の代表が情報交換をするための場である「学校支援連絡会」を実施しています。

② ボランティアコーディネーター

学校と地域ボランティアとのかけ橋となるボランティアコーディネーターは、学校のニーズに応じ、必要な学校支援ボランティア人材の手配及び調整、市内連携団体をはじめとした外部団体との連絡調整などを行います。

③ 地区統括ボランティアコーディネーター

地域で子どもの成長を支えるため、学校を核として地域人材を活用し、地域の教育力の強化を目指しています。そのために、市内の小・中学校を10地区に分け、各地区のボランティアコーディネーター等との連絡・相談や地区内の情報共有を目的とした地区ミーティングの開催などを担う地区統括ボランティアコーディネーターを、2018年度から2021年度にかけて各地区に順次配置します。2018年度は、2地区に地区統括ボランティアコーディネーターを配置しました。

地区統括ボランティアコーディネーターの配置により、人材情報や活動内容の情報共有を進め、地区内の学校の連携強化と地域学校協働活動の推進を図ります。

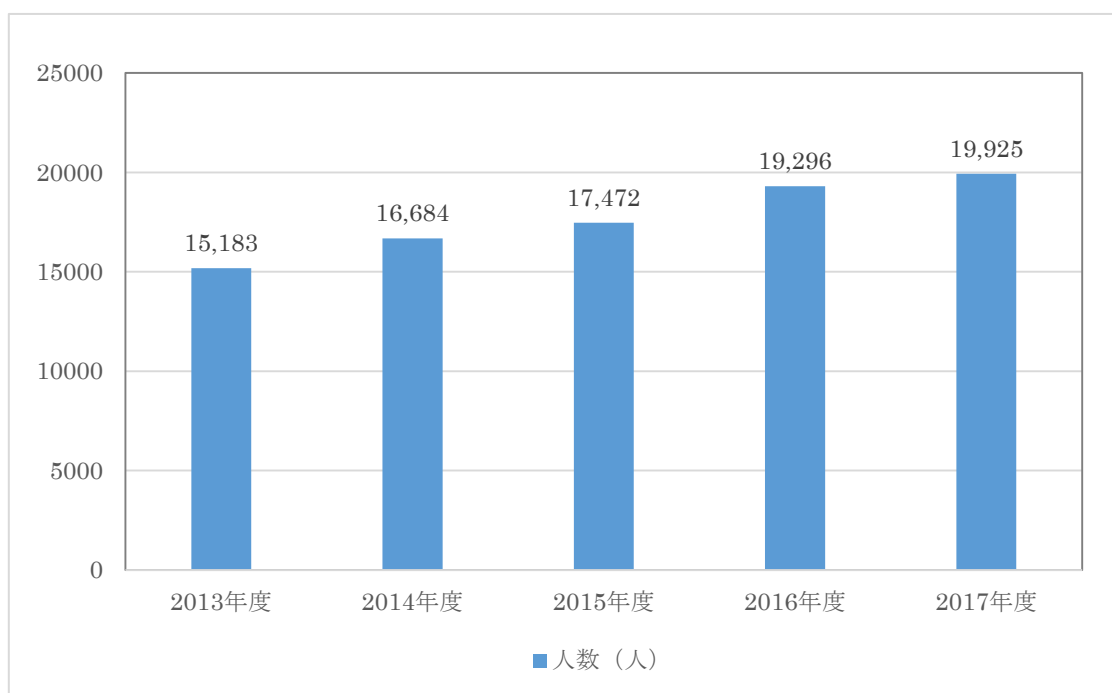
④ 学校支援ボランティア

学校支援ボランティアとは、学校の教育活動に地域の教育力を活かすため、ボランティアとして学校をサポートする保護者、地域の方々、学生、団体及び企業などのことです。このボランティアの力を教育活動に積極的に生かして「地域とともに子どもを育てる」取組を実施しています。

学校支援ボランティアは、国語、算数・数学などの教科や、道徳、総合的な学習、特別活動等での学習活動、さらに、食育、環境学習、キャリア教育、放課後学習をはじめ、委員会・クラブ・部活動指導、農業体験等の体験活動、学校花壇の整備、登下校安全指導といった、学校ニーズに対応した幅広い分野で学校の教育に携わっています。

2017年度の学校支援ボランティア活動者数は19,925人で、前年度に比べて629人増加しています。

学校支援ボランティア活動者数の推移（過去5年間）



8. 教育のための支援

保護者の経済的負担を軽減し、教育の振興を図るため、各種の支援を行っています。

(1) 就学援助

就学援助制度は、経済的理由により就学困難な家庭の子どもたちも等しく教育が受けられるよう援助を行うものです。対象は、小・中学校に在籍している児童・生徒の保護者で、生活保護受給世帯（要保護者）及びこれに準ずる程度に生活に困っている世帯（準要保護者）です。

2017年度 支給費目別支給額実績

支給費目	対 象				備 考	
	要*	準*	学年	人数 (人)		支給額 (千円)
学用品 通学用品費	×	○	小全学年	2,582	33,080	児童・生徒が通常必要とする学用品及び通学用品の購入費
			中全学年	1,518	35,311	
入学準備金	×	○	小1年	353	14,332	小・中学校に入学する児童・生徒が入学時に必要とする学用品及び通学用品の購入費
			中1年	473	22,420	
入学準備金 入学前支給	×	○	未就学児	291	11,815	
			小6年	430	20,382	
修学旅行費 (中学校)	○	○	中3年	533	28,134	生徒が修学旅行に参加するため直接必要な交通費、宿泊費、見学科、記念写真代、医薬品代、旅行傷害保険料などの経費
校外活動費	○	○	小全学年	2,728	8,207	児童・生徒が遠足、社会科見学等に参加するため直接必要な交通費、見学科などの経費
			中全学年	1,364	3,886	
夏季施設費	○	○	小5・6年	962	20,867	小学5年生（移動教室を含む）、6年生（夏休み中に実施のもの）、中学1・2年生の宿泊を伴うもので、援助対象は修学旅行と同じ経費
			中1・2年	519	20,695	
通学費	○	○	小全学年	55	1,315	通学距離が概ね小学校1.5km、中学校2km以上で、公共の交通機関を利用して通学している児童・生徒の保護者に交通費の実費（定期代を上限）を補助します。ただし、特別支援学級在籍の児童・生徒については、距離は問いません（指定校変更者、区域外就学者、通学区域緩和制度利用者を除きます）。
			中全学年	54	2,456	
給食費	×	○	小全学年	2,575	111,758	児童・生徒の給食費として、保護者が実際に負担した経費
			中喫食者のみ	528	18,712	
医療費	○	○	小全学年	15	79	児童・生徒が結膜炎、中耳炎、う歯など学校保健安全法施行令第8条に規定する疾病の治療に要する経費
			中全学年	7	19	
体育実技 用具費	×	○	中全学年	241	505	中学校の体育の授業で使用する柔道着、または剣道用具の購入費

※要・・・要保護者

準・・・準要保護者

要保護・準要保護児童・生徒の推移と援助総額（過去5年間）

年度	5月1日現在在籍 児童・生徒数(人)		認定者数(人)		受給率	援助総額(千円)
			要保護	準要保護		
13	小学校	23,590	359	2,987	14.2%	196,499
	中学校	10,595	282	1,733	19.0%	139,940
14	小学校	23,352	363	2,875	13.9%	199,775
	中学校	10,760	241	1,717	18.2%	137,501
15	小学校	23,087	353	2,707	13.3%	192,533
	中学校	10,888	235	1,707	17.8%	136,069
16	小学校	22,878	358	2,593	12.9%	187,143
	中学校	10,902	238	1,635	17.2%	131,355
17	小学校	22,781	360	2,556	12.8%	221,835
	中学校	10,608	223	1,510	16.3%	132,138

（2）通学費補助制度

通学距離が概ね小学校 1.5 km、中学校 2 km以上で、公共の交通機関を利用して通学している児童・生徒の保護者に交通費の一部を補助します（指定校変更者、区域外就学者、通学区域緩和制度利用者を除きます）。

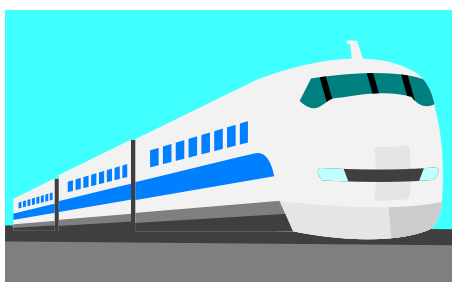
なお、1か月の定期代の1/2だった補助率を、2013年度から2/3に引き上げました。



(3) 校外学習への補助事業

校外学習で使用するバス借上料や修学旅行の交通費を補助しています。

区分	対象	補助内容
集団宿泊行事	小学5・6年生 中学1・2年生	移動教室等のバス借上料を補助しています。
修学旅行	中学3年生	修学旅行の交通費を補助しています。



(4) 奨学金制度

町田市では、「町田市奨学資金支給条例」を制定し、有用な人材を育成するため、高等学校または高等専門学校へ進学する方に、修学上必要な学資金を支給しています。

制度の概要

資格	<ul style="list-style-type: none"> ・支給の日の1年前から引き続き市内に住所を有する保護者の子であること。 ・東京都内または神奈川県内に所在する高等学校等に在学すること。 ・成績優秀であること。 ・経済的理由により、修学が困難であること。 ・同種の奨学金を他から支給又は貸与等されていないこと。
支給	<ul style="list-style-type: none"> ・支給金額（2018年4月1日現在） 8,700円以内（月額） ・採用人員 50名以内（募集対象は新高校1年生）

(5) 特別支援学級の就学奨励

小・中学校の特別支援学級に在籍している児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の振興を図るため援助を行っています。

保護者の経済状況により、支給費目が異なります。

2017年度 支給費目別支給額実績

支給費目	小学校		中学校		備 考
	人数 (人)	支給額 (千円)	人数 (人)	支給額 (千円)	
学用品 通学用品費	220	2,786	110	2,560	児童・生徒が通常必要とする学用品及び通学用品の購入費
入学準備金	26	532	34	801	小・中学校に入学する児童・生徒が入学時に必要とする学用品及び通学用品の購入費
修学旅行費 (中学校)	—	—	37	1,742	生徒が修学旅行に参加するため直接必要な交通費、宿泊費、見学科、記念写真代、医薬品代、旅行傷害保険料などの経費
校外活動費	205	778	96	334	児童・生徒が遠足、社会科見学等に参加するため直接必要な交通費、見学科などの経費
夏季施設費	74	1,571	31	1,237	小学5年生(移動教室を含む)、6年生(夏休み中に実施のもの)、中学1・2年生の宿泊を伴うもので、援助対象は修学旅行と同じ経費
通学費	134	1,166	152	3,654	通学にかかる費用の実費(ただし上限あり)の補助(指定校変更者、区域外就学者、通学区域緩和制度利用者を除く)
給食費	218	9,238	78	2,621	児童・生徒の給食費として、保護者が実際に負担した経費
職場実習交通費 (中学校)	—	—	8	16	生徒が教育課程に従い学校長の管理のもとに、学校外の事業所等において職業教育のための実習に参加する場合の交通費
交流学习交通費	54	15	169	251	特別支援学校または他の小・中学校特別支援学級の児童・生徒と集団活動を行う場合の交通費
宿泊訓練費	352	2,593	211	4,665	特別支援学級の行事として行われる宿泊訓練に直接必要な交通費、宿泊費、見学科等
保護者付添通学費	15	576	4	3	通学に際し、児童・生徒に付添って保護者がバス・電車の交通機関を利用する場合の交通費(指定校変更者、区域外就学者、通学区域緩和制度利用者を除く)
脳波検査料	3	16	3	6	医療機関において脳波検査を受けた場合の、保険診療の自己負担額

9. 学校給食

町田市の小学校給食は、1947年12月に町田小学校（現町田第一小学校）で週1回のみそ汁給食から始まりました。1955年から徐々に完全給食に移行し、1963年に鶴川地区に最初の共同調理所（1979年廃止）が設置されて、全小学校で完全給食が実施されるようになりました。現在、小学校42校で自校方式の完全給食を実施しています。中学校給食は、弁当併用外注方式により、給食を希望する生徒に業者が調理した給食を提供しています。武蔵岡中学校については、2012年度から大戸小学校との小中一貫校（小中一貫ゆくのき学園）となったことに伴い、自校方式による給食を実施しています。

（1）指導目標

現在の学校給食は、学習指導要領で、特別活動の中の学級活動に位置付けられています。給食指導では、食事の正しい在り方を体得させるとともに、食事を通して好ましい人間関係を育て、児童・生徒の心身を健全に発達させることなどを目標としています。

（2）栄養管理

学校給食では、文部科学省が定める**学校給食摂取基準**^{※1}をもとに**食品構成**^{※2}を満たすよう栄養管理を行っています。

献立は、小学校は各学校の栄養士が、中学校は教育委員会事務局の栄養士が作成しています。

※1 学校給食摂取基準

厚生労働省が定める「日本人の食事摂取基準」を参考とし、その考え方を踏まえるとともに、文部科学省が2007年度に行った「児童生徒の食生活等の実態調査」や独立行政法人日本スポーツ振興センターが行った「平成19年度児童生徒の食事状況調査」等の結果を勘案して、文部科学省が児童・生徒の健康の増進及び食育の推進を図るために望ましい栄養量を算出したものです。

児童又は生徒1人1回当たりの学校給食摂取基準（平成30年7月31日文部科学省告示第162号による）

区分	基準値			
	6～7歳	8～9歳	10～11歳	12～14歳
エネルギー(kcal)	530	650	780	830
たんぱく質(%)	学校給食による摂取エネルギー全体の13%～20%			
脂質(%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20%～30%			
ナトリウム(食塩相当量)(g)	2未満	2未満	2.5未満	2.5未満
カルシウム(mg)	290	350	360	450
マグネシウム(mg)	40	50	70	120
鉄(mg)	2.5	3	4	4
ビタミンA(ugRAE)	170	200	240	300
ビタミンB1(mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB2(mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC(mg)	20	20	25	30
食物繊維(g)	4以上	5以上	5以上	6.5以上
亜鉛(mg)	2	2	2	3

※2 食品構成

学校給食では、多様な食品を適切に組み合わせ、食事内容の充実を図っています。また米を主食としたバランスの良い食事や伝統的な食文化の継承についても配慮しています。

町田市食品構成（小学校中学年1回あたり）

※毎回の給食が、次の基準に沿った食事内容となることを目標に、献立を作成しています。

種類	米	パン						小麦粉及びその製品	芋及びでんぷん	砂糖類	豆もどし(干3)	豆製品	種実
		小麦	イースト	食塩	ショートニング	砂糖類	脱脂粉乳						
(g)	50	9	0.2	0.1	0.28	0.28	0.28	8	32	3.5	7	18	1.5

種類	緑黄色野菜	その他の野菜	くだもの	きのこ	藻類	魚	小魚	肉類	卵	牛乳	乳類	油
(g)	30	75	32	4	2.5	15	2	15	6	206	2	4

(3) 衛生管理

小学校給食では、安全性の確保に特に注意し、町田市保健所と学校薬剤師の協力を得て、衛生検査や給食従事者等の研修会等を開催しています。食材については、細菌、添加物、農薬等の検査を実施しています。

また、小学校給食では給食室のドライ運用を進めています。



※ドライ運用とは・・・

給食調理施設の床に水や食品をこぼさずに、乾いた状態で調理や洗浄作業を行うことです。高温多湿による細菌やカビの繁殖を抑制できたり、床からの跳ね水による食品への食中毒菌の二次汚染を防いだりすることができます。

(4) 食物アレルギー対応

小学校では「小学校給食における食物アレルギー対応の手引き(2016年9月改訂版)」に沿って、食物アレルギーを持つ児童に適切に対応しています。

(5) 給食費

給食費は、「町田市学校給食費徴収規則」で次の表のとおり定めています。

小・中学校給食費保護者負担額

学年 金額	1・2年生	3・4年生	5・6年生	中学生
1食単価	230円	245円	265円	310円
月額	3,850円	4,100円	4,450円	

(6) 町田市学校給食問題協議会

町田市学校給食問題協議会は、教育委員会の附属機関です。本協議会は、町田市の学校給食の望ましいあり方を確立するために、学校給食に関する諸問題について教育委員会の諮問を受け、調査・協議し、学校給食事業の適正かつ円滑な運営に寄与しています。

町田市給食問題協議会の答申（過去5年間）

答申名	日付	内容（骨子）
学校給食費の改定について —答申—	2013. 9. 26	給食費について、文部科学省が定める「学校給食実施基準」を満たすとともに、安心して安全な給食を提供することができるよう給食費の改定を提案。
町田市における小学校給食の望ましいあり方 —答申—	2014. 3. 4	これまで構築してきた小学校給食の実施内容を継続していくことを求めるとともに、今後の重点事項等を提案。
小学校給食において使用する適切な食器のあり方 —答申—	2016. 1. 26	近年、様々な食器の素材が開発され、選択の幅も広がっていることから、改めて学校給食で使用する食器の教育効果や費用対効果をふまえ、町田市の小学校給食において使用する適切な食器の選定基準等を提案。

10. 学校保健

学校保健は、健康診断やその他の検査を通して子どもたちの健康の保持・増進を図るとともに、子どもたち自身に健康診断などの意義や目的を認識してもらい、自らが健康を守るという意識を育てていくことを目的としています。

(1) 定期健康診断

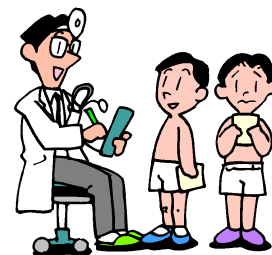
全児童・生徒を対象とした定期健康診断を毎年4～6月に実施しています。身体測定、内科、歯科、眼科、耳鼻咽喉科の検診に加え、心臓病、腎臓病、結核などの検診を実施し、病気の予防と早期発見に努めています。以下の結果表のデータは各検診実施時点のものです。

① 各種診断・検査

2017年度 身体計測平均値（市・都・全国平均値比較）

種別	性別	年齢	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
		項目									
身長 (cm)	男	町田市平均	116.3	122.2	128.3	133.5	138.8	145.2	152.1	160.1	165.4
		都平均	116.9	122.5	128.6	133.7	139.5	144.9	153.7	160.9	165.8
		全国平均	116.5	122.5	128.2	133.5	139.0	145.0	152.8	160.0	165.3
	女	町田市平均	115.5	121.1	127.1	133.2	140.1	146.7	151.7	154.9	156.7
		都平均	116.5	121.7	127.6	133.9	140.1	146.4	152.0	155.4	157.0
		全国平均	115.7	121.5	127.3	133.4	140.1	146.7	151.8	154.9	156.5
体重 (kg)	男	町田市平均	21.2	23.7	26.8	30.0	33.5	37.7	43.1	48.1	53.3
		都平均	21.3	23.9	27.3	30.3	34.4	38.0	44.3	49.4	53.8
		全国平均	21.4	24.1	27.2	30.5	34.2	38.2	44.0	49.0	53.9
	女	町田市平均	20.6	23.0	25.9	29.6	33.8	38.4	42.5	46.4	49.8
		都平均	21.3	23.3	26.6	30.2	34.0	38.8	43.1	47.3	49.8
		全国平均	21.0	23.5	26.4	29.9	34.0	39.0	43.6	47.2	50.0

※都平均・全国平均は文部科学省実施「平成29年度学校保健統計調査」の結果より



2017年度 定期健康診断疾病状況

項 目		男		女		
		小	中	小	中	
1	在籍者数	11,622	5,543	11,011	5,042	
2	受診者数	11,579	5,414	10,973	4,935	
3	栄養状態					
	(1)栄養不良	2	5	3	7	
	(2)肥満傾向	132	48	65	40	
4	脊柱胸郭 四肢	疾病・異常者数	161	157	169	176
	(1)脊柱側弯症・脊柱異常	116	74	118	125	
	(2)胸郭異常	12	23	14	13	
	(3)四肢異常	52	63	38	41	
5	視力	裸眼視力測定者 (1)～(4)の合計	11,361	4,846	10,716	4,134
		(1)1.0以上	8,419	2,471	7,244	1,852
		(2)1.0未満0.7以上	1,214	658	1,349	524
		(3)0.7未満0.3以上	1,037	836	1,222	782
		(4)0.3未満	691	881	901	976
		(1)～(4)のうち眼鏡・コンタクト装用者	817	694	1,024	904
	眼鏡・コンタクト装用のため矯正視力のみ測定者	179	542	254	777	
6	眼疾患	受診者	11,548	5,384	10,955	4,919
	疾病・異常者数	594	232	488	178	
	(1)感染性眼疾患	2	2	5	2	
	(2)アレルギー性眼疾患	371	194	297	155	
	(3)その他の眼疾患	286	36	246	22	
7	聴力	受診者	7,585	3,584	7,222	3,316
	難聴	69	28	47	18	
8	耳鼻咽喉 科疾患	受診者	11,537	5,180	10,961	4,904
	(1)耳疾患	1,253	494	1,067	335	
	(2)鼻・副鼻腔疾患	1,907	729	1,069	624	
	ア アレルギー性鼻疾患	864	683	491	508	
	イ その他の鼻・副鼻腔疾患	1,057	216	581	116	
	(3)口腔咽喉頭疾患	50	3	53	4	
9	皮膚疾患	(1)感染性皮膚疾患	22	0	12	0
	(2)アレルギー性皮膚疾患 (アトピー性皮膚炎)	347	243	266	233	
	(3)アレルギー性皮膚疾患 (アトピー性皮膚炎以外)	157	1	144	6	
	(4)その他の皮膚疾患 (※)	47	6	59	1	
10	結核	受診者	11,310	5,452	10,719	4,980
	(1)結核患者	0	0	0	0	
	(2)精密検査対象者	17	4	12	1	
11	心臓	受診者 (心電図検査)	1,793	1,743	1,791	1,642
	(1)心臓疾患	95	22	80	19	
	(2)心電図異常	35	25	17	31	
12	検尿	受診者	11,601	5,443	10,994	4,958
	(1)尿蛋白検出	23	177	58	94	
	(2)尿糖検出	6	11	5	8	
13	その他	(1)気管支喘息	670	297	493	201
	(2)腎臓疾患	18	2	15	5	
	(3)言語障害	53	2	36	0	
	(4)その他の疾病・異常	110	39	92	42	

項 目			男		女		
			小	中	小	中	
14 歯科	(1) 歯科受診者		11,576	5,412	10,981	4,935	
	(2) う歯・要観察歯	乳歯又は永久歯のうち	ア 処置完了者	2,784	1,039	2,454	1,170
			イ 未処置歯のある者	2,357	841	1,877	816
		ウ 永久歯のうち歯経験者		1,331	1,545	1,416	1,688
		エ 乳歯又は永久歯に要観察歯のある者		1,032	733	1,056	855
	(3) 歯肉の状態	ア 歯周疾患		121	146	112	62
		イ 歯周疾患要観察者		1,015	722	712	425
	(4) 歯列・咬合の異常			206	143	220	159
	(5) 顎関節の異常			2	10	8	21
	(6) 歯垢の状態 (※)			373	165	247	111
(7) その他の歯・口腔の疾病・異常			242	25	203	13	
(8) 永久歯のうちの内容	ア 未処置歯数 (D)		365	441	464	531	
	イ う歯による喪失歯数 (M)		0	1	0	0	
	ウ 処置歯数 (F)		425	611	532	853	

注) 定期健康診断結果のほか保健調査等により把握している慢性疾患も含まれる

注) 町田の教育2018より表の型式を変更した

注) 「2 受診者数」は、学校医による内科健診の受診者数

注) 「7 聴力」は、小学校1・2・3・5年生及び中学校1・3年生が対象

注) 「11 心臓」は、小学校1年生及び中学校1年生が対象

注) 「14 歯科 (8) 永久歯のうちの内容」は、小学校6年生及び中学校1年生が対象

資料 学校教育部保健給食課 (東京都教育委員会実施「平成29年度学校保健統計調査」における町田市立学校分の結果)

② 結核検診

小・中学校の児童・生徒全員の中から問診票を使用して精密検査の対象者を選別し、X線撮影による精密検査を実施しています。

2017年度 結核検診状況 (人)

区 分	対象者	問診調査 実施者	精密検査 対象者数	精密検査 受検者数	結果
					異常のあった者
小学校	22,781	22,553	32	31	0
中学校	10,608	10,356	5	5	0
合 計	33,389	32,909	37	36	0

③ 心臓検診

小学1年生と中学1年生全員、及び校医が必要と認めた他学年の児童・生徒に、心電図による検査を行っています。

2017年度 心臓検診状況 (人(%))

区分	対象者	一次検診				二次検診	
		受診者数	異常なし	病院管理者数	要二次検診者	受診者数	要病院受診・要精検者数
小学校 (1年生)	3,661	3,641	3,523	52	48 (1.3)	46	2
〃 (その他)	19,120	87	68	3	8 (9.2)	7	0
小学校 小計	22,781	3,728	3,591	55	56 (1.5)	53	2
中学校 (1年生)	3,421	3,387	3,252	24	64 (1.9)	58	2
〃 (その他)	7,187	52	24	2	8 (15.4)	6	0
中学校 小計	10,608	3,439	3,276	26	72 (2.1)	64	2
合計	33,389	7,167	6,867	81	128 (1.8)	117	4

※ 要二次検診者率は一次検診受診者数に対するもの

④ 尿(腎臓)検査

児童・生徒全員に尿検査を実施しています。

2017年度 尿検査状況 (人(%))

区分	対象者	一次検査		二次検査	
		被検査者	陽性者	被検査者	陽性者
小学校	22,781	22,704	263 (1.16)	246	99 (0.44)
中学校	10,608	10,420	516 (4.95)	478	145 (1.39)
合計	33,389	33,124	779 (2.35)	724	244 (0.74)

※ 陽性者率は一次被検査者数に対するもの

⑤ 貧血検査

中学2年生女子の希望者、及び中学1・3年生女子のうち校医が必要と認めた者を対象に実施しています。

2017年度 貧血検査状況 (人(%))

区分	対象者	被検査者	異常なし	貧血	白血球数
				要経過観察・要精密検査	要再検査
1年女子	1,655	6	5	1 (16.7)	0 (0.0)
2年女子	1,689	1,136	991	72 (6.3)	78 (6.9)
3年女子	1,706	23	16	4 (17.4)	4 (17.4)
合計	5,050	1,165	1,012	77 (6.6)	82 (7.0)

※要経過観察・要精密検査・要再検査の比率は被検査者数に対するもの

(2) 学校環境衛生の確保

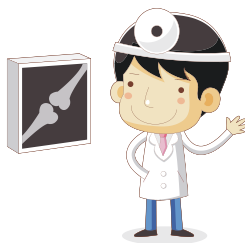
子どもたちが良好な環境の中で学習できるように、「学校環境衛生基準」に基づく各種環境衛生検査を実施しています。

＜定期検査項目の例＞

- ・換気及び保温等の検査（年1～2回）
- ・採光及び照明の検査（年2回）
- ・飲料水水質検査（年1回）
- ・プール水質検査（7～9月のプール実施月に1回）

(3) 町田市学校保健会

町田市学校保健会は、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校長、養護教諭、栄養士によって構成されています。小・中学校における学校保健の研究及びその普及のため、意見交換・表彰・研究発表・研修会の実施・機関紙の発行等の積極的な活動をしています。



(4) 日本スポーツ振興センター災害共済給付

独立行政法人日本スポーツ振興センターでは、学校安全の普及・充実を図るとともに、学校管理下における子どもたちの負傷、疾病などに対して給付を行う災害共済給付制度を設けています。町田市では、児童・生徒全員がこの制度に加入しており、その共済掛金を公費で負担しています。

2017年度 日本スポーツ振興センター加入及び医療費の給付状況

区分	加入状況（人）	医療費の給付状況	
		給付件数（件）	給付額（円）
小学校	22,781	1,496	7,568,228
中学校	10,608	1,462	8,385,056
合計	33,389	2,958	15,953,284

2016年度以前に発生した災害に対する給付も含まれています。

生涯學習



1. 生涯学習

生涯学習とは、市民一人一人が生涯にわたり、あらゆる機会に、あらゆる場所において主体的に行う学習活動の総称です。内容は教養的なものだけでなく、文化・芸術、スポーツ・レクリエーション、地域社会における防災や環境、福祉など、幅広い分野を網羅します。また、学習の形態も、個人学習や公共機関が実施する講座の受講をはじめ、民間のカルチャーセンターやスポーツクラブでの活動、仲間とのサークル活動など、多岐にわたります。

行政が行う「生涯学習の推進」とは、「市民の学習活動を支援すること」を指します。市民の生涯学習をより良い地域社会づくりにつなげていくため、関係機関と連携した各種事業の実施や情報の提供のほか、市民相互の学び合いの促進、市民が学んだ成果を地域に還元できるような仕組みの構築などの支援を行っています。

(1) 生涯学習審議会

生涯学習審議会は、教育委員会の附属機関として2012年度から設置されています。生涯学習の振興及び社会教育に関する基本方針の立案、施策及び事業の評価について、教育委員会の諮問を受け、調査、審議し、答申をします。

委員は15人以内で、町田市社会教育委員が8人以内、生涯学習又は社会教育に関する関係機関の代表が5人以内、公募による市民が2人以内です。委員の任期は2年です。

生涯学習審議会の答申

答申名	日付	内容(骨子)
町田市における生涯学習の進め方について —答申—	2013. 7. 2	町田市教育プランを改定するにあたり、現代社会において生涯学習の押さえるべき要点、町田の現状を踏まえた課題及び解決策の提示。
地域社会の課題に対応する生涯学習のさらなる充実に向けた仕組みについて —答申—	2016. 3. 18	地域課題に対応した生涯学習を推進するうえでの生涯学習行政の役割及び課題の整理、今後進めるべき施策の方向性、具体的な手だての提案。
今後の生涯学習施策の進め方について —答申—	2018. 3. 8	社会状況の変化を踏まえた生涯学習の意義や生涯学習行政の使命、生涯学習施設の課題等の整理、今後重点的に取り組むべき生涯学習施策の提案。



(2) 社会教育委員

社会教育委員は、教育委員会への提言や社会教育に関する調査や審議を行います。また、青少年教育に関する特定の事項について社会教育関係団体や社会教育指導者に対し、助言と指導を与えることができます。

委員は8人以内で、任期は2年です。

社会教育委員の答申・提言（一部）

答申・提言名	日付	内容（骨子）
町田の地域活動を活性化させるための生涯学習プログラム～学校の特別教室を利用した生涯学習クラブの設立～ －提言－	2006. 4. 25	社会教育を取り巻く課題、市内の活動事例、事例を踏まえた生涯学習の方向の提示。学校の特別教室を活用した生涯学習プログラムの提言。
子ども行政一元化に向けた組織改正に関わる青少年教育について －提言－	2008. 2. 7	青少年教育施策を市長部局に移管するにあたり、施策の推進に向けた視点の提言。
今後の生涯学習施策について －提言－	2008. 4. 22	文化・スポーツ及び青少年教育施策を市長部局に移管するにあたり、施策の推進に向けた視点の提言。
町田市における生涯学習センターの機能、学習機会の提供のあり方について －答申－	2010. 3. 26	町田市の生涯学習センターの理念、機能と具体像の提示、それらの実現に向けた施策等の提案。
町田市生涯学習センターへの提言 －提言－	2012. 3. 27	「生涯学習」の再定義、町田市生涯学習センターの進むべき方向、まちづくりへの参画のためのプロジェクト、社会教育委員の役割の提言。

2. 歴史・文化財

町田市には縄文時代の遺跡をはじめ、先人の遺した多くの文化財があります。しかし、近年の宅地開発や土地区画整理、生活様式の変化によって遺跡などの埋蔵文化財、古い建造物、古文書などの有形文化財や、郷土芸能などの無形文化財が失われつつあります。これらの文化財は、先人の生活ぶりを正しく知るための手掛かりとなるものです。町田市では1960年、町田市文化財保護条例を制定し、失われつつある文化財の保護に努めるとともに、郷土の歴史・文化を未来へ継承するため、資料の収集・保存、展示、調査・研究等を行っています。

(1) 自由民権資料館

明治10年代、全国各地で自由と権利を求めた運動が盛り上がり、薩長を中心とした明治藩閥政治に対して国会開設・憲法制定・地租軽減・地方自治などを要求し、その実現を目指した自由民権運動が展開されました。三多摩を含む神奈川県でも活発な動きがあり、なかでも町田市域は石坂昌孝や村野常右衛門、青木正太郎、細野喜代四郎ら有力な指導者を輩出しました。彼らを中心に結社と呼ばれる組織がつくられ、政治学習運動が推し進められました。この運動のなかで、野津田村の村野常右衛門が私財を割き、1883（明治16）年2月に建てたのが「凌霜館（りょうそうかん）」という文武道場でした。

1984年11月にこの凌霜館跡地が子孫の方から町田市に寄付されたのを受け、町田市ではこのゆかりの地に自由民権運動を中心とした資料館を建てるとともに、隣接土地を所有する方の協力を得て、丘陵に続く貴重な緑を守っていくことになりました。そして、1986年11月3日に自由民権資料館が開館しました。常設展示「武相の民権／町田の民権」を行うとともに、意欲的に企画展示にも取り組んでいます。

① 施設概要

- 所在地 町田市野津田町897
- 電話 734・4508
- 構造 鉄筋コンクリート造、地下1階
地上2階建て
- 延床面積 911.15㎡

② 施設内容

- 展示施設 167.30㎡
- 収蔵施設 180.00㎡
- 閲覧室等 116.65㎡



自由民権資料館

③ 利用案内

- 利用時間 午前9時～午後4時30分
- 休館日 月曜日（祝休日、振替休日にあたる時は、その翌日）
12月28日～翌年1月4日、特別休館日

④ 資料の収集等

町田を中心に、明治10年代当時に市域の民権家が運動の範囲として考えた三多摩や神奈川県などに対象地域を拡げ、自由民権運動関係資料の収集に努めています。運動に関わる直接の資料をはじめ、書簡、書籍、写真類、当時の新聞・雑誌、あるいは民権家の使ったゆかりの品や、町田市域に関わる古文書類などの資料を収集、整理、保存、管理し、常設展示やテーマを決めた企画展示や市民向けの歴史講座などを実施しています。

また、民権運動を対象とした論文や関連の文献なども、全国的な視点で幅広く収集し、自由民権運動の文献情報センターとしての役割を果たしています。

さらに、資料館の前身の市史編さん室が収集した町田の歴史に関わる資料、周辺地域の各自治体史や歴史書なども同時に収集し、閲覧できる体制を整えています。



自由民権資料館閲覧室

2017年度 展覧会一覧

展覧会名	会期日数（日）	入館者数（人）
常設展示 「武相の民権／町田の民権」	302	6,648
特別展示 「村野常右衛門関係史料」（前期）	42	1,025
特別展示 「村野常右衛門関係史料」（後期）	44	1,109
特別展示 「民権家の創作と精神世界」	44	1,183

（2）考古資料室

考古資料室は、市内の遺跡から発掘された遺物や調査の記録類の保管を主な目的として、1991年3月に竣工し、1993年度から収蔵資料を公開しています。

① 施設概要

- 所在 町田市下小山田町4016
- 電話 797・9661
- 構造 鉄筋コンクリート造、2階建て
- 延床面積 482.18㎡

② 施設内容

- 収蔵庫 219.8㎡
- 実習室 76.5㎡
- 展示室 35.0㎡



考古資料室

③ 利用案内

- 開館日 毎月第2・4土・日曜日、祝休日（12月28日～翌年1月4日は休館）
※7・8月のみ、毎週土・日曜日、祝休日
- 利用時間 午前10時～午後4時

（3）文化財の保護

文化財とは、人間と自然が遺した文化的な遺産であり、歴史上、学術上、芸術上など、様々な観点から優れた価値をもつ「有形の財」「無形の技・芸」です。

① 文化財保護審議会

文化財保護審議会は、文化財の選定や文化財保護に関する教育委員会の諮問に応じて、調査、審議及び建議するもので、文化財保護条例に基づき設置されています。文化財に関し広くかつ高い識見のある者10人以内で構成しています。

② 埋蔵文化財の調査等

町田市内は遺跡の宝庫です。これまでに約1,000箇所の遺跡が確認されています。これらの遺跡は、土木工事等によって常に消滅の危機にさらされているため、できる限り保存するように指導を行っていますが、これが不可能な場合は事前に発掘調査の指導を行っています。

③ 指定文化財・登録文化財

町田市内には、多くの重要な文化財が残っています。それらのいくつかは、次の表のとおり、国・都・市の指定文化財及び市の登録文化財になっています。

指定文化財制度では、主に近世以前の学術的、芸術的価値が特に高いと認められる文化財に対して保護を行っています。しかし、近年は、近代以降の文化財の重要性が認識され、また、開発等により文化財消失の危機が広範囲で進行している状況です。そこで、指定文化財制度を補完するものとして2015年4月に登録文化財制度を導入しました。この制度は、指定文化財制度より広範囲の文化財を対象としており、市にとって歴史的な意義のある多くの文化財を保護、周知することを目的としています。

町田市の指定文化財

区分	名称	所在地	指定年月日
国・重要文化財	旧永井家住宅	野津田町 3270 薬師池公園内	S53. 1. 21
都・有形文化財	妙福寺祖師堂	三輪町 811 妙福寺	S36. 1. 31
	無極和尚坐像	下小山田町 332 大泉寺	S36. 1. 31
	観世音菩薩立像	小山町 2524 福生寺	S36. 1. 31
	旧荻野家住宅	野津田町 3270 薬師池公園内	S49. 8. 1
	異形台付土器(2点)	本町田 3562 市立博物館内	S50. 2. 6
	旧多摩郡小野路村名主小島家文書	小野路町 950 小島資料館	H 5. 3. 22
	小野路組合農兵隊関係資料	小野路町 950 小島資料館	H12. 3. 6
市・有形文化財	十六羅漢図	小山町 3629 宝泉寺	S39. 11. 25
	長福寺山門・文珠堂・本堂格天井花丸絵画	相原町 2109 長福寺	S48. 3. 8
	清水寺観音堂・鐘楼・水屋	相原町 701 清水寺	S48. 3. 8
	青木家住宅	相原町 810	S52. 2. 23
	神蔵家住宅	金井町 (個人住宅のため非公開)	S52. 2. 24
	妙福寺本堂・鐘楼門・高麗門(総門)	三輪町 811 妙福寺	S59. 2. 24
	天神社本殿	南大谷 451 天神社	S59. 2. 24
	阿弥陀三尊像	原町田 3-5-12 勝楽寺	S60. 4. 17
	阿弥陀三尊像	本町田 3654 養運寺	S60. 4. 17
	阿弥陀如来坐像・地藏菩薩立像	相原町 3729 円林寺	S60. 4. 17
	釈迦如来坐像	小山町 3629 宝泉寺	S60. 4. 17
	菩薩立像脇侍像	小山町 2524 福生寺	S62. 11. 13
	誕生釈迦仏立像	成瀬 4-14-1 東雲寺	S62. 11. 13
	聖徳太子立像	鶴間 5-17-1 円成寺	S62. 11. 13
	薬師如来坐像	野津田町 3224 薬師堂	S62. 12. 11
	箭幹八幡宮隨身門	矢部町 2666 箭幹八幡宮	H 2. 2. 14
	熊野神社本殿	三輪町 1925-1 熊野神社	H 2. 2. 14
	村野常右衛門生家	小野路町 1256-1 他 野津田公園内	H 6. 7. 11
	能ヶ谷出土銭遺跡出土品一式	下小山田町 4016 考古資料室	H 9. 3. 25
	北条氏照朱印状 永禄 5 (1562) 年 7 月 5 日	個人所蔵	H22. 12. 22
	北条氏照朱印状 永禄 8 (1565) 年 3 月 20 日	個人所蔵	H22. 12. 22
	彫刻付大形石棒 (忠生遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H23. 12. 16
	土偶一式 (忠生遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H23. 12. 16
	深鉢形土器 (忠生遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H23. 12. 16
	細野喜代四郎書斎 (処静小斎)	* 移築のため部材の状態で保管中	H23. 12. 16
	隆起線文土器 (なすな原遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H24. 12. 14
	爪形文土器 (川島谷遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H24. 12. 14
	南多摩郡各町村縮図 (127 枚一括)	野津田町 897 自由民権資料館	H24. 12. 14
	中空土偶頭部 (田端東遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H26. 1. 10

	クルミ形土器（木曾中学校遺跡）	下小山田町 4016	考古資料室	H27. 1. 9
	細野利平家（角屋）ガラス乾板	野津田町 897	自由民権資料館	H27. 1. 9
	村野常右衛門関係史料	野津田町 897	自由民権資料館	H29. 1. 13
	なすな原遺跡出土透かし彫り土製耳飾り一式（12点）	下小山田町 4016	考古資料室	H30. 1. 24
	日枝神社本殿	鶴間 6-21-24	日枝神社	H30. 1. 24
市・無形民俗文化財	金井獅子舞	金井町八幡神社		S38. 10. 22
	丸山獅子舞	相原町諏訪神社		S38. 10. 22
	矢部八幡宮獅子舞	矢部町箭幹八幡宮		S38. 10. 22
	大戸囃子	相原町大戸八雲神社		S38. 10. 22
	三ツ目囃子	小山町三ツ目日枝神社		S38. 10. 22
国・史跡	高ヶ坂石器時代遺跡（牢場、稲荷山、八幡平）	高ヶ坂 2-1418-3 他		T15. 2. 24
都・史跡	田端環状積石遺構	小山町 3112-2, 3113-2		S46. 3. 29
	青木家屋敷	相原町 810 他		S55. 2. 21
	小山田 1 号遺跡	小山田桜台 2-16-32		S60. 3. 18
	本町田遺跡	本町田 3455-36 他		H 4. 3. 30
	西谷戸横穴墓群	三輪緑山 1-25-8		H 4. 3. 30
	下三輪玉田谷戸横穴墓群	三輪町 897		H20. 3. 26
市・史跡	(通称)代官屋敷	金井町（個人住宅のため非公開）		S39. 11. 25
	木曾一里塚	木曾西 4-14		S44. 9. 2
	三輪白坂横穴群	三輪町 1720-1		S50. 10. 27
	(通称)鎌倉井戸	山崎町 1050-1		S54. 9. 7
	白洲次郎・正子旧宅	能ヶ谷 7-3-2 他		H14. 11. 14
都・旧跡	相原かま跡	相原町陽田谷戸		T15. 4
	井出の沢古戦場	本町田菅原神社付近一帯		T15. 4
都・名勝	福王寺旧園地（薬師池公園）	野津田町 3270		H10. 3. 13
市・天然記念物	アカガシ群落	相原町 701	清水寺内	S39. 11. 25
	シダレザクラ	小山町 2507-1	小山市民センター内	S39. 11. 25
	シイ	小野路町 5451	田極氏方	S39. 11. 25

町田市の登録文化財

区分	名称	所在地	登録年月日	
市・有形文化財	西谷戸横穴墓群出土圭頭大刀	下小山田町 4016	考古資料室	H28. 1. 8
	野津田神社幟（石阪昌孝揮毫）	野津田町 897	自由民権資料館	H28. 1. 8
	善寧児先生碑（通称 ジェンナー碑）	相原町 701	清水寺内	H28. 1. 8

—— 指定文化財の紹介 ——



【国指定重要文化財 旧永井家住宅】



【国指定史跡 高ヶ坂石器時代遺跡】



【東京都指定有形文化財 旧荻野家住宅】



【東京都指定史跡 田端環状積石遺構】



【東京都指定史跡 本町田遺跡】

—— 指定文化財の紹介 ——



【町田市指定有形文化財
深鉢形土器（忠生遺跡出土）】



【町田市指定有形文化財 村野常右衛門生家】



【町田市指定有形文化財
土偶一式（忠生遺跡出土）】



【町田市指定有形文化財
能ヶ谷出土銭（約1万枚の古銭）】



【町田市指定有形文化財
中空土偶頭部（田端東遺跡出土）】



【町田市指定有形文化財
クルミ形土器（木曾中学校遺跡出土）】

—— 登録文化財の紹介 ——



【町田市登録有形文化財
西谷戸横穴墓群出土圭頭大刀】



【町田市登録有形文化財
善寧児先生碑（通称 ジェンナー碑）】



【町田市登録有形文化財
野津田神社幟（石阪昌孝揮毫）】

3. 生涯学習センター

町田市生涯学習センターは、市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援するための教育機関として、学習に関する機会や情報の提供、市民の多様な学習活動への支援、学習施設の貸出しなどを行っています。

(1) 施設概要

- 所在 町田市原町田6-8-1 町田センタービル
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート、一部鉄筋コンクリート・鉄骨造地下2階・地上8階建ての内、6階～8階
- 延床面積 2,676.84㎡

(2) 施設貸出

生涯学習センターでは、まちだ中央公民館として以下の施設を貸出しています。

① 貸出施設概要

- ホール 定員158名
- ホール控室 定員10名 2室
- 学習室 定員30名 1室 定員21名 1室 定員18名 1室 定員15名 2室 定員12名 2室
- 調理実習室 定員37名
- 美術工芸室 定員30名
- 視聴覚室 定員36名
- プレイルーム 定員18名
- 音楽室 定員24名 1室 定員18名 1室
- 和室 定員45名 1室 定員24名 1室
- 保育室 定員20名 1室

② 利用時間・休館日

- 利用時間 午前9時～午後10時
- 休館日 第4月曜日（祝日、振替休日にあたるときは、その翌日）
12月29日～翌年1月3日

2017年度 貸出施設利用状況

会議室名	利用件数(件)	利用人数(人)
ホール	385	21,122
学習室1・2	1,607	22,853
学習室3・4	1,758	13,204
学習室5・6・7	2,735	22,779
和室1・2	1,500	13,481
音楽室1・2	1,948	16,603
プレイルーム	953	7,533
調理実習室	630	8,854
美術工芸室	789	10,175
視聴覚室	717	12,260
保育室	280	3,658

(3) 学習活動の支援

市民一人一人が自分にあった学習活動を進めていけるように、学習に関する相談や情報提供などを行っています。また、学習した成果を地域で活かす仕組みづくりや、地域での学び合いに対して、支援を行っています。

① 学習相談

学習者(団体含む)の学習上の問題を解決するために、学習相談を行っています。

学習者自らがテーマや方法を選んで学習活動を進めていけるように、学習者の問題や悩みを聞き、その解決に向けて援助したり、これから学習活動をする人のニーズを把握し、学習活動ができるように学習情報の提供や助言をしたり、学習活動の質を高め、継続的なものにするための助言を行ったりしています。

② 情報・資料コーナー

生涯学習センターの6階に「情報・資料コーナー」を設置しています。このコーナーでは、各方面から送付される定期刊行物や講座・催し物のチラシ・ポスターを15の分野に分けて配置、掲示しており、町田市内に限らず、他の地域や学校等も含めた様々な生涯学習に関する情報を閲覧することができます。

③ 生涯学習NAVI 好き!学び!

市民が生涯学習を行う際に役立つように、町田市の講座・イベント情報誌『生涯学習NAVI 好き!学び!』を発行し、市内の公共施設で無料配布しています。



『生涯学習NAVI 好き!学び!』

2018年度春号

④ 生涯学習ボランティアバンク制度

市民がより充実した生涯学習活動が行えるよう、様々な知識や技術、経験をもち、地域社会に役立てたいと考える市民又は団体と、身近な学習活動を通じて知識や技術を習得したいと希望する市民団体等の橋渡しをしています。また、この制度をより多くの方に利用してもらえよう、定期的に体験講座を実施しています。



生涯学習ボランティアバンク
一日体験講座

⑤ 社会教育関係団体講師派遣制度

学習・文化活動を行うことを目的として主に町田市内で活動している団体が、会員以外にも広く参加を呼びかけ、講師を招いて実施する学習会・講演会について、その講師の謝礼を援助しています。

※この制度は2017年度をもって終了いたしました。

社会教育関係団体講師派遣制度謝礼支払額・申請団体数・実施団体数

区分	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
謝礼支払額（千円）	901	985	861	456	408
申請団体数	49	52	44	38	34
実施団体数	46	50	44	38	34

⑥ 学校施設「特別教室」の開放

市民の学習・団体活動等、地域活動の場として、開放区画のある次の学校の「特別教室」を開放し、学校教育に支障のない範囲で貸出しています。

○ 利用できる特別教室（2018年度）

- ・本町田小学校
多目的室、ランチルーム
- ・木曽境川小学校
音楽室、家庭科室、ランチルーム
- ・小山ヶ丘小学校
理科室、図工室、音楽室、第3音楽室、家庭科室
- ・鶴川中学校
小ホール（階段教室）、ミーティングルーム

○ 利用時間（2018年度）

【本町田小学校、木曽境川小学校、小山ヶ丘小学校】

- ・火・木曜日 午後6時30分～午後9時
※夏季期間（夏休み）は午後1時～午後9時
- ・土・日・祝日 午前9時～午後9時

【鶴川中学校】

- ・木・金曜日 午後6時30分～午後8時30分
- ・土・日・祝日 午前9時～午後5時まで

※鶴川中学校については、祝日と開放を行わない日（月・火・水曜日）が重なった場合は、開放いたしません。

○ 休室日

年末年始、学校行事開催日または教育委員会が指定する日

○ 利用状況（2017年度）

学校	利用教室	延べ利用人数（人）
本町田小学校	多目的室 ランチルーム	629
木曾境川小学校	音楽室 家庭科室 ランチルーム	968
小山ヶ丘小学校	理科室 図工室 音楽室 第3音楽室 家庭科室	1,098
鶴川中学校	小ホール（階段教室） ミーティングルーム	1,008

（4）各種講座等の開催

生涯学習センターでは、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の市民を対象に講座や講演会、イベントなどを開催しています。

① 生涯学習センターまつり

生涯学習センターを利用している団体、サークルが、日頃の成果を発表し、交流する場として毎年実施しています。

このまつりは、企画・運営委員を公募し、参加団体・サークルが実行委員となって、生涯学習センターと共に運営しています。

2017年度に開催した第6回生涯学習センターまつりでは、展示の部23団体、発表の部28団体、ワークショップの部2団体が参加しました。



第6回（2017年度）生涯学習センターまつり

② 市民大学事業

市民の生涯学習にかかわる条件整備の一環として、1993年6月に「まちだ市民大学HATS」を開校しました。毎年受講生を募り、通年と前・後期に分けての連続講座を開催しています。

2018年度の通年講座は「多摩丘陵の自然入門」、前期講座は「“こころ”と“からだ”の健康学」「環境講座」「まちだ市民国際学」「町田の歴史」「まちだの福祉」「人間関係学講座」、後期講座は「“こころ”と“からだ”の健康学」「環境講座」「くらしに生きる法律」「町田の歴史」「人間科学講座」「まちだの福祉」です。連続での受講が難しい方や興味をもたれた方のために、公開講座（連続講座の1～2回を一般の方が聴講できるよう公開している講座）も設けています。各講座とも、市民・有識者などからなるプログラム委員会での議論を基に企画しています。

市民大学受講後には、修了生が任意で学習サークルを立ち上げて学びを継続しています。2018年6月現在、44の修了生団体が活動しています。



環境講座(野外実習風景)



町田の歴史(講義風景)

③ 市民提案型事業 講座づくり★まちチャレ

市民グループの学習成果や発想を生かした企画を基に、市民生活の向上や地域課題の解決につながる講座を行政と市民が協働で実施しています。2017年度は、「子どもの貧困に向きあう」や「はじめてのソフトダーツ体験講座」など、5講座を開催しました。

④ コンサート事業

幅広いジャンルの音楽や、地域で活動する人達の演奏を身近に感じられるコンサートを実施しています。また、近隣の大学・大学院を卒業した音楽家が演奏を披露する「フレッシュコンサート」を年1回開催しています。

⑤ 平和祈念事業

戦争の悲惨さや平和の尊さについて考え、次世代に語り継ぐ機会として、戦時資料の展示や講演会、被爆体験を聞く会などを実施しています。

⑥ 連携・共催事業

市役所各部署や近隣大学、専門学校などと連携し、各機関の専門性を活かした講座・講演会等を実施しています。

また、町田市と相模原市の行政と、2市を生活圏とする地域の大学、NPO法人、企業などが連携し設立された「公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム（通称：さがまちコンソーシアム）」と連携し「学生活動報告会」や、幅広いテーマの講座等を実施しています。2018年度は、「さがまちカレッジ町田市連携講座」として、「多色使いのオリジナルストールをつくりましょう」や「賢く使うクスリ ～病気やけがを防ぐために自分でできること」、「花びらでTシャツを染めてみようーべに花で染めるー」など、学びの楽しさを実感し、学んだことを生活に活かせるような学習講座を開催します。



学生活動報告会「ガクマチEXPO」
(さがまちコンソーシアム協力)



さがまちカレッジ
毎日みつける素敵な私
ーおしゃれは心のサプリメントー

⑦ 家庭教育支援事業

地域の家庭教育に関する様々な問題の解決に向け、子育て中の親を対象に、子どもの年齢に応じた家庭教育講座や、親子で参加し、親子あそびやグループトークをしながら参加者同士の交流を深める「親と子のまなびのひろば事業」を実施しています。また、地域の家庭教育を支える担い手の育成を目的に「家庭教育支援学級」を実施しています。

⑧ 障がい者青年学級

障がい者青年学級は、1974年から知的障がいのある方を対象に開設しているもので、“生きる力、働く力の獲得”を目標に学習活動、自治活動、仲間づくり、集団づくりを行っています。現在、170名ほどの方々が参加し、公民館学級、土曜学級、ひかり学級という3つの学級に分かれて、ボランティアスタッフと共に活動を行っています。

⑨ ことぶき大学事業

60歳以上の市民を対象に、“楽しく学んで豊かに生きる”をモットーとして学習や交流を深める講座を実施しています。1966年に始まって以来、高齢者の増加と多様な学習要望に応えるために制度や学習プログラムを変えながら現在に至っています。2018年度は、文学や歴史、美術など、7コースを実施します。

(5) 町田市生涯学習センター運営協議会

町田市生涯学習センター運営協議会は、生涯学習センターが実施する事業に関し協議を行うため、2012年度から設置されています。

第4期（2018年度～2019年度）は学識経験者（3人）、家庭教育支援活動経験者（1人）、公募の市民（3人）、学校教育の関係者（1人）、生涯学習・社会教育の活動経験者（4人）からなる12人の委員で構成されています。委員の任期は2年です。



(6) 事業一覧 (2017 年度)

2017年度 生涯学習センター 実施状況

2017年度実績				
分類	事業名	件数、利用者数等		
生涯学習推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 町田市生涯学習センターのホームページ 生涯学習情報誌『生涯学習NAVI 好き！学び！』 社会教育関係事業講師派遣制度 特別教室開放 <ul style="list-style-type: none"> 本町田小学校 木曽境川小学校 小山ヶ丘小学校 鶴川中学校 	アクセス数:29,752		
		4回(3ヶ月毎発行)		
		申請:34 実施:34		
		延べ利用者数:3,703		
			629	
		968		
		1,098		
		1,008		
	生涯学習ボランティアバンク	延べ登録件数:108 利用:16		
		事業数	延回数	延参加人数
1日体験出前講座(全10講座)	1	10	178	
生涯学習連絡会「お悩み解決LABO」	1	2	46	
小 計		2	12	224
センターまつり	●企画・運営、出演側 企画・運営委員会 実行委員会(参加団体) <ul style="list-style-type: none"> 展示 発表 模擬店 ワークショップ 準備・片付け等	1	15	-
			3	(53団体)
				(22団体)
				(28団体)
				(1団体)
				(2団体)
		206		
●参加者(当日の来館者、参加団体延べ人数)	3日	1,961		
小 計		1	21	2,167

2017年度実績					
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数	
市民 大学 事業	<ul style="list-style-type: none"> ●通年講座 <ul style="list-style-type: none"> ・ 多摩丘陵の自然入門 驚き感動まちだの自然大発見 ●前期講座 <ul style="list-style-type: none"> ・ “こころ”と“からだ”の健康学 ～元気に生きるための知識と実践～ ・ 陶芸 電動ロクロ体験講座 ～地球にやさしいやきもののリサイクル～ ・ 陶芸入門講座～創作の喜びと楽しさを味わう～ ・ 人間関係学講座～生きづらさからこちよい社会へ～ ・ まちだ市民国際学 「トランプ時代」を生き抜く ～分裂する世界と日本の進路～ ・ 環境講座 まちだdeエコ・ツアー ・ 町田の歴史Ⅰ～縄文から幕末まで～ ・ まちだの福祉 くらしを支える ～ひと・まち・こころ～ ●後期講座 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「現代人間科学」講座 ～テクノロジーで変わる生活 いのちの行方～ ・ “こころ”と“からだ”の健康学 ～元気に生きるための知識と実践～ ・ 陶芸 電動ロクロ体験講座 ～地球にやさしいやきもののリサイクル～ ・ 陶芸入門講座 ～野焼きでつくる縄文土器から基本の陶器まで～ ・ くらしに生きる法律 考えてみましょう、新しい法律問題を。 ・ 環境講座 わたしたちのまちの環境探検 ・ 町田の歴史Ⅱ～明治から現代まで～ ・ まちだの福祉 くらしを支える ～ひと・まち・こころ～ 	17	152	4,964	
	小 計		17	152	4,964

2017年度実績				
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
公民館事業	●市民企画講座 講座づくり☆まちチャレ <ul style="list-style-type: none"> 健康寿命を伸ばして！生涯現役 子どもの貧困に向きあう 自主保育ってなあに？ からだのしくみを学んで、おいしい介護食を作ろう！ はじめてのソフトダーツ体験講座 	5	23	544
	●コンサート事業 <ul style="list-style-type: none"> 第12回まちだフレッシュコンサート はじめてのジャズコンサート ～日曜日の午後にスタンダードなジャズナンバーを～ まちだガールズクワイア ～はるかぜコンサート♪ 	3	3	351
	●平和祈念事業 <ul style="list-style-type: none"> 戦時資料展示&学生制作映像上映 折り鶴コーナー 【子ども向けコーナー】(A クイズラリー、B 缶バッジづくり、C 昔遊びコーナー) 【館内掲示】(A 平和の絵手紙展、B 一枚のハガキ、C 禎子と折り鶴ポスター) 若者と未来の平和を考える 糸の森の音楽会「ストリングラフィ」コンサート プロが教える 将棋講座 平和の灯 ランプシェードを作ろう 平和といのち アニメとお話の世界から ドキュメンタリー映画上映会 「8月6日ヒロシマで」市内に暮らす被爆体験者の方のお話 	11	11	1,463

2017年度実績				
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
公民館事業	●連携・共催事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和薬科大学共催講演会「患者中心の医療に向けて」 ・ 和光大学共催講座「デザインと私たちの生活」 ・ 学生活動報告会「ガクマチEXPO」 ～ぼくらの本音(マチ)だ!～ ・ さがまちコンソーシアム共催事業 さがまちカレッジ町田市連携講座(地域開講講座) ・ 町田市国際交流センター共催事業 「外国の音楽と踊りとお話と」 ・ 鶴川地区協議会共催事業 3水スマイルラウンジ「まなびのひろば」 ・ 鶴川地区協議会共催事業 「地域レポーター養成講座」 ・ 町田地方史研究会共催講演会 「地形から見る日本文明～日本史の謎“忠臣蔵”～」 	8	32	1,344
	●時事問題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生きづらさの中で、ひきこもる心を理解する講座 ・ 学びの機会を保障するには… ・ 『顔ニモマケズ』から考える ～「見た目問題」と幸せに生きるヒント～ ・ 被災から7年目のいま、こころのケアを振り返る ～地域の精神保健の取り組み、宮城県気仙沼市から学ぶ～ ・ 醸造調味料再発見！味噌・醤油・みりん ・ 新しい市場のつくりかた 	6	15	589

2017年度実績

分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
公民館事業	●その他			
	・ 春休み親子講座 「親子で取り組む、初めての『将棋』」 「親子で取り組む、初めての『どうぶつしょうぎ』」			
	・ ひきこもり当事者・経験者の居場所事業「ひき町」	4	20	543
	・ 第4回 町田市生涯学習センター利用者交流会 語り合おう！生涯学習センターの活用法			
	・ 利用者交流会企画「地域の交流仕掛人」体験講座 地域をもっと元気に！交流を通して楽しく学ぶお手伝い			
小 計		37	104	4,834
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
家庭教育支援事業	・ 親と子のまなびのひろば 「きしゃポッポ」「パパと一緒にきしゃポッポ」			
	・ 地域開催家庭教育支援事業			
	・ 家庭教育支援学級			
	・ 乳幼児の保護者のための講座「かきくけ子育て」			
	・ 乳幼児の保護者のための講座 「かきくけ子育てⅡ秋講座」	9	162	2,911
	・ 幼児の保護者のための講座「ときめくママTime」			
	・ 小学生の保護者のための心理学講座			
	・ 子どもの思春期とゆったり向き合うための講座			
	・ 親子参加型行事 人形劇団ひぽぽたあむ公演「かえるくん・かえるくん」			
	小 計		9	162

2017年度実績				
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
障がい者青年学級事業	●青年学級を語る会、開級式、合宿(ひかり学級はバスハイク)、成果発表会、土曜学級20周年記念式典			
	・ 公民館学級		5	255
	・ ひかり学級		4	229
	・ 土曜学級		5	259
	●学級活動			
	・ 公民館学級 原則として第1・3日曜日に月2回実施 (会場:生涯学習センター)	1	12	809 (青564,担245)
	・ ひかり学級 原則として第1・3日曜日に月2回実施 (会場:ひかり療育園)		13	833 (青639,担194)
	・ 土曜学級 原則として第2・4土曜日に月2回実施 (会場:生涯学習センター)		13	716 (青516,担200)
	●町田市スポーツ大会、生涯学習センターまつりへの参加		2	60
	●担当者会議、調整会議、学級活動総括、総括委員会、ニュース作成、実践報告集編集委員会、担当者学習会		177	1,003
小 計		1	231	4,164

※青…青年学級 学級生

担…青年学級 ボランティア担当者

2017年度実績				
分類	事業名	事業数	延回数	延参加人数
ことぶき 大学 事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「文学コース」 司馬遼太郎と「坂の上ばかりにいられない日本」 ・ 「歴史コース」日本名城紀行～戦国の城・近世の城～ ・ 国宝♡LOVE～一度は見たい日本美術～ ・ 「鉄道旅行コース」鉄道旅行のすすめ ・ 「健康【4月開講】コース」 「リンパビクス」で認知症予防 ・ 「写真コース」 町田を撮る！コンパクトデジタルカメラ撮影のコツ ・ 「短歌コース」 ふれたん講座～フレッシュな短歌に触れる～ ・ 「健康【9月開講】コース」気軽にできる♡体幹ストレッチ 	8	48	3,854
	小 計	8	48	3,854
その他	印刷機講習会	1	4	6

2017年度実績				
合 計		事業数	延回数	延参加人数
		76	734	23,124

4. 図書館

町田市立図書館は、市民に対して資料や情報を提供することにより、市民の生活がより深く豊かなものになることを目指して運営しています。

市立図書館は、中央・さるびあ・鶴川駅前・鶴川・金森・忠生・木曾山崎・堺の8館と移動図書館及び町田市民文学館で構成されています。

(1) 市立図書館のあゆみ

市立図書館の前身は、1954年3月に町田町役場内に設置された図書室で、1956年9月に「町田町立図書館」となりました。開館当初は蔵書が1,000冊にも満たない閲覧中心の施設でした。

1958年2月、市制施行に伴って館名を「町田市立図書館」と改め、更に1968年9月には中町2丁目に移転して、個人への図書の貸出しを始めました。その後移動図書館「そよかぜ号」の巡回を1970年10月から開始しました。また、1972年2月に「鶴川分館」（1977年10月に現在地に移転）、1974年6月に「金森分館」（2000年7月に現在地に移転）、1976年7月に「木曾山崎分館」、1983年9月には「堺分館」がそれぞれ開館しました。

1990年11月には中央図書館が開館し、CD、ビデオなどの貸出しや館内視聴といった新しいサービスを開始しました。これに伴って「町田市立町田図書館」は「さるびあ図書館」に、その他の分館もそれぞれ「図書館」に名称を変え、地域館として新たなスタートを切りました。1992年7月には市立の図書館全館をコンピュータで結ぶオンライン化も完了しています。

1999年4月からは祝日開館、平日の開館時間の延長及び地域館の夜間延長の実施、同年11月には貸出冊数制限の緩和を行いました。

2012年10月、小田急鶴川駅前の複合型文化施設「和光大学ポプリホール鶴川」内に「鶴川駅前図書館」が開館しました。地域の中心館として図書館のサービスを向上させ、情報拠点の役割を果たしています。

2015年3月、市立図書館全館でICタグを利用したセルフ貸出・返却システムを導入しました。5月には忠生市民センター内に「忠生図書館」が開館しています。

(2) 市立図書館の概要

市立図書館一覧

館名	所在地	電話	開館年月日	建物面積
中央図書館	原町田 3-2-9	728-8220	1990. 11. 30	5,968.00 m ²
さるびあ図書館	中町 2-13-23	722-3768	1972. 5. 22	1,234.32 m ²
鶴川駅前図書館	能ヶ谷 1-2-1	737-0263	2012. 10. 17	1,190.00 m ²
鶴川図書館	鶴川 6-7-2-1-101	735-5691	1972. 2. 15	259.75 m ²
金森図書館	金森東 3-5-1	710-1717	1974. 6. 3	1,499.50 m ²
忠生図書館	忠生 3-14-2	792-3450	2015. 5. 1	1,228.79 m ²
木曾山崎図書館	山崎町 2160	793-6767	1976. 7. 15	320.60 m ²
堺図書館	相原町 795-1	774-2131	1983. 9. 25	429.00 m ²
町田市民文学館	原町田 4-16-17	739-3420	2006. 10. 27	2,156.27 m ²

開館時間と休館日

館名	開館時間		休館日
中央図書館	火・水・金	午前10時～午後8時	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月曜日（祝休日の場合は開館） ・毎月第2木曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館） ・特別館内整理期間 ・年末年始
鶴川駅前図書館	木・土・日・祝休日	午前10時～午後5時	
さるびあ図書館	火・水・金	午前10時～午後6時	
鶴川図書館	木・土・日・祝休日	午前10時～午後5時	
金森図書館			
忠生図書館			
木曾山崎図書館			
堺図書館			
町田市民文学館	火～日、祝休日	午前10時～午後5時	

蔵書統計（図書資料・視聴覚資料）（2018年3月31日現在）

	一般図書	児童図書	地域資料	図書資料合計 (冊)	視聴覚資料 (点)
中央	424,955	66,234	44,655	535,844	42,619
さるびあ	84,479	46,477	4,260	135,216	0
鶴川駅前	74,078	21,845	3,079	99,002	0
鶴川	27,310	21,223	1,812	50,345	0
金森	91,885	39,372	2,191	133,448	0
忠生	63,150	22,568	1,326	87,044	0
木曾山崎	37,845	20,605	1,789	60,239	9
堺	43,946	27,562	2,127	73,635	0
町田市民文学館	27,159	3,317	234	30,710	0
合計	874,807	269,203	61,473	1,205,483	42,628

※視聴覚資料（CD、カセットテープ、LD、ビデオテープ、DVD）

（3）貸出サービス

① 個人貸出

町田市内在住・在勤・在学の方を対象に、利用券を発行し貸出しを行っています。

利用登録後は、全館合わせて本・雑誌など1人10冊2週間（うち新刊扱いの雑誌は1人1冊1週間・貸出用レファレンス資料は1週間）、DVD・ビデオテープ・CD・カセットテープは合わせて1人3点1週間借りることができます。

個人登録者数（町田市）（2018年3月31日現在）

一般	児童	在学一般	在学児童	在勤	合計 (人)
79,879	16,397	1,139	81	1,876	99,372

2017年度 図書資料・視聴覚資料 個人貸出冊数

	一般図書	地域資料	児童図書	雑誌	合計(冊)	視聴覚資料(点)
中央	656,157	3,002	156,292	38,676	854,137	131,192
さるびあ	163,691	343	98,030	18,827	280,891	2(※2)
鶴川駅前	318,003	1,043	143,745	14,806	477,597	1(※2)
鶴川	99,127	171	70,609	10,734	180,641	0
金森	332,220	717	245,523	38,522	616,982	0
忠生	271,064	391	191,716	20,816	483,987	4(※2)
木曾山崎	124,882	191	49,447	13,366	187,886	2(※2)
堺	33,513	118	26,426	3,206	63,263	0
さるびあ移動図書館	26,525	14	17,487	3,678	47,704	0
堺移動図書館	12,540	4	12,471	1,210	26,225	0
町田市民文学館	3,906	16	3,220	449	7,591	0
Web-OPAC(※1)	309,198	1,396	97,869	19,553	428,016	0
合計	2,350,836	7,406	1,112,835	183,843	3,654,920	131,201

※1 インターネットからの貸出延長数

※2 宅配サービスによる貸出数

② 団体貸出

図書館に利用登録がある地域文庫や読書会等を対象に、図書の団体貸出を行っています。

2017年度 団体登録数

区分	種別	団体数	貸出冊数・期間
①学校・地域文庫	小学校・中学校	52	600冊・6ヶ月
	地域文庫	10	
②読み聞かせ団体・その他	保育園・幼稚園	30	300冊・3ヶ月
	読書会	17	
	学童保育クラブ	20	
	おはなし会	39	
	その他	36	
③庁内	市役所各課	54	50冊・1ヶ月
合計		258	

2017年度 図書資料 団体貸出冊数

	一般図書	児童図書	雑誌	合計 (冊)
中央	503	3,506	30	4,039
さるびあ	122	3,915	93	4,130
鶴川駅前	101	229	6	336
鶴川	16	563	4	583
金森	314	1,692	26	2,032
忠生	150	2,645	103	2,898
木曾山崎	15	362	10	387
堺	84	244	1	329
さるびあ移動図書館	5	610	3	618
堺移動図書館	385	1,673	262	2,320
町田市民文学館	23	119	1	143
合計	1,718	15,558	539	17,815

③ 学校図書館支援貸出

小・中学校での調べ学習等で使用する図書を先生の求めに応じて貸出すことで、学校図書館をサポートしています。2008年6月から開始し、さるびあ図書館が担当しています。

2017年度 学校支援貸出冊数等

	小学校	中学校
登録学校数(校)	41	18
依頼学校数(校)	31	4
依頼件数(件)	91	6
貸出総冊数(冊)	3,558	210

④ 市民センター等における図書館資料（予約資料）受渡サービス

近くに図書館がない地域の市民向けに、2010年9月から忠生市民センター、小山市民センター及び南町田駅前連絡所で図書館資料の予約資料受渡サービスを開始しました。

なお、忠生図書館の開館に伴い、忠生市民センターにおける本サービスは2015年4月をもって終了しました。また、2016年1月から子どもセンターばお分館で、2016年7月から成瀬コミュニティセンターでサービスを開始しました。

2017年度 受渡冊数一覧

場所	冊数
小山市民センター	6,106
南町田駅前連絡所	26,847
子どもセンターばお分館	2,740
成瀬コミュニティセンター	7,702

（４）移動図書館サービス

図書館が身近にない地域に対して図書館サービスを継続的に提供するため、3台の移動図書館「そよかぜ号」が2週間に1回、65か所のサービスステーション（さるびあ図書館から2台で43か所、堺図書館から1台で22か所）を巡回しています。



2017年度 移動図書館利用者数・巡回数

	移動図書館利用者数	移動図書館巡回数
さるびあ	10,154	1,021
堺	9,665	425

(5) リクエストサービス

求める図書が見当たらないときは、1人10冊までリクエストをすることができます。対象は町田市内在住・在勤・在学の利用登録者で、申込みはリクエスト用紙によるカウンター受付のほか、館内利用者検索機、インターネットからも可能です。

リクエストを受けた図書が貸出中の場合は、返却後、受付順に貸出しています（リクエストの置きは、用意ができてから10開館日）。図書館で所蔵していない図書の場合は、新たに購入したり、他の図書館から借り入れるなどして、なるべく早く貸出しができるようにしています。

2017年度 リクエスト件数

	カウンター	館内利用検索機	インターネット	合計 (件)
中央	21,258	17,022	108,696	146,976
さるびあ	12,552	5,130	41,304	58,986
鶴川駅前	11,663	9,985	81,419	103,067
鶴川	7,613	2,484	34,712	44,809
金森	16,253	9,214	92,657	118,124
忠生	6,517	6,786	45,077	58,380
木曾山崎	11,803	2,656	22,340	36,799
堺	1,360	696	6,661	8,717
さるびあ移動図書館	4,249	23	2,369	6,641
堺移動図書館	3,492	1	1,439	4,932
町田市民文学館	1,075	240	1,839	3,154
小山市民センター	132	38	6,092	6,262
南町田駅前連絡所	1,210	155	27,639	29,004
ばお分館	22	6	3,035	3,063
成瀬コミュニティセンター	87	159	7,961	8,207
合計	99,286	54,595	483,240	637,121

(6) レファレンスサービス

図書館の資料や機能を活用して、利用者のさまざまな調べものや探しものについてお手伝いするサービスです。中央図書館においては、専用カウンターを設け、各種有料データベースや、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスを活用したサービスも行っています。

2017年度 レファレンス受付件数（中央図書館のみ）

レファレンスカウンター 総受付件数（件）※	レファレンス （一般）	レファレンス （地域資料）
6,793	5,758	1,035

※レファレンスカウンター総受付件数には、貸出しその他を含みます。

(7) 障がい者サービス

目の不自由な方等を対象に、音訳資料・点字資料の貸出し、製作、対面朗読を行っています。また、来館が困難な方には、市民ボランティアの協力により宅配貸出サービスを行っています。

2017年度 対面朗読

実施館	実利用者数	延べ件数	実朗読者数	朗読時間
中央・鶴川駅前	11	281	25	544時間4分

2017年度 視覚障がい者等への障がい者用資料の貸出

音訳（テープ）	音訳（デイジー）※	点字資料・絵本	合計（点）
436	1,676	169	2,281

※デイジー・・・専用機器やパソコンソフトで再生するデジタル録音図書の名称。DAISYという規格に基づき、CD-Rに記録してあります。マルチメディアデイジー10点を含みます。

2017年度 肢体不自由利用者への宅配貸出

	宅配貸出利用者数	宅配ボランティア数	延べ宅配件数	貸出点数
中央	2	3	50	116
さるびあ	2	2	45	90
鶴川駅前	0	0	0	0
鶴川	2	1	47	192
金森	2	2	46	193
忠生	3	4	49	299
木曾山崎	5	4	98	725
堺※	0	1	5	0
合計	16	17	340	1,615

※返却のみ宅配ボランティアを利用している（2017年9月～2018年3月は休館のため忠生図書館で実施）。

(8) 視聴覚サービス

中央図書館では視聴覚資料の貸出しを行っています。館内ではCD・カセットテープ・ビデオテープ・レーザーディスクの視聴（試聴）もできます。

また、持込みのノートパソコンが利用できるパソコン席を設けています。携帯電話会社3社と契約していればインターネットの利用も可能です。

(9) 児童サービス

本と子どもを結びつけるため各館とも児童コーナーの充実に努めており、いつも子どもたちでにぎわっています。子どもへのおすすめ新刊本紹介パンフ「みんなでよもうこどもの本」の発行や、おはなし会、乳幼児向けおはなし会、子ども映画会などの行事も行っています。

2017年度 児童向け事業

	おはなし会		乳幼児向けおはなし会		子ども映画会	
	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数
中央	76	817	42	871	11	415
さるびあ	29	303	25	672	—	—
鶴川駅前	24	303	12	447	—	—
鶴川	27	269	11	99	—	—
金森	49	1,796	12	310	—	—
忠生	24	418	14	256	—	—
木曾山崎	62	493	25	233	10	103
堺	19	408	6	51	5	61
合計	310	4,807	147	2,939	26	579

※図書館まつりプログラムを除く

(10) ヤングアダルトサービス

中学生から20歳くらいまでの年代を対象にしたサービスです。各館ともライトノベルや職業案内の本などを多く取揃えています。特に中央図書館と忠生図書館では、ヤングアダルト用の専用テーブルを設け、利用者が自由に記入できるノートを置いています。

事業としては、一日図書館員のような職業体験、利用者の作品展の開催、ヤングアダルト新刊案内「YA通信」の発行等を行っています。

(11) ホームページ上でのサービス

町田市立図書館のホームページでは、市内の図書館施設の案内や所蔵資料の検索、イベント情報などを見ることができます。また、図書館で利用登録を行った後、ホームページ上でパスワードを登録すると、資料の予約、貸出期間の延長、マイブックリストの作成などを行うことができます。

【町田市立図書館ホームページURL】

<https://www.library.city.machida.tokyo.jp/>

(12) 相互利用サービス

1998年12月に相模原市と、2007年10月に八王子市と、2008年4月に府中市・調布市・日野市・多摩市・稲城市と、さらに2012年4月に川崎市との間で相互利用協定を結び、町田市民が各市の図書館を、前記各市の市民も町田市立図書館を利用できるようになりました。

なお、相互利用市の市民からの資料予約は受付けていません。

個人登録者数（相互利用市民）

2018年3月31日現在

相模原市	八王子市	府中市	調布市	日野市	多摩市	稲城市	川崎市	合計 (人)
10,289	482	37	28	40	150	58	2,488	13,572

2017年度 相互利用貸出冊数

	図書・雑誌	視聴覚資料	ハンディキャップ資料	合計(冊)
相模原市	219,314	27,8285	21	247,163
八王子市	8,473	583	0	9,056
府中市	304	46	0	350
調布市	276	105	0	381
日野市	72	24	0	96
多摩市	1,509	532	0	2,041
稲城市	688	39	0	727
川崎市	45,589	1,273	0	46,862
合計	276,225	30,430	21	306,676

(13) 行事

図書館では、以下のような行事を開催しています。

○ 講演会

利用者の増加につながるよう、他団体などと連携して文化に関する講演会を開催しています。

2017年度 開催講演会一覧

講演会名	開催日	参加人数（人）
「ミュシャ展の見どころ—《スラヴ叙事詩》を中心に」	2017年4月22日(土)	111
「深海にさぐる—地震・火山・大陸と海のなりたち」	2017年7月29日(土)	107
「女性の体幹トレーニング教室」	2017年10月14日(土)	26
	2017年10月21日(土)	11
「親子の運動あそび教室」	2017年10月14日(土)	10
	2017年10月21日(土)	4
「ゴッホ展 巡りゆく日本の夢」	2017年11月30日(木)	273
「紫外線ってなんだろう?～UVチェックストラップをつくろう～」	2017年12月3日(日)	35

○ 映画会

毎週金曜日に、中央図書館6階ホールで映画を上映しています。また、通常の映画会とは別に、青少年映画会を年1回行っています。2017年度の青少年映画会は、7月25日に実施し、参加者は43名でした。

○ 図書館入門講座等

図書館を使い慣れていない方に、図書館の上手な利用法を知ってもらい、気軽に図書館を利用してもらえるよう、本の並べ方や利用者用検索機の使い方、館内見学を内容とした講座を実施しています。

この他、調べ物に役立つレファレンス講座や、大学図書館の利用講座（和光大学共催）なども実施しています。

○ 展示会

中央図書館のエスカレーター壁面や、4・5階にあるショーケースに、個人やグループの作品（絵画・写真・工芸品）を展示しています。展示期間は、原則2週間です。年に1度、1月頃に市広報やチラシなどで翌年度分の募集を行います。

2017年度 実施行事等一覧

行事名	回数（回）	参加者数（人）
講演会	6	577
映画会	43	4,041
図書館入門講座等	8	73
展示会	23	—

○ まちだ図書館まつり

2010年に開催された記念行事をきっかけに、図書館に登録している団体のうち、子どもに関わる団体を中心に呼びかけを行い、市民による実行委員会を立ち上げました。

この実行委員会が企画・広報、運営を行い、市内図書館や文学館を会場として（※）、毎年3月に開催しています。第7回目となる2017年度は、子ども（18歳ぐらいまでを含む）中心というコンセプトを引き継ぎつつ、大学生や大人も参加しやすいように配慮したまつりを目指しました。

（※2017年9月から2018年3月まで工事休館中の堺図書館は、今回未開催）

2017年度 開催実績

開催期間	延べ催し数	延べ参加者数（人）
2018年3月22日～3月25日（4日間）	56	1,597

(14) 町田市立図書館協議会

町田市立図書館協議会は、図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の主催する事業及び図書館奉仕について、審議等を行っています。

学識経験者（2人以内）、学校教育の関係者（2人以内）、社会教育の関係者（5人以内）、家庭教育の向上に資する活動を行う者（1人以内）の10人以内の委員で構成されています。

(15) 町田市子ども読書活動推進計画

町田市では、2004年12月に「町田市子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動に関する総合的な施策を推進してきました。この計画の成果と課題を検討し、2010年4月からは「第二次町田市子ども読書活動推進計画（以下「第二次計画」という。）」を推進してきました。

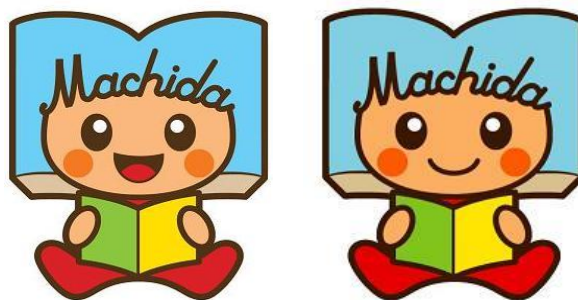
2015年4月からは本計画の第三次計画である「第三次町田市子ども読書活動推進計画」に基づき、32の取組を行っています。

計画の策定経緯

計画名	計画期間
町田市子ども読書活動推進計画	2005年4月～2010年3月
第二次町田市子ども読書活動推進計画	2010年4月～2015年3月
第三次町田市子ども読書活動推進計画	2015年4月～2020年3月

(16) 町田市子ども読書活動推進計画推進会議

町田市子ども読書活動推進計画推進会議は、「町田市子ども読書活動推進計画」を効果的に推進するため設置されている会議です。会議は市民の代表9人と、市の関係部門4課の課長、図書館長の14人で構成されており、市民と行政と一緒に委員として協議するのが特徴です。この会議では、計画の進捗状況の検証に関すること、総合調整に関すること、計画の推進に係る情報交換及び連携に関することを行っています。



町田市立図書館キャラクター「よむぼん」

5. 町田市民文学館

町田市民文学館ことばらんどは、1997年、作家遠藤周作氏の蔵書・遺品の寄贈をきっかけにおこった「町田市に文学館を」の声に応え、2006年10月に開館しました。この間、小説家八木義徳氏や森村誠一氏、作詞家宮川哲夫氏、絵本作家渡辺有一氏の資料など、町田ゆかりの文学者の資料が次々と寄贈されました。これらの後世に伝えるべき町田の文化遺産を収集し、保存・公開を行うことを当館の大きな目的とし、市民が文学を通じて交流し、その成果を発表しあえる「市民の文学活動」の拠点となることを目指しています。

(1) 施設概要

- 所在 町田市原町田4-16-17
- 電話 739・3420
- 構造 鉄筋コンクリート、地下2階、地上3階建て
- 延床面積 2,156.27㎡

(2) 施設内容

- 1階 文学サロン、資料閲覧室、市民研究員室、印刷室
- 2階 展示室、大会議室
- 3階 会議室(6室)、保育室

(3) 利用案内

- 開館時間 会議室・文学サロン 午前9時～午後10時
展示室・資料閲覧室 午前10時～午後5時
- 休館日 月曜日(休日・振替休日のときは開館)
毎月第2木曜日(休日の場合は開館し、翌日休館)
12月29日～翌年1月4日、特別整理日

(4) 各種事業

① 展示事業

町田ゆかりの作家や、文学や言葉の魅力を伝える展覧会のほか、年に一度、夏休み期間中には、子どもたちも楽しめる展覧会を開催しています。



町田市民文学館

2017年度 展覧会一覧

展覧会名	会期日数	入館者数（人）
「本の雑誌 厄よけ展－オモシロ本を求めて42年」	54	6,266
「ことばらんどでたからさがし！～中垣ゆたか展」	56	10,485
「編集者・谷田昌平と第三の新人たち」展	54	2,330
「本をめぐる美術、美術になった本」展	49	4,441
「資料寄託記念 中垣ゆたかミニ展示コーナー」	11	353



「本の雑誌 厄よけ展－オモシロ本を求めて42年」



「本をめぐる美術、美術になった本」展

② 学習事業

「町田の文学」の魅力を発見し、「文学のおもしろさ」や「ことばの力」に触れることができる講座、講演会、おはなし会などを開催しています。

○ 講座等

乳幼児と保護者を対象に「ちちんぷいぷい」、小学生を対象に「子ども俳句教室」、「おとなのためのおはなし会」など“ことばを楽しむ”活動を定期的に行っています。連句講座や文学講座、児童文学講座など、市民の生活を豊かにし、生きる力の糧となる講座を開催しています。また、講座終了後のサークル作りの援助も行っています。

○ 講演会

展示に関連したテーマでの講演会、ことばやさまざまな文学に関連したテーマでの講演会を開催し、“文学はおもしろい”というメッセージを発信します。

2017 年度実施 展示関連事業・学習事業一覧（一般対象）

※**展**=展覧会関連事業、**学**=学習事業

講演会	回数 (回)	参加者数 (人)
展 「ぼくらはこうやって雑誌を作ってきた」	1	94
展 「プロの本好きが語る読書のススメ」	1	67
展 「『本』の雑誌」という雑誌」	1	62
展 「『本』の雑誌』ができるまで～編集ウラ話」	1	76
展 「ぼくらは一緒に大人になった」	1	102
展 「絵本ができるまで～編集者さんとの二人三脚」	1	56
展 「雑誌の現在と未来～編集者・イラストレーターとしての視点から」	1	57
展 「温故知新の人－編集者・谷田昌平の仕事」	1	27
展 「“第三の新人”の文学の魅力」	1	34
展 「谷田昌平との日々 詩人・牟礼慶子のことば」	1	61
展 「『本は文明の旗だ！』一造本家・恩地孝四郎とその時代」	1	64
展 「装幀クロニクルー夏目漱石からはじまる美本の世界」	1	57
展 「福田尚代－私と本と作品と」	1	32
学 「シェイクスピアの翻訳～名せりふの舞台裏」	1	86
学 「新聞小説家としての漱石～「自己本位」の文学とは何か～」	1	99
学 市民協働事業「巣作りとしての文学」	1	91
学 市民協働事業「俳句の世界へようこそ！－連句は雑学のかたまり－」	1	76
計	17	1,141

講座	回数 (回)	参加者数 (人)
展 装幀ワークショップ「文庫本の改装体験」	1	17
展 装幀ワークショップ「活版印刷とフランス装体験」	1	17
学 近代文学講座「読み直す名作～『虞美人草』・「坑夫」～」	5	230
学 文学講座「「声」に出したい中也の詩」「俳句がむすぶ二人の友情」「私の歌が生まれるとき～和歌の誕生と朗詠の魅力～」	5	322
学 連句講座「連句入門講座～ゼロから学ぶ「ことばの曼荼羅」～」	4	81
学 児童文学講座「語りとしての『古事記』～子どもに語るはじまりの物語～」	1	92
学 「文学館で歌会始～現代短歌で学ぶ短歌実作講座～」	1	5
学 実技講座「コミュニケーションのための身体と声づくり」	2	32
計	20	796

イベント	回数 (回)	参加者数 (人)
展 「本の雑誌」編集者による公開編集会議	1	17
展 「流動的読書会」	3	30
展 トークショー「ことばらんどオリキャラ発明会議」	1	90
展 映画会 室生犀星原作「蜜のあわれ」	1	27
展 映画会 遠藤周作原作「沈黙－サイレンス－」	1	126
展 展示解説	15	243
学 おとなのためのおはなし会	12	698
学 紙芝居・大人の時間	10	446
学 図書館で！紙芝居上演会 今、平和を味わう「紙芝居・大人の時間」	1	28
学 市民協働事業 朗読会「時代小説読み語り」	4	347
学 文学館まつり	2	2,440
学 初心者のための百人一首カルタ会	1	17
学 新年を寿ぐ！はじめてのお能体験教室	1	13
学 第7回まちだ図書館まつり「読書会 短編小説を楽しもう！」	1	13
学 ちちんぷいぷい支援隊会議	9	113
計	63	4,648



3・4歳児あつまれ！



紙芝居・大人の時間

2017 年度実施 展示関連事業・学習事業一覧（子ども対象）

※**展**=展覧会関連事業、**学**=学習事業

講座	回数 (回)	参加者数 (人)
展 ワークショップ「4コママンガをつくろう！」	1	22
展 ワークショップ「UFOをつくろう！」	1	15
展 ワークショップ「絵本の世界を体感！～さわれる絵本をつくってみよう」	1	25
展 ワークショップ「すごろくをつくろう！」	1	25
展 ワークショップ「カルタをつくろう！」	1	21
展 ワークショップ「おはなしモビールをつくろう！」	1	23
展 ワークショップ「くるくるプッパー～コラージュ絵本をつくろう！」	1	14
学 ちちんぷいぷい (0～1 歳児親子)	32	691
学 2 歳児あつまれ!“季節”をあそぼ!	5	158
学 2 歳児あつまれ!おはなしと絵本のへや	2	70
学 市民協働事業 ことばであそぼう!3・4 歳児あつまれ!	5	129
学 子ども俳句教室 春・秋 (小学生)	6	77
学 「夏休み親子俳句教室」	1	13
学 創作講座「なつやすみ暑中見舞いハガキ教室」(小・中学生)	1	10
学 創作講座「コラージュで作るカルタ風年賀状教室」(小・中学生)	1	18
学 「文学館で歌会始～現代短歌で学ぶ短歌実作講座」	1	1
学 町田市立成瀬台中学校「社会人せんせー自己紹介ラップをつくろう！」	2	25
学 出張授業「ことば遊び歌遊び」「俳句であそぼう!」「本とともにだちになろう」	3	133
計	66	1,470

イベント	回数 (回)	参加者数 (人)
展 「ことばらんどでたからさがし!～中垣ゆたか展」オープニングイベント「みんなの“たからもの”を描こう！」	1	78
展 「ことばらんどでたからさがし!～中垣ゆたか展」イラスト公開制作	2	457
展 「ことばらんどでたからさがし!～中垣ゆたか展」夏休み子どもおはなし会	4	88
学 クリスマスおたのしみ会 (3 歳～小学生)	1	49
学 初めての人の百人一首カルタ会 (小学生)	1	12
学 初心者のための百人一首カルタ会 (中・高生)	1	1

学	新年を寿ぐ！はじめてのお能体験教室	1	8
学	第7回まちだとしょかんまつり「わらべうたあそび」	1	42
計		12	735

③ 図書館

町田ゆかりの文学者の著作や研究書、市民著作、雑誌、文学全集、児童書、辞・事典類、全国の文学館の情報ファイルなどを文学サロン、資料閲覧室で閲覧することができます。

さらに、市立図書館の利用券を使って資料の貸出し、リクエスト制度を利用することができます。そのほか、文学資料に関する相談（レファレンスサービス）も実施しています。

※ 蔵書数、図書資料の貸出冊数、図書リクエスト件数については、【生涯学習】「4. 図書館」の統計資料を参照。

④ 資料の収集・保存

○ 収集・保存

町田ゆかりの文学者の資料を中心に、文学資料の収集・保存をしています。

○ 調査・研究

町田ゆかりの文学者の資料の調査・研究及び情報の提供を行っています。また、市民の研究活動を学芸員が支援する「市民研究員制度」があります。

2017年度実施 市民研究員制度

市民研究会	回数 (回)	参加者数 (人)
五十嵐浜藻・梅夫研究会	13	65
計	13	65

⑤ 施設貸出

町田市民文学館では、文学に関する研究・創作・読書会・朗読会等を行う団体に対し、以下の施設を貸出しています。

○貸出施設概要

- ・大会議室 定員 54 名（椅子のみ 108 名）
- ・第 1 会議室 定員 12 名
- ・第 2 会議室 定員 12 名
- ・第 3 会議室 定員 6 名
- ・第 4 会議室 定員 12 名
- ・第 5 会議室 定員 12 名
- ・第 6 会議室 定員 30 名
- ・保育室 定員 12 名

○利用時間 午前 9 時～午後 10 時

2017 年度 利用実績

会議室使用回数	会議室利用者数	保育室利用回数	保育室利用者数
3,722 回	35,780 人	170 回	1,667 人

資料編



1. 歴代教育委員

(1) 教育委員

氏名	就任年月日	退任年月日
小菅 朴二	1958. 2. 1	1958. 3. 28
平本 精則	1958. 2. 1	1970. 3. 28
若林 順成	1958. 2. 1	1958. 3. 28
渡辺 一雄	1958. 2. 1	1966. 3. 28
井上 桂一	1958. 2. 1	1965. 3. 28
久保田 佐一	1958. 3. 29	1959. 3. 28
若林 健	1958. 3. 29	1964. 3. 28
田中 邦茂	1959. 3. 29	1971. 3. 28
鈴木 英正	1964. 3. 29	1972. 3. 28
関田 歳明	1965. 3. 29	1969. 3. 28
花形 英一	1966. 3. 29	1970. 3. 28
杉山 一人	1969. 6. 25	1973. 3. 28
木目田 至	1970. 10. 19	1982. 10. 18
前田 忠行	1970. 10. 19	1981. 3. 31
田中 邦茂	1972. 4. 1	1980. 3. 31
宮丸 郁子	1972. 4. 1	1976. 3. 31
渋谷 茂	1973. 3. 29	1981. 3. 28
坂本 孝子	1976. 4. 1	1984. 3. 31
井上 聰	1980. 4. 1	1988. 3. 31
齋藤 謹也	1981. 7. 15	1982. 10. 18
南保 正道	1981. 10. 1	1985. 9. 11
井上 直之	1982. 10. 27	1990. 10. 26
齋藤 謹也	1982. 10. 27	1998. 10. 26
五日市 恭子	1984. 4. 1	1992. 3. 31
寺田 和雄	1986. 4. 1	1989. 4. 3
川尻 泰子	1988. 4. 1	1996. 3. 31
齋藤 秀夫	1989. 4. 4	1993. 3. 31
井上 恭一	1990. 10. 27	2002. 10. 26
西村 絢子	1992. 4. 1	2000. 3. 31
米田 彰	1993. 4. 1	1998. 3. 31
小田桐 玲子	1996. 4. 1	2000. 3. 31
山田 雄三	1998. 4. 1	2010. 3. 31
江森 陽弘	1998. 10. 27	2002. 10. 26
富川 快雄	2000. 4. 1	2012. 3. 31
古舘 和江	2000. 7. 1	2002. 3. 31
名取 紀美江	2002. 4. 1	2008. 6. 30
井関 孝善	2002. 10. 28	2014. 10. 27
岡田 英子	2002. 10. 28	2014. 10. 27
高橋 圭子	2008. 7. 1	2016. 6. 30
渋谷 友克	2010. 4. 1	2014. 3. 31
佐藤 昇	2012. 4. 1	現在に至る
坂本 修一	2014. 4. 1	2018. 3. 31
森山 賢一	2014. 10. 28	現在に至る
八並 清子	2014. 10. 28	現在に至る
坂上 圭子	2016. 7. 1	現在に至る

(2) 教育委員長

氏名	就任年月日	退任年月日
平本 精則	1958. 2. 1	1970. 3. 28
田中 邦茂	1970. 10. 28	1971. 3. 28
木目田 至	1971. 7. 12	1972. 7. 11
田中 邦茂	1972. 7. 12	1978. 3. 28
木目田 至	1978. 4. 1	1982. 10. 18
井上 聰	1982. 10. 28	1985. 3. 31
齋藤 謹也	1985. 4. 1	1987. 10. 26
井上 直之	1987. 10. 27	1990. 10. 26
齋藤 謹也	1990. 10. 27	1994. 10. 26
川尻 泰子	1994. 11. 10	1995. 11. 9
井上 恭一	1995. 11. 13	1998. 10. 26
西村 絢子	1998. 11. 6	1999. 11. 5
井上 恭一	1999. 11. 6	2001. 11. 5
富川 快雄	2001. 11. 6	2011. 11. 5
岡田 英子	2011. 11. 6	2013. 3. 31
佐藤 昇	2013. 4. 1	2018. 3. 31

(3) 教育長

氏名	就任年月日	退任年月日
井上 桂一	1958. 2. 1	1965. 3. 28
関田 歳明	1965. 3. 29	1969. 3. 28
杉山 一人	1969. 6. 25	1973. 3. 28
渋谷 茂	1973. 3. 29	1981. 3. 28
南保 正道	1981. 10. 1	1985. 9. 11
寺田 和雄	1986. 4. 1	1989. 4. 3
齋藤 秀夫	1989. 4. 4	1993. 3. 31
米田 彰	1993. 4. 1	1998. 3. 31
山田 雄三	1998. 4. 1	2010. 3. 31
渋谷 友克	2010. 4. 1	2014. 3. 31
坂本 修一	2014. 4. 1	現在に至る

2. 附属機関委員

※委員構成は、すべて2018年6月1日現在

町田市教育委員会いじめ問題対策委員会委員

氏名	区分	氏名	区分
岡田 行雄	教育	原田 泰孝	法律
杉村 共英	医療	茂木 冴子	福祉

町田市生涯学習審議会委員

氏名	区分	氏名	区分
渡辺 恒彦	社会教育委員	岩本 陽児	生涯学習又は社会教育に関する関係機関の代表
奥平 雄二	〃	山口 洋	〃
瓜生 ふみ子	〃	深沢 眞二	〃
池野 系	〃	福原 信広	〃
関根 美咲	〃	井藤 親子	〃
前山 世津	〃	佐々木 極	公募による市民
吉田 和夫	〃	谷田部 まゆみ	〃
影山 陽子	〃		

町田市社会教育委員

氏名	区分	氏名	区分
渡辺 恒彦	学校教育関係者	関根 美咲	社会教育関係者
奥平 雄二	〃	前山 世津	家庭教育の向上に資する活動を行う者
瓜生 ふみ子	社会教育関係者	吉田 和夫	学識経験者
池野 系	〃	影山 陽子	〃

町田市立図書館協議会委員

氏名	区分	氏名	区分
大石 眞司	学校教育関係者	池野 系	社会教育関係者
坂西 圭子	〃	鈴木 真佐世	〃
若色 直美	家庭教育の向上に資する活動を行う者	小西 ひとみ	〃
石井 清文	社会教育関係者	山口 洋	学識経験者
清水 陽子	〃	瀧 桂子	〃

町田市民文学館運営協議会委員

氏名	区分	氏名	区分
深沢 眞二	学識経験者	多田 洋一	学識経験者
渡邊 正彦	〃	宮本 隆介	〃
竹内 栄美子	〃	吉田 孔一	学校教育関係者
安藤 美奈	〃	武藤 充	市民

町田市文化財保護審議会委員

氏名	区分	氏名	区分
阿諏訪 青美	中世史	小島 政孝	郷土史
阿部 朝衛	考古学	鶴巻 孝雄	日本近代史
内野 秀重	自然誌	浜田 弘明	博物館学・人文地理学
大野 敏	建築史	八木橋 伸浩	民俗学



3. 小・中学校配置図

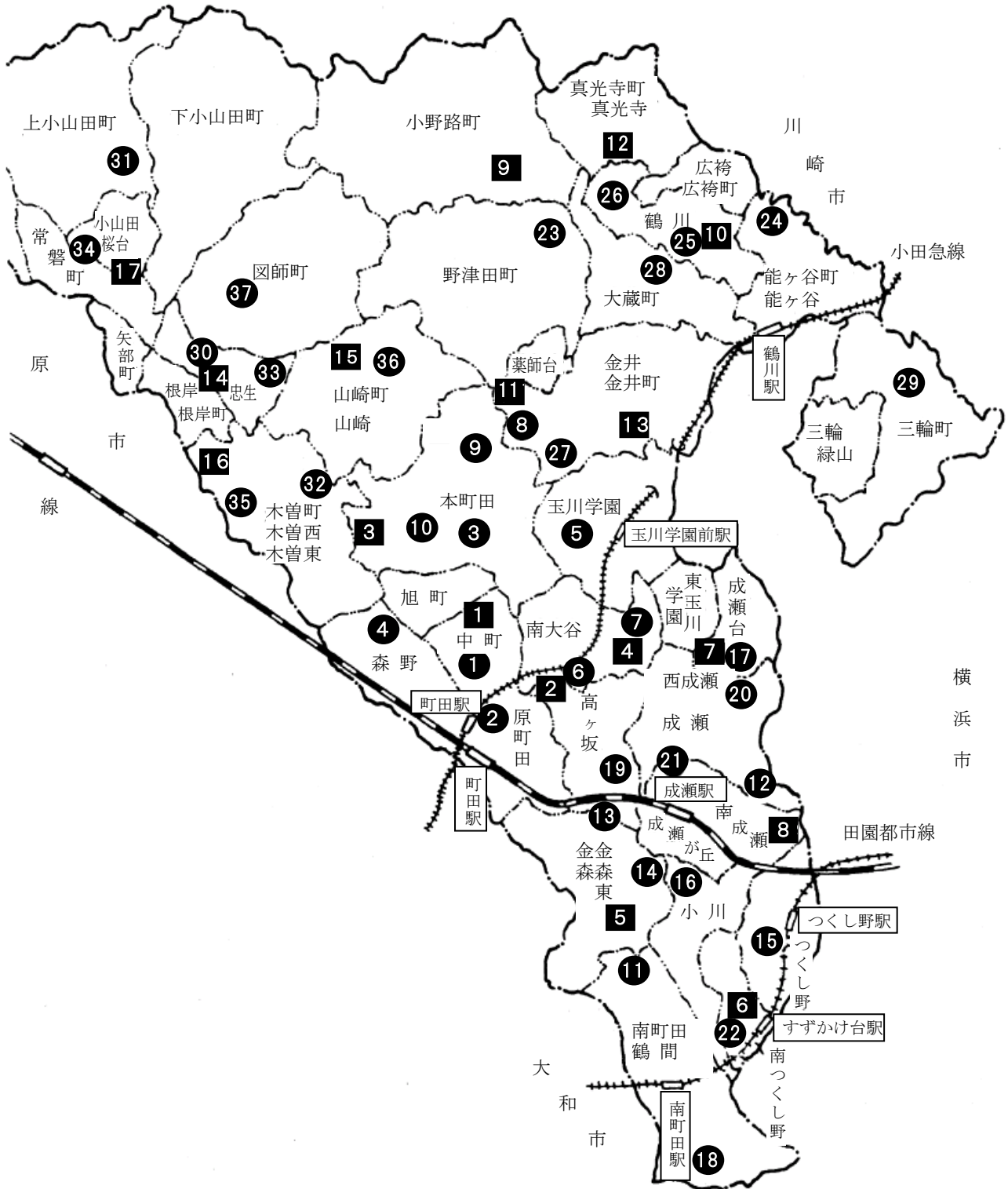


記号	小学校	記号	小学校
1	町田第一小学校	22	南つくし野小学校
2	町田第二小学校	23	鶴川第一小学校
3	町田第三小学校	24	鶴川第二小学校
4	町田第四小学校	25	鶴川第三小学校
5	町田第五小学校	26	鶴川第四小学校
6	町田第六小学校	27	金井小学校
7	南大谷小学校	28	大蔵小学校
8	藤の台小学校	29	三輪小学校
9	本町田東小学校	30	忠生小学校
10	本町田小学校	31	小山田小学校
11	南第一小学校	32	忠生第三小学校
12	南第二小学校	33	山崎小学校
13	南第三小学校	34	小山田南小学校
14	南第四小学校	35	木曾境川小学校
15	つくし野小学校	36	七国山小学校
16	小川小学校	37	函師小学校
17	成瀬台小学校	38	小山小学校
18	鶴間小学校	39	小山ヶ丘小学校
19	高ヶ坂小学校	40	小山中央小学校
20	成瀬中央小学校	41	相原小学校
21	南成瀬小学校	42	大戸小学校

記号	中学校
1	町田第一中学校
2	町田第二中学校
3	町田第三中学校
4	南大谷中学校
5	南中学校
6	つくし野中学校
7	成瀬台中学校
8	南成瀬中学校
9	鶴川中学校
10	鶴川第二中学校
11	薬師中学校
12	真光寺中学校
13	金井中学校
14	忠生中学校
15	山崎中学校
16	木曾中学校
17	小山田中学校
18	小山中学校
19	堺中学校
20	武蔵岡中学校

※2012年4月1日 大戸小学校と武蔵岡中学校が「小中一貫ゆくのき学園」として開校

多摩市

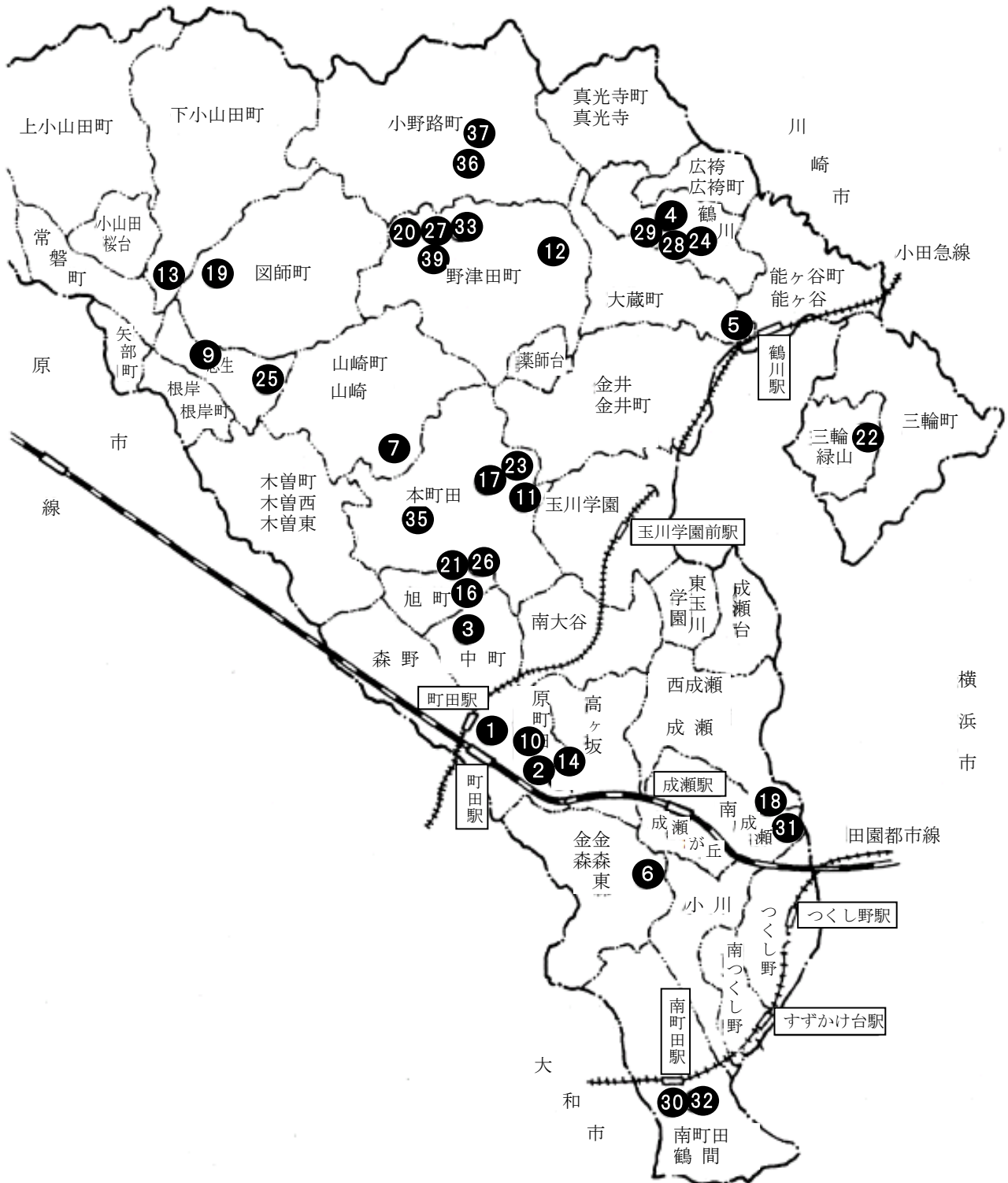


4. 社会教育施設配置図



記号	社会教育施設等	記号	社会教育施設等
①	生涯学習センター	②1	町田市民球場
②	中央図書館	②2	三輪みどり山球場
③	さるびあ図書館	②3	藤の台球場
④	鶴川図書館	②4	鶴川球場
⑤	鶴川駅前図書館	②5	忠生公園ソフトボール場
⑥	金森図書館	②6	町田中央公園テニスコート
⑦	木曾山崎図書館	②7	野津田公園テニスコート
⑧	堺図書館	②8	鶴川中央公園テニスコート
⑨	忠生図書館	②9	鶴川第二テニスコート
⑩	町田市民文学館ことばらんど	③0	鶴間公園テニスコート
⑪	市立博物館	③1	成瀬クリーンセンターテニスコート
⑫	自由民権資料館	③2	鶴間公園運動広場
⑬	考古資料室	③3	上の原グラウンド
⑭	国際版画美術館	③4	相原中央グラウンド
⑮	ひなた村	③5	木曾山崎グラウンド
⑯	大地沢青少年センター	③6	小野路グラウンド
⑰	サン町田旭体育館	③7	小野路球場
⑱	総合体育館	③8	相原中央テニスコート
⑲	室内プール	③9	野津田球場 野津田公園多目的広場
⑳	陸上競技場		

多摩市



5. 年表

明治

年	月	項目
1871(明治4)	2	小野郷学開校(華厳院、万松寺、大泉寺、南仙堂を輪番隔月)
1872(明治5)	8	学制発布
1873(明治6)	3	小野郷学解体
	4~5	市域に19の小学舎開校 小野学舎(小野路)、智新学舎(野津田)、有隣学舎(上小山田)、又新学舎(下小山田)、向明学舎(図師)、 励精学舎(真光寺)、育英学舎(大蔵)、研精学舎(三輪)、新民学舎(小山)、誠教学舎(小山)、開曠学舎 (鶴間)、成高学舎(成瀬)、共研学舎(金井)、昭明学舎(本町田)、真敬学舎(南大谷)、日新学舎(原町 田)、誠意学舎(木曽)、孝養学舎(山崎)、相原学舎(相原)
1874(明治7)		この年、大戸学舎開校
1875(明治8)	6	県の指令により小学舎を学校と改称。村立の学校は村名に改定(小野学舎が小野路学校、智新学舎が野 津田学校、又新学舎が小山田学校、共研学舎が金井学校、昭明学舎が本町田学校、真敬学舎が大谷学 校に改称)
1876(明治9)	7	小山田学校校舎新築
	8	誠教学舎が誠敬学校と改称、中村に校舎新築
1877(明治10)	4	大戸学校が奈良谷に移築
	7	有隣学校校舎新築
	10	金井学校校舎新築
		この年、研精学校が岡上学校と合併
1878(明治11)	3	成高学校が東雲寺火災により観性寺に移転
	5	橋本政直らが学習結社「責善社」を設立
	12	向明学校校舎新築
1879(明治12)	10	野津田学校校舎新築
1880(明治13)	2	研精学校から能ヶ谷学校が独立
	7	私立学校養英館が相原村に開業
		この年、細野喜代四郎・井上光治らが学習結社「琢磨会」を結成
		この年、成高学校は高ヶ坂学校が分立し、成瀬学校と改称
		この年、本町田学校が陶化学校と改称
1881(明治14)	1	石阪昌孝らが中心となり「武相懇親会」を開催
	11	石阪昌孝らが政治結社「融貫社」を設立
1882(明治15)	4	誠敬学校が小山学校と改称
	5	相原学校が中村に校舎新築(通称八丹学校)
	7	政治結社「融貫社」が学習結社「融貫社講学会」に組織変更
1883(明治16)	2	野津田村に文武道場「凌霜館」が設立
		この年、研精学校校舎新築
		この年、日新学校校舎が浄運寺前に新築
1887(明治20)	10	開曠学校校舎が現南一小の地に新築
1889(明治22)	4	市制、町村制の施行により市域は5村(町田村、南村、鶴川村、忠生村、塚村)
1890(明治23)	3	野津田を中心に「玉南青年会」が設立
	10	このころ、町田村に青年学習結社「大成会」が設立
1891(明治24)	1	小山田、高ヶ坂の青年会が結成
	2	町田村の青年学習結社「大成会」が「辛卯会」に改称
1892(明治25)	3	「成瀬青年会」結成
	4	鶴川村井上村長が学校の一新を図るため校名を変更。一部を統合のうえ、第一鶴川尋常小学校から第五 鶴川尋常小学校の5校とする 相原学校、新民学校等が補習科を設置 大戸学校が大戸尋常小学校と改称
	11	青年学習結社辛卯会が町田(青年)倶楽部に改称
1893(明治26)	4	南、北、西多摩三郡を東京府へ移す
1895(明治28)	2	鶴川高等小学校開校
	8	向明小学校に高等小学校併置
		鶴川村教育会設立
1899(明治32)		この年、「小川青年会」結成
1900(明治33)	12	高ヶ坂尋常小学校設立
1901(明治34)	4	相原尋常小学校に高等科併設
	5	小山尋常小学校に高等科併設
		この年、南部4ヶ村教育会設立
1902(明治35)	3	鶴川実業補習学校が発足
1903(明治36)	3	日新・陶化・大谷小学校が統合されて町田尋常高等小学校となる
	5	新民学校と小山尋常高等小学校が合併
1904(明治37)	4	小山尋常高等小学校校舎新築
1908(明治41)	4	鶴川村で第一・第二・第三・第四・第五鶴川尋常小学校と鶴川高等小学校が統廃合され、鶴川尋常高等 小学校となり、小野路、三輪に分教場を設置 大戸尋常小学校と相原尋常高等小学校が合併し、大戸分教場を設置

1909(明治42)	5	開瞭学校が南村尋常高等小学校と改称
	6	現相原小の地に相原尋常小学校の新校舎完成

大正

年	月	項目
1912(大正元)	9	忠生村で向明・小山田・有隣・誠意学校が統廃合され、忠生尋常高等小学校となり、小山田分教場を設置
1913(大正2)	9	南第一農業補習夜学校、南第二農業補習夜学校が発足
1914(大正3)	10	町田農業補習学校が発足 この年、函師青年会、本町田青年会が発足
1916(大正5)	5	堺村青年団が創立
1917(大正6)	1	忠生尋常小学校に忠生実業補習学校併設
1920(大正9)	12	南第一農業補習夜学校が南第一実業補習学校、南第二農業補習夜学校が南第二実業補習学校と改称
1922(大正11)	1	忠生村小山田の同人結社「紅潮社」が同人誌『紅潮』を創刊
1923(大正12)	3	相原尋常小学校に高等科2年、相原実業補習学校を併設
	9	関東大震災で相原尋常小学校校舎が大破
1924(大正13)	1	忠生実業補習学校が農業公民学校となる
1925(大正14)	10	高ヶ坂石器時代遺跡の発掘開始
1926(大正15)	2	高ヶ坂石器時代遺跡が国史跡に指定
	2～5	相原、南村、鶴川等各小学校併設の実業補習学校が農業公民学校と改称
	6～7	各小学校に青年訓練所を併設

昭和

年	月	項目
1927(昭和2)		この年、町田尋常高等小学校に青年訓練所を兼ねた町田農公民学校が併設
1929(昭和4)	4	玉川学園開校 私立町田女学校開校 原町田幼稚園(市域最初の幼稚園)創設
1930(昭和5)	5	町田高等女学校が町田女学校に併設
1932(昭和7)	3	町田女学校廃止
1935(昭和10)	10	青年学校令公布により、市域の各農業公民学校、青年訓練所が青年学校となる
1939(昭和14)	9	浪江虔が鶴川村大蔵に私立南多摩農村図書館を開設
1941(昭和16)	4	市域の小学校が国民学校と改称
1942(昭和17)	3	南村に翼賛青少年団が発会 この年、玉川学園内に興亜工業大学が開校
1943(昭和18)	1	南村で南多摩郡教育会第三支部教育報国挺身隊が結成 この年、南国民学校で学校給食開始
1944(昭和19)	8	市域の各村で品川区の鈴ヶ森、伊藤、立会国民学校の学童集団疎開を受け入れる この年、南村女子挺身隊結成 この年、神戸照子が鶴川村大蔵の慶性寺に寒竹学苑を開設
1945(昭和20)	3	玉川工業専門学校開校
	5	焼夷弾を受け、学童集団疎開寮の妙延寺、万松寺焼失
	9	市域の各国民学校で始業式
1946(昭和21)	10	市域の集団疎开学童の大部分が帰京
	5	私立桜美林学園開校 南多摩青年文化連盟発会
	9	町田図書館設置委員会設立
1947(昭和22)	3	南多摩郡教育研究会(町田市教育研究会の前身)創立 私立町田高等女学校が町田町に移管 市域で6・3制による新制中学校が設置され、男女共学による開校式(町田第一中、南中、鶴川中、忠生中、堺中)
	8	神戸照子が鶴川村大蔵に寒竹文庫を開設
1948(昭和23)	12	町田小(現町田第一小)で学校給食(みそ汁)開始
	3	町田町立町田高等女学校が東京都に移管
	4	都立町田高等学校設立
	6	南中、町田小にPTA結成
	11	市域の教育事務は南多摩教育出張所の所管に
1949(昭和24)	5	町田第一中にPTA結成
1950(昭和25)	5	町田町長、社会教育委員会共催で憲法記念講演会
	6	町議会の議決により町田町公民館を正式に設置
	7	堺中にPTA結成
	10	町田少年補導協会結成

	11	第2回都教育委員選挙(町田町での投票率60%)
1951(昭和26)		南村が社会教育委員会を設置
	10	町田町社会教育委員制度発足
1952(昭和27)	11	郷土芸能「三ツ目ばやし」文部省芸術祭郷土芸能コンクールに出演
	4	町田第二小、町田第三小開校
	5	忠生第二小が独立開校(現小山田小)
	11	市域各町村に公選制教育委員会発足
1953(昭和28)		町田町公民館条例施行
1954(昭和29)	8	原町田に児童館完成
	3	町田町役場内に図書室開設
	4	町田町と南村が合併
1955(昭和30)	10	『鶴川風土記』刊行
	4	町田第四小開校
	6	町田郷土研究会が「井手の沢古戦場の碑」を本町田菅原神社境内に建立
1956(昭和31)		町田第四小で完全給食開始
	2	鶴川村婦人会発足
	9	町田町立図書館創設
1957(昭和32)	10	市域の各町村で新教育委員会(任命制)発足
	4	町田第二中開校
1958(昭和33)	10	八木重吉詩碑完成
	2	市制施行(町田町、鶴川村、忠生村、堺村の1町3か村が合併)
		町田市教育委員会設置
	3	町田市連合青年団発足
	4	南第三小開校
		町田市婦人連絡協議会結成
	10	市青少年問題協議会条例制定
		市社会教育委員設置
		市章制定
1959(昭和34)	11	第1回小学校音楽会(市教委、小教研共催)
		町田市小学校PTA(市P協)発足
	4	小学校科学教育センター設置
		町田第二小に「知恵遅れ学級」開設
1960(昭和35)	8	市営プール開設
	1	ボーイスカウト町田第1団結成
	4	小学校3年生用社会科副読本『わたしたちの町田』創刊
	6	町田第一小玉川分校(現町田第五小)開校
	7	市体育指導委員設置
		市青少年委員設置
1961(昭和36)	12	町田市文化財保護条例制定
	3	町田市文化財専門委員会発足
	4	町田第一中に障がい学級設置
		私立鶴川高等学校開校
1962(昭和37)	6	市青少年対策地区委員会設置
	2	交通安全都市宣言
	4	忠生第三小が独立開校
		中学校科学教育センター設置
		堺中小山分教場廃止
1963(昭和38)	5	緑のおばさん通学路に立つ
	3	鶴川地区給食共同調理所開設
	4	町田第五小開校
		教育相談室開設
		都立町田工業高等学校開校
	5	町田市歌、町田音頭できる
1964(昭和39)	11	『忠生村誌』刊行
	4	鶴川第二小開校
		都立町田青年の家開所
	8	鶴川団地造成に伴う遺跡発掘調査開始(翌年4月まで)
1965(昭和40)		忠生中に学校プール第1号が完成
	1	児童詩集『町田の子』創刊
	4	町田第六小開校
		市立体育館落成
	8	南地区学校プールが南中に完成
1966(昭和41)	11	第1回市民歩こう会
	5	青少年健全育成都市宣言
		鶴川第一小新校舎落成、移転
	8	堺地区学校プールが堺中に完成
		鶴川地区学校プールが鶴川第二小に完成

1967(昭和42)	<p>愛の鐘第1号が市役所屋上に設置</p> <p>11 高ヶ坂石器時代遺跡復元</p> <p>3 第1回町田市社会教育大会開催</p> <p>4 南第三小金森分校(現南第四小)開校</p> <p>7 町田地区学校プールが町田第一中に完成</p> <p>本町田団地造成に伴う遺跡発掘調査開始(翌年4月まで)</p> <p>9 鶴川第三小開校</p>
1968(昭和43)	<p>11 鶴川中新校舎落成、移転</p> <p>3 相原小大戸分校閉校</p> <p>4 南第四小、忠生第四小、忠生第五小、町田第三中開校</p> <p>市教委配属指導主事が2人制</p> <p>教育委員会事務局に青少年課設置</p> <p>5 市民憲章制定</p> <p>玉川学園地区が都下2番目の文教地区に指定</p>
1969(昭和44)	<p>11 小野路町に私立小島資料館開館</p> <p>4 忠生第六小開校</p> <p>5 田端環状積石遺構保存工事完成</p> <p>7 学童保育クラブが市内2か所に開設</p>
1970(昭和45)	<p>1 市役所新庁舎オープン</p> <p>4 緑ヶ丘小、本町田東小開校</p> <p>10 移動図書館車「そよかぜ号」運行開始</p>
1971(昭和46)	<p>12 町田市学校保健会設立</p> <p>4 南第一小つくし野分校、鶴川第四小、薬師中開校</p> <p>障がい者のためのスクールバスがスタート</p> <p>教育委員会事務局に施設課設置</p> <p>教育委員会事務局にスポーツ課設置</p> <p>都立忠生高等学校開校</p> <p>本町田遺跡公園開園</p>
1972(昭和47)	<p>7 町田第三小ほか5校にプール完成(全小・中学校に配置)</p> <p>9 移動図書館車「そよかぜ2号」スタート</p> <p>11 第1回町田市学校保健大会開催</p> <p>2 市立図書館鶴川分館オープン</p> <p>4 つくし野小が独立開校</p> <p>日向山公園テニスコート、中央公園バレーボールコート開設</p> <p>5 市立図書館本館新築完成</p> <p>D51型蒸気機関車が市立図書館本館わき(現すみれ会館横)に展示公開</p> <p>6 町田市学校給食協議会発足</p> <p>10 市子ども会育成会事務連絡協議会発足</p> <p>移動図書館車「そよかぜ3号」スタート</p>
1973(昭和48)	<p>12 町田第二中防音校舎完成</p> <p>3 市少年相談員設置</p> <p>4 本町田西小、藤の台小、鶴川第二中開校</p> <p>都立町田養護学校開校</p> <p>都立町田青年の家が市へ移管、青少年施設「ひなた村」としてオープン</p> <p>5 相原小温室プール開き</p> <p>6 町田第二小に肢体不自由児の訪問学級開級</p> <p>南第一小、南第二小、小山小開校百周年</p> <p>7 移動スポーツ車スタート</p> <p>青少年施設「ひなた村」が活動開始</p> <p>9 みんなの祭り「23万人の個展」</p>
1974(昭和49)	<p>11 郷土資料館(現市立博物館)開館</p> <p>2 第1回子どもマラソン大会開催</p> <p>3 旧荻野家住宅が薬師池公園に移築</p> <p>『町田市史』(上巻)刊行</p> <p>4 南大谷小開校</p> <p>町田第一小開校百周年</p> <p>6 市立図書館金森分館オープン</p>
1975(昭和50)	<p>11 相原小開校百周年</p> <p>2 堺中武道館完成</p> <p>3 旧永井家住宅を薬師池公園に移築</p> <p>4 小川小、成瀬台小、南大谷中、本町田中開校</p> <p>教育委員会事務局が2部制に</p> <p>都立野津田高等学校開校</p> <p>都立町田養護学校が野津田町に移転</p> <p>6 教育相談室に言語相談部門開設</p> <p>図書館で「声の図書」貸し出し開始</p> <p>9 つくし野中開校</p>

1976(昭和51)	12 『堺村誌』刊行 2 町田第四小に「ことばの教室」開級 3 『町田市史』(下巻)刊行 4 忠生第七小開校 郷土資料館が「町田市立博物館」と改称 日本大学第三高等学校開校
1977(昭和52)	5 自然休暇村(長野県川上村)入村式 7 市立図書館木曾山崎分館オープン 10 小山小新校舎落成、移転 3 鶴川中の給食が中止 4 鶴間小、原小、木曾小開校 町田第一中に肢体不自由学級の校舎完成 教育相談室が教育相談所と改称 都立町田養護学校に高等部設置 町田市文化連盟発足
1978(昭和53)	7 自然休暇村のキャビン使用開始 10 市立図書館鶴川分館が移転オープン (この年で、中学校の校舎鉄筋化率、体育館保有率、小・中学校のプール保有率100%) 1 旧永井家住宅が国重要文化財に指定 4 高ヶ坂小、金井小開校 都立成瀬高等学校開校 学校給食に米飯給食導入 東京女学館短大が町田に移転 8 大地沢青少年センターが通年施設としてオープン 10 町田市民ホールが落成 12 町田市公民館新装オープン
1979(昭和54)	3 鶴川共同調理所廃止 4 成瀬中央小、成瀬台中、山崎中開校 学校機械警備開始 9 少年サッカー場オープン
1980(昭和55)	4 南成瀬小、南つくし野小、大蔵小、山崎小、真光寺中開校 都立小川高等学校開校 11 小山田小新校舎完成(木造校舎解消) 第1回町田市障がい学級、養護学校連合マラソン大会開催
1981(昭和56)	7 薬師中水泳部が都大会で優勝 8 FC町田が第5回全日本少年サッカー大会で優勝 12 第1回公民館まつり
1982(昭和57)	4 三輪小、南成瀬中が開校
1983(昭和58)	2 忠生中事件起きる 4 大戸小、木曾中、武蔵岡中開校 都立山崎高等学校開校 8 地域教育相談所開設 9 市立図書館堺分館開館
1984(昭和59)	4 小山田南小、金井中、小山田中開校 木倉入谷戸遺跡から和銅開珎出土 法政大学多摩キャンパス、東京家政学院大学多摩キャンパス開校 5 小山田1号遺跡が特殊樹脂加工を施して公園としてオープン 11 町田ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ誕生
1985(昭和60)	2 忠生中が『学校再建の歩み』刊行 8 第1次町田市教育交流視察訪中団 11 民権の森に「自由民権の碑」建立 12 教育研究所が原小内にオープン
1986(昭和61)	3 関東地方最古の仏像(誕生釈迦仏立像)が東雲寺で発見 8 第2次町田市教育交流視察訪中団 10 塩川文相が忠生中視察 11 町田市立自由民権資料館オープン
1987(昭和62)	4 町田市立国際版画美術館オープン 6 市立中学校外国人英語学習指導補助者制度発足
1988(昭和63)	5 ナイター設備付き「三輪みどり山球場」オープン 8 町田市中学生中国訪問団 12 『町田市教育史』(上巻)刊行

平成

年	月	項目
1989(平成元)	7	自然休暇村本館オープン 教育広報『まちだの教育』創刊 教育委員会事務局が森野分庁舎へ移転
	8	忠生第五小で余裕教室を一般開放
	9	忠生少年野球場オープン 第1回町田薪能
	10	市立室内プールオープン
1990(平成2)	1	自然休暇村に大型望遠鏡設置
	3	『町田市教育史』(下巻)刊行 室内プール入場者10万人
	4	国際版画美術館にハイビジョンギャラリー
	10	市立陸上競技場オープン 市立総合体育館オープン
	11	市立中央図書館オープン
	12	町田市市民大学構想検討委員会が答申
1991(平成3)	6	大地沢青少年センター本館オープン
	7	国際版画美術館に110インチのハイビジョン
	8	室内プール利用者が100万人を突破
	11	町田市公民館が文部大臣表彰
1992(平成4)	3	本町田遺跡、西谷戸横穴墓群が東京都指定史跡に 『町田市教育史』(資料編)刊行
	7	市立図書館全館がオンライン化
	8	ニュージーランドへ第1回中学生海外派遣団
	9	町田第一中体育館・温水プール落成
	11	子ども議会が開会(小学6年生)
1993(平成5)	1	ニュージーランドの中学生来訪
	6	まちだ市民大学HATSが開校
	7	ひなた村新装オープン
	9	忠生中体育館・プール落成
1994(平成6)	2	町田第四小内にまちだ市民大学の活動拠点が完成
	7	「町田市余裕教室活用計画案策定委員会」報告書まとまる
	10	青少年課発足
	11	市立小・中学校の余裕教室の活用による高齢者福祉施設設置事業において、町田市がパイロット自治体に指定 鶴間小が「学校給食優良学校文部大臣表彰」を受賞
1995(平成7)	1	大地沢青少年センターにて町田市のジュニアリーダーと韓国の青少年が国際交流
	4	学校週5日制を月2回実施(毎月第4土曜日)
1996(平成8)	3	鶴川第二小が東京都学校給食優良学校として表彰される 町田市子どもセンター建設計画検討委員会が答申
	5	青少年健全育成都市宣言30周年記念事業スタート 子ども憲章実行委員会が子どもたちの手による「子ども憲章」を発表
	11	自由民権資料館新装オープン
1997(平成9)	10	鶴川第二小が「学校給食優良学校文部大臣表彰」を受賞
1998(平成10)	4	つくし野小の余裕教室を活用した高齢者福祉施設「つくし野デイサービスセンター」が開所
	12	町田市立学校適正規模適正配置等審議会が答申 相模原市と図書館の相互利用開始
1999(平成11)	3	南中体育館・温水プール落成
	4	鶴川第四小の余裕教室を活用した高齢者福祉施設「デイサービス鶴川」が開所
	5	「町田市子どもセンター“ばあん”」がオープン
2000(平成12)	1	「南大谷子どもクラブ」がオープン
	4	教育部が学校教育部に、文化部が生涯学習部に名称変更 市教委配属指導主事が4人制
	7	金森図書館が移転新築オープン
2001(平成13)	3	『わたしとわたしたちー人権と民権を考えるー』刊行
	4	忠生第四小と木曽小を統合、「木曽境川小学校」が開校 サン町田旭体育館オープン
	10	子ども議会が開会(中学生)
2002(平成14)	1	新しい成人式「二十祭まちだ」を開催 鶴川中新校舎、体育館、温水プール落成
	4	鶴川中が新校舎に移転 木曽境川小が本校舎に移転 本町田西小、緑ヶ丘小、原小を統合、「本町田小学校」が開校 教育研究所が旧忠生第四小に移転 学校週5日制が完全実施

2003(平成15)	<p>小・中学校全校に「学校運営協議会」設置 市民大学HATSが森野分庁舎に移転 子どもセンター“ばあん”来館者20万人 5 学生教育ボランティア制度開始 10 まちだ中央公民館(町田センタービル6階～8階)オープン 町田第一小体育館、プール、増築校舎完成 3 「町田市立小・中学校選択制度検討委員会」報告書答申 4 本町田小が本校舎に移転 教育センターに小学校適応指導教室を開設 忠生第五小・忠生第六小・忠生第七小を統合、「七国山小学校」が開校 小・中学校全校に「主幹」職の教員配置される 青少年課・学務課一部業務(私立幼稚園等保護者補助金等)を子ども生活部(子ども総務課・児童青少年課)へ組織移管替え 指導課事務見直しに伴い4係(事務・指導・教職員・就学相談)が3係(管理・教職員・就学相談)制に 学校施設管理センター、忠生第五小学校跡地に設置</p>
2004(平成16)	<p>7 小山ヶ丘小学校建設に着工 3 「町田市立中学校給食実施計画」履行を答申 4 七国山小が本校舎に移転(学校適正規模適正配置事業に伴う小学校3校統合終了) 「町田市立小・中学校選択制度」開始 指導課教育センター係発足(旧教育研究所と旧教育相談所組織を改組) 教育センターに指導主事(市費負担)を新たに1人配属 6 町田市教育センター改装オープン 7 町田市立文学館着工</p>
2005(平成17)	<p>4 「小山ヶ丘小学校」が開校 小・中学校全校で「教頭」から「副校長」に名称変更 小学1年生の「生活指導補助者」91名を31校に派遣 成瀬台小に「通級指導情緒障がい学級」を開設 小・中学校「授業力」向上プログラム～9年目までの全教職員対象 『発掘された町田の遺跡』全面改訂(前回1977年発行以来) 教育総務課の3係(総務・経理・企画調整)を新たに3係(総務・事務・学校環境整備)に再編 上の原グラウンドオープン 相原中央グラウンドオープン</p>
2006(平成18)	<p>9 中学校給食を弁当併用外注方式により4校(忠生中・小山田中・堺中・武蔵岡中)で開始 中学校2年生職場体験授業を実施 1 小・中学校に学校サポーター導入 3 小・中学校と教育センターを結ぶ学校ネットワークを整備 インターネットでオーストラリアの小学生と国際交流 4 体育施設及び自然休暇村の管理、運営を指定管理者へ移行 田端環状積石遺構を保存・復元 小野路球場・グラウンドオープン 木曽山崎グラウンドオープン 相原中央テニスコートオープン</p>
2007(平成19)	<p>5 中学校給食4校で追加実施(南中・つくし野中・成瀬台中・南成瀬中) 10 町田市民文学館ことばらんどオープン 4 組織改正により、施設課の一部業務を営繕課へ移管 特別支援教育開始 学校支援ボランティア開始 5 中学校給食4校で追加実施(鶴川中・真光寺中・薬師中・鶴川第二中) 6 e-ラーニング実施 8 野津田球場オープン</p>
2008(平成20)	<p>10 八王子市と図書館の相互利用開始 12 函師小学校建設に着工 『武相自由民権史料集』(全6巻)刊行 3 堺中学校体育館・プール改築・増築校舎完成 4 組織改正により、スポーツ課・博物館・国際版画美術館を文化スポーツ振興部へ、ひなた村・大地沢青少年センターを子ども生活部へ移管 組織改正により、社会教育課を生涯学習課に名称変更し、一部業務を文化振興課に移管 学校環境整備係(教育総務課)を学校施設管理センター(施設課)へ所管替え 都立町田養護学校の学校名称が「都立町田の丘学園」に変更 小中一貫教育「町田っ子カリキュラム」が開始 京王沿線七市の図書館の相互利用開始 5 中学校給食3校で追加実施(町田第一中・町田第三中・南大谷中) 6 中学校給食1校で追加実施(町田第二中) さるびあ図書館を基点に学校図書館支援貸出事業スタート 8 「町田市の教育に関する市民意識調査」実施 10 「町田市学校支援実行委員会」設立 11 小山中央小学校建設に着工</p>

2009(平成21)	<p>2 町田市教育プランを策定 町田市民文学館来館者10万人</p> <p>3 『町田市立小・中学校校歌集』発行</p> <p>4 保健給食課を新設し、学務課の一部業務を移管 「図師小学校」が開校</p> <p>5 中学校給食4校で追加実施(本町田中・金井中・山崎中・木曾中)し、全中学校で給食を実施</p>
2010(平成22)	<p>6 モデル校に学校支援地域理事を設置。その学校を「スクールボード校」としてスタート</p> <p>3 第1回中学生「東京駅伝」大会において男女とも優勝</p> <p>4 「小山中央小学校」が開校</p> <p>9 忠生センター、小山市民センター、南町田駅前連絡所で図書館資料の予約資料受渡サービスを開始</p> <p>10 小山中学校建設に着手</p>
2011(平成23)	<p>11 「フェスタぶらりライブラリーinまちだ」開催(中央図書館)</p> <p>3 本町田中学校閉校</p> <p>8 中学校普通教室のエアコン設置</p> <p>9 忠生第一小学校が忠生小学校に名称変更</p>
2012(平成24)	<p>11 「2011年度町田市子ども教育委員会」を開催</p> <p>4 大戸小学校と武蔵岡中学校が「小中一貫ゆくのき学園」として開校 「小山中学校」が開校 生涯学習センターオープン 川崎市と図書館の相互利用開始</p> <p>6 学校施設管理センターが本町田中学校跡地へ移転</p> <p>7 市役所移転</p> <p>10 鶴川駅前の複合型文化施設「町田市文化施設和光大学ポプリホール鶴川」内に、鶴川駅前図書館がオープン</p>
2013(平成25)	<p>3 第4回中学生「東京駅伝」大会において男女総合優勝</p> <p>4 組織改正により、教育センターが指導課から独立し課相当となる</p> <p>6 教育センターに中学校適応指導教室を開設 教育センターに「まちだJUKU」を開設 図書館事業計画策定</p>
2014(平成26)	<p>7 町田市文化財総合活用プランを策定</p> <p>2 町田市教育プラン(改定版)を策定</p> <p>3 町田市生涯学習推進計画を策定</p> <p>4 小中一貫教育「町田っ子カリキュラム」が「規範教育」、「キャリア教育」、「食育」の3領域になる 教育総務課の2係(総務・事務)を新たに2係(総務・学校運営支援)に再編 成瀬中央小学校に「言語障がい学級」を開設</p> <p>9 小・中学校給食費を改定 町田市いじめ防止基本方針策定</p>
2015(平成27)	<p>10 鶴川第一小学校校舎改築工事着工式を実施</p> <p>3 図書館情報システムリニューアル</p> <p>4 教育総務課の車両担当が、財務部管財課車両管理係に統合 町田市教育委員会いじめ問題対策委員会及び町田市いじめ問題調査委員会条例を制定 小学校給食の調理業務委託を開始(初年度は、町田第三小・町田第六小・南第四小・鶴川第四小・小山田小・木曾境川小の6校)</p> <p>町田市文化財保護条例を改正し、登録文化財制度を導入</p> <p>5 忠生市民センター内に、忠生図書館がオープン 町田市学力向上推進プラン、家庭学習の手引き作成 町田市学力向上推進フォーラムを開催 町田市特別支援教育推進計画策定 学校施設管理センターが忠生第六小跡地へ移転</p>
2016(平成28)	<p>8 町田市民文学館来館者50万人</p> <p>1 町田市登録有形文化財として、西谷戸横穴墓群出土圭頭大刀、野津田神社幟(石阪昌孝揮毫)、善寧児先生碑(通称 ジェンナー碑)を登録 子どもセンターばお分館で図書館資料の予約資料受渡サービスを開始</p> <p>4 学校施設管理センターを廃止し、施設課に学校用務担当課長を配置 学校用務業務委託を開始(初年度は、町田第五小・本町田東小・南第三小・鶴間小・小山小・南大谷中・鶴川第二中・小山田中の8校) 小学校給食の調理業務委託の拡大(新たに、町田第二小・南成瀬小・南つくし野小・鶴川第二小・忠生小・小山田南小の6校に導入。委託校は計12校) 忠生小に「自閉症・情緒障がい学級」を開設 南成瀬中に「情緒障がい等学級」を開設 小学校情緒障がい等学級の巡回指導開始(初年度は町田第四小を拠点校とした8校に導入)</p> <p>7 成瀬コミュニティセンターで図書館資料の予約資料受渡サービスを開始</p>
2017(平成29)	<p>10 町田市民文学館開館10周年</p> <p>4 学校用務業務委託の拡大(新たに、町田第三小・南大谷小・小川小・鶴川第四小・忠生第三小・大戸小・南成瀬中・忠生中・武蔵岡中の9校に導入。委託校は計17校)</p> <p>5 町田市学力向上推進フォーラムを開催</p>

2018(平成30)	8 ICTモデル校(堺中学校、小山ヶ丘小学校)の普通教室へ大型提示装置を配備 12 ICTモデル校(堺中学校、小山ヶ丘小学校)へ教員用・児童生徒用Chromeブックを配備 3 山崎小学校肢体不自由学級を町田第六小学校肢体不自由学級に統合 4 町田市内の全小学校で情緒障がい等通級指導学級(サポートルーム)の巡回指導化
------------	---

6. 町田市子ども憲章

みんな自分に素直に生き、
そしてお互いを認め合うそんな社会へ…

それは、みんながそれぞれの生き方を追うことができるということ。
そして、他の誰とも違うかけがえのないわたしが、
まわりのすべてのものとともに、生きるということ。

人間尊重社会の実現

すべての人には平等な権利がある。でも、自分勝手に行動するだけはいけない。
——相手の立場になって気持ちを理解し、お互いを認め合える社会をつくっていきます。

自主性の確立

「自分から」。それがいちばん大切なこと。人にやってもらえばかりではだめなんだ。
いつも楽しくなるよう
——自分の道は自分で切り開いていきます。

個性の尊重

人はみんな一人ひとり違う。みんなと違っててもこわくない。当たり前のことなんだ。
だから、
——それぞれが持っている自分らしさを大切にします。

命の大切さ

いのちがあるのは人間だけではない。動物にも植物にもいのちがある。だから、
——みんなで助け合って生きていきます。

学ぶ心の大切さ

経験から学ぶことは、自分の可能性を広げる。むだなことなんてない。だから、
——ものごとに前向きに取り組んでいきます。

友情の大切さ

世界中のどんな人でも、友だちはかけがえのないもの。いつも気持ちがわかり合える、
そんな仲間。だから、
——仲間を大切に続けます。

夢を追う気持ち

現実にとらわれなくともいい。わずかな可能性でも、
——自分の夢をもち続けます。

7. 問い合わせ先



学校教育部

教育総務課	森野 2-2-22 (10 階)	042-724-2172
施設課	森野 2-2-22 (10 階)	042-724-2174
学務課	森野 2-2-22 (10 階)	042-724-2176
保健給食課	森野 2-2-22 (10 階)	042-724-2177
指導課	森野 2-2-22 (10 階)	042-724-2154
教育センター	木曾東 3-1-3	042-793-2481

生涯学習部

生涯学習総務課	森野 2-2-22 (10 階)	042-724-2181
生涯学習センター	原町田 6-8-1	042-728-0071
図書館 (中央図書館)	原町田 3-2-9	042-728-8220
町田市民文学館	原町田 4-16-17	042-739-3420



町田の教育 2018

発行 2018年(平成30年)10月
編集・発行 町田市教育委員会
学校教育部 教育総務課
町田市森野 2-2-22
電話 042・724・2172

刊行物番号

18-40

[市内印刷]

